臺灣日日新報　夕刊
八月二十四日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
[illegible] 東京支局 大阪支局 花蓮港支局 臺南支局 臺中支局

貴衆兩院の本會議（二十四日）

全院委員長、常任委員長の選擧

貴族院議事

全院委員長松平賴壽伯

勅語奉答文を可決

【東京二十四日發電通】二十四日の貴族院本會議は午前十時五分開會

德川議長 開院式に際し臨御ありました際優渥なる勅語に對し奉答文を議長の手許で起草致しましたから朗讀します

とて奉答文を朗讀し滿場一致起立して敬意を表すかくて德川議長は奉答文捧呈のため直ちに參內近衞副議長代つて議長席に着き直ちに日程

一、全院委員長選擧

に入り無記名投票の結果投票數二百十八票中

松平賴壽伯（研）　二一三票
一條實孝公（火）　二
佐々木行忠侯（火）　一
無效　二

にて松平賴壽伯當選す、次で各部にて常任委員の互選を行ふため十時二十六分一旦休憩、十一時十八分再開

德川議長 宮中に參內して天皇陛下に拜謁仰付けられ奉答文を捧呈致しました所更に優渥なる勅語を賜はりました

と告げ全院起立の裡に勅語を奉讀し次に休憩中行ひたる常任委員互選の結果に就いて書記官をして報告せしめ十一時三十五分散會

貴族院の奉答文

【東京二十四日發電通】貴族院の奉答文左の如し

奉答文

茲ニ第六十三回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等[illegible]聖旨ヲ奉體シ[illegible]協贊ノ任ヲ竭シ以テ[illegible]ヲ期ス[illegible]謹ミテ奉答ス

貴族院議長[illegible]德川家達[illegible]
天皇陛下ニ上奏ス

衆議院議事

全院委員長伊藤仁太郎氏

各常任委員の選擧

【東京二十四日發電通】衆議院本會議は二十四日午前十時三十分開會秋田議長は勅語奉答文捧呈のため宮中に參內せしため植原副議長議長席に着き書記官から諸般の報告ありたる後日程に入り、日程第一

全院委員長選擧

に入り無記名投票の結果

投票總數　三百六十六票
伊藤仁太郎（政）　三三六
村上[illegible]（民）　二四

町田忠治、[illegible]、濱田國松三氏各一票にて伊藤氏當選次で常任委員（四十五名）の選擧は[illegible]件を異議なく決定し、日程第二

常任委員の選擧

に入り

植原副議長 之より常任委員の選擧に入ります各員は各部室に參集し常任委員を選擧しその結果を議長の手許まで報告されたい

と述べ十一時十四分休憩、その間各部に於て右常任委員の互選を行ひ十一時五十分再開

秋田議長 宮中に參內拜謁仰付けられ恭々しく奉答文を捧呈した所畏れ多くも優渥なる勅語を賜はりました

とて總員起立の裡に勅語を奉讀し次で書記官をして休憩中行つた各常任委員互選の結果を報告せしめた後

秋田議長 各常任委員は本會議散會後各委員室に於て委員長理事を互選の上議長まで報告ありたい

と述べ[illegible]今期議會は本會議日を特に定めず本會議中と雖も委員會を開き得ることとし會期日は[illegible]之を定むること議案の上程に正規の日數を要せざることを諮り異議なく午後零時二分散會

兩院議長參內

勅語奉答文捧呈

優渥なる勅語を賜はる

【東京二十四日發電通】德川、秋田兩院議長は二十四日午前十一時五十分宮中に參內十一時[illegible]鳳凰の間に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ、恭しく兩院の奉答文を捧呈したるに陛下には御嘉納遊ばされ左の如く優渥なる勅語を賜ひ兩議長は感激退下した

貴族院ノ深厚ナル[illegible]ヲ嘉ス
衆議院ノ深厚ナル[illegible]ヲ嘉ス

滿洲國卽時承認懇親會

【東京二十四日發電通】國民同盟主催の滿洲國卽時承認懇親會は二十三日午後六時より丸の內會館において開會、出席者三百餘名世話人を代表して[illegible]氏開會の挨拶を述べた後[illegible]を座長に推し議事に入り、滿場一致左の決議を可決、次で中央[illegible]東洋協會[illegible]國民外交協會[illegible]諸氏の熱烈なる演說あり終つて晚餐會に移り天皇陛下萬歲を三唱して散會した

決議

政府は既成事實たる新滿洲國家の承認を卽時斷行し內外の懸案を一掃し日滿兩國共存の國策を遂行すべし

銘酒 白鹿

陸軍特別大演習の參加部隊、司令官

統監部の主要職員

【東京二十四日發電通】本年度陸軍特別大演習參加部隊は

一、第三師團（名古屋）
一、第四師團（大阪）
一、第五師團（廣島）
一、第十六師團（京都）

の四個師團と決定この外飛行隊、高射砲隊、戰車隊、野重砲兵隊、騎兵旅團等の特殊部隊も多數參加し且つ各師團とも相當多數の豫後備役をも召集參加せしめ近來稀有の大規模をもつて大々的に行はれ[illegible]第三、第五師團となるものと見られ、[illegible]司令官としては[illegible]有力である同大演習の日程は十一月九日兩軍指定地集合十一日演習、十三日演習、十四日觀兵式と豫想され統監部主要職員は左の如く見られてゐる

◇大本營幕僚長　參謀總長元帥陸軍大將　載仁親王
◇同高級幕僚　參謀次長陸軍中將　眞崎甚三郎
◇特務機關長　參謀本部總務部長　陸軍少將　梅津美治郎
◇大本營幕僚（作戰部長）　參謀本部第四部長　陸軍少將　西尾壽造

武藤全權一行滿洲へ船出

昨夜關釜連絡船で

【下關二十四日發電通】重大使命を帶びて渡滿する武藤大將、小磯參謀次長一行は東郷神社に參拜を濟めた上滿都に盛大な歡送迎を受けつつ二十三日午後九時四十分下關着杉山第十二師團長、中國下關要塞司令官、關門兩市長その他有志五百名の盛んな送迎を受け直ちに連絡船[illegible]に搭乘[illegible]國民の期待に副ふ決意で[illegible]

政友、精鋭を揃へ政府に肉薄の策戰

陣頭に立つ鬪士の顏觸

【東京二十四日發電通】政友會の[illegible]政府の外交經濟に對する質問戰は二十三日首腦部會議の結果に基き山口幹事長は鈴木總裁と協議の結果

第一陣 大口喜六氏を立たしめ政府の財政經濟、殊に農村小商工業者救濟に關する質問をなさしめ

第二陣 に森恪、松岡洋右兩氏の內より一人を立たしめ外交問題に關し質問

第三陣 に濱田國松氏をして地方官更迭問題、永井拓相失言問題、明朗政治等に關する質問をなさしめ

本會議の質問よりも寧ろ[illegible]委員會に主力を注ぎ首腦部會で決定された[illegible]太田正孝、津雲國利氏等をして充分論議を盡さしむることに決定した

壇上に起つ政友の鬪士

（上から）大口喜六、森恪、濱田國松の三氏

臺灣陳情團首相を訪問

折惡しく不在で柴田官長と面會

【東京特電二十三日發】臺灣米統制についての臺灣陳情團一行は本日[illegible]の案內で首相官邸に首相を訪問したが折惡しく不在のため柴田書記官長に面會し[illegible]

滿洲問題論議の聯盟のプログラム

總會の開催は十一月上旬か

【東京二十四日發電通】二十三日ゼネバ代表部より外務省に到達せる報告に依れば滿洲問題に對する今秋の國際聯盟の行動は左の如きプログラムに依ることとなつた

一、リットン卿の報告は九月十五日頃聯盟事務局に提出され事務局は九月末日までに報告書の飜譯を終り日支兩國及び各理事國に配付す
二、各理事國は約二週間右報告書を研究す
三、リットン卿の報告書の審議のため十月十二日よりゼネバに公開理事會を開く
四、公開理事會は約一週間審議の後右報告書を總會に移す

從つて來る十一月二十日頃十九ヶ國委員會開催總會としての審議に入ることとなり總會の開催は十一月上旬となる模樣である

松岡洋右氏を討議に參加せしむ

聯盟理事會と總會で

【東京二十四日發電通】滿洲問題審理のため十月中旬より聯盟理事會及び總會の開催される事は確定的となつたが我國は聯盟の意向如何に拘らず滿洲國を正式承認するに決し、然もその時期は九月十五日頃と內定してゐる以上聯盟と我國との正面衝突は免れぬ所である。而して政府は場合に依つては最初より決裂の態度に入るを避け理事會及び總會には長岡、佐藤兩大使の外に特に本國より松岡洋右氏を派し討議に參加せしめ我國の滿洲承認に對する聯盟の動向を注視するに決してゐる

報告書の結論今明日中に討議

各委員は本國と連絡をとり討議にも其結果反映せん

【北平二十三日發國際】調査團の報告書は結論を除く大部の起草を了つた模樣で、結論の起草はリットン卿が[illegible]書き上げてゐるが、リットン卿は時々相談にあづかつてゐるが、二十四日か二十五日には正式に委員會の討議にかけられるものの如く各委員はその國を代表せず[illegible]を代表するといふのが表面の建前だが夫々本國政府と連絡をとり相當の程度迄[illegible]のはまぎれもない事實で、リットン卿も英政府の訓令を受けてゐると見られる節が多い。よつて結論の討議には各國の利害關係が率直に反映する譯だ。目下リットン卿が頭を[illegible]のは結論の[illegible]用語の[illegible]と使用字句で日支何れに有利か一見して判明しない表現を用ゐてゐる箇所が相當多く、明白な文字で書かれてゐるものでなからうといふ意見が有力である

樺太、東京間の直通電話架設

來年度から二ヶ年計畫

總工費は二百萬圓

【豐原二十四日發本社特電】[illegible]樺太東京間直通電話架設を計畫し、[illegible]

大都市

と通話する事が[illegible]

一の足

[illegible]

蓬萊丸

神戶を出港

【神戶特電二十三日發】蓬萊丸は[illegible]

知本から大武へ

パイワン族を引見訓示

總督の東部巡視

【臺東二十四日發本社特電】東部巡視中の中川總督は二十三日[illegible]二十四日は[illegible]自動車を[illegible]大武に向つた、途中カクリン社で自動車を降り[illegible]パイワン族を引見し訓示をなし[illegible]二十五日午前七時發午後六時[illegible]同日に[illegible]十時開[illegible]

松井中將と釜山で會見

【門司二十三日發本社特電】武藤大將は二十四日朝釜山で[illegible]より歸りつつある松井中將と會見することとなつてゐる

知事の訓示傳達

【嘉義電話】[illegible]は二十四日午前八時[illegible]に參集し二十二日[illegible]會議における今川知事の訓示を傳達した

米棉も好調

【ニューヨーク二十三日發國通】米棉市場はウオール街及び地場筋の買に上進一時は一仙半ドル高となつたがその後小甘く一時前日引値近く下つたが持直し終日堅調持續し引値五六ポイント高に引けた

定時出港したが[illegible]蓬萊丸と入港[illegible]吉田博士は[illegible]

その日その日

○

政友會がどれだけ頑張るか、恐らく潮時を見て旗を捲き、六三議會もめでた〳〵だらう

○

[illegible]

○

日支兩國の[illegible]

○

兄弟[illegible]永久に[illegible]ものでないからだ

○

[illegible]心中の仕そこなひ

○

ドイツのファッショが[illegible]私刑を行ひ[illegible]死刑に[illegible]國の政府案外やりをる

○

これもでのヒトラー君、[illegible]を[illegible]かどうか、[illegible]チス[illegible]今後は見もの

○

[illegible]「米の代表」[illegible]く活動してゐる——

○

但し政府筋だけに頼らず[illegible]面にも陳情するがよい、相手はうるさい人々だ

○

[illegible]とは別個の問題だとある、內輪から見てのハナシだらう

人事

▲[illegible]氏　二十三日[illegible]十六日朝の急行にて[illegible]
▲吉田勉氏（[illegible]）九月一日東京支店の株主總會[illegible]二十五日瑞穗丸にて上京

無絃琴

[illegible]

火の鳥

（173）

加能作次郎作
石塚輸畫

ネオン・サイン（八）

「お前寢てもいいよ。」と武夫が言つた。

「はい。」

「向うに俺が屆けて來るから。」

「はい。」

併しお稻は、返事はしてゐるやうに、すぐには立上らなかつた。そして遂ににや〳〵しながら言つた。

「旦那樣、御酒召上つてらしたのでせう。」

「ああ、[illegible]、醉ひ？」

「さうでもございませんけれど」

「無理に強ひられちやつたんだ。」

「さうでございますか、でも、お珍らしいことでございますわね、私、召上らないこととばかり思つて居りましたら。」

「さうだな、今まで家でも外でも殆ど飲まなかつたから。だが、無理に好きではないが、これで、飲めば少しは飲めるんだよ。——大分醉つてさうかい？」

「いいえ、そんなことはございませんけれど、大變御元氣で、御愉快さうでいらつしやいますわ。」

「さうかい。そいつは成程珍らしいな。」と武夫は笑ひながら言つた。

「矢張りお料理屋ででも……？」

「うん、なに、銀座でバアやらカッフエやら、二三軒引つ張り廻されたんだがね。」

「さうでございますか、それやお宜しうございましたね。偶にはそんな風に、御酒でも召上つて、お氣晴らしを遊ばした方がようございますわ。」

お稻は何と思つたか、そんな風に顏を赧めて行つた。武夫はやや意外に感じながら。

「ははあ、いやに煽きつけるぜ。」と言つた。

「でも、から申しては失禮ではございますけれど、長い間、奧樣の御病氣やら御不幸やらで、隨分御心配ばかりしていらつしやいましたんですもの。」

「さうだ、隨分[illegible]氣も[illegible]ばなあははは。」

「まつたくでございます。その方がお身體の爲にもようございます。」

お稻は益々調子に乘つて言つた。

「さうか。好笑しいや、これから大にやることにしやう。さういふ風に、お稻夫人のお許しが出たんだから、あはははは。」

武夫もいつになくそんな冗談を言つて、朗かに笑つた。

「まあ、おほほほ、[illegible]な……」

お稻は「お稻夫人」などとからかはれて、併し勿論惡い氣持はせず、まるで戀人に、優く乳首でも觸られたやうな、快よい擽くつたさを感じながら、共に聲を揃へて笑つた。

彼女はこんな快活な、明るい氣分の武夫に接したことはなかつた。亡千代子夫人の病氣、[illegible]、それから死と、打續く不幸と悲しみとで無理もないことだが、その後も始終陰氣にふさぎ込んでばかり居て、こんな冗談どころか、笑ひ聲一つ滅多に聞かれず、自分も陰氣で寂しく、氣もつまる樣であつたが、今夜はどうしたといふのか、矢張り酒の故か、それとも何か外に嬉しいことであるのか……などと彼女は考へた。そしてふと思ひついたやうに、側にあつた團扇を取上げ、その膝いざり寄るやうに武夫に近づいて、横合から緩やかに風を送り始めた。

「いいよ、いいよ、暑苦しいから。」

「でも、蚊が刺しますから。」

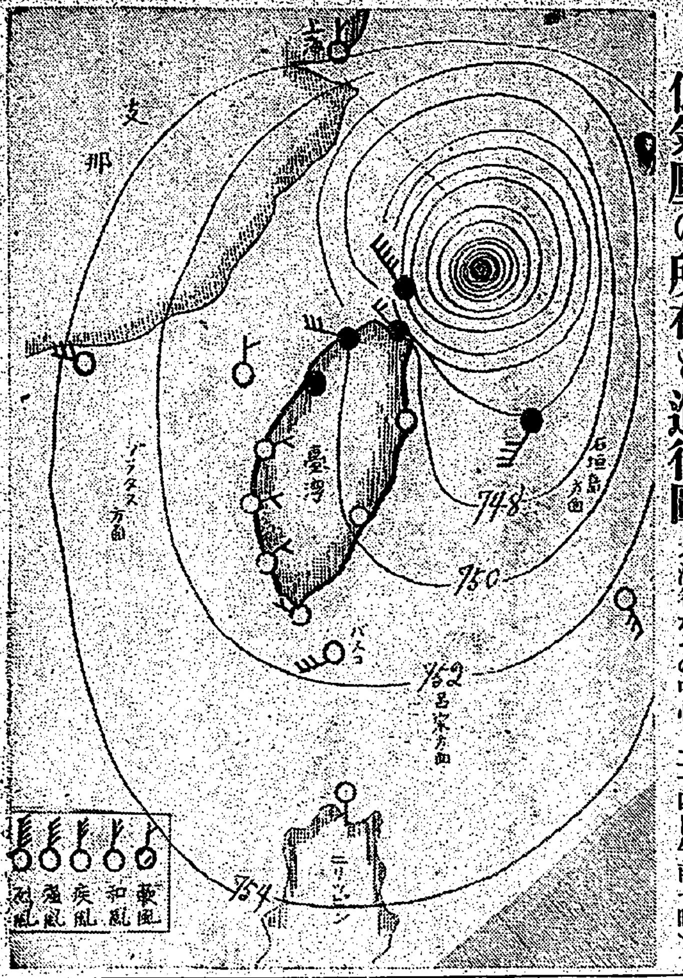
武夫は默つて爲すままに任せた。さうしたお稻の仕方や態度には、單なる召使ひとしての氣のきいたサービス以外に、何かしら特に彼に向つてゐるやうなところがあつた。

武夫は妙にくすぐつたいものを感じながら、ちらと彼女を盜み見た。お稻は含羞むやうな微笑みと共に、急にその眼を外らした。少し反つ歯の、それが却つて愛くらしくも、また色つぽくも見せるなのだが、その時の彼女は、思ひなしか、一層そんな風に見えた。

腸胃病
名医が各家庭を訪問する
畏きあたりに奉仕した柏村博士が
苦心研鑽の腸胃カタル特効藥ヘルプは、その權威に於て第一、効力に於て絕對卓絕の名藥である。世界一の腸胃病國日本の大衆を救ふには正にこの一劑！下痢腹痛の病原の徹底的治療を欲する人はヘルプを服用せられよ。直接名醫の投藥を受けるに等し。家庭に旅行にヘルプを常備するは安全第一。常時ヘルプの服用は健胃強腸の秘訣である。
効果滿點
[illegible]
ヘルプ
下痢腹痛に効果第一
殺菌・消炎・制酵・防腐・鎭痛・解毒・止瀉・整腸
主効 ▲過食 ▲食傷 ▲水あたり ▲時候あたり ▲寢冷え ▲冷えから來る下痢 ●下痢 ●腹痛 ●吐瀉 ●胃酸 ●瓦斯 ●胃カタル ●腸カタル
價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 三圓 六圓
★全國藥店にあり
本舖 東京市日本橋 津村敬天堂

低氣壓の所在と進行圖

（渦巻がその中心、二十四日午前七時）



颱風けふ午後 彭佳嶼附近を通過

淡水河を初め各河川は增水

風雨永引けば被害は甚大

二十三日朝那覇の南西約五十浬の海上にあつた颱風は其後毎時十浬の速度で西北西に進み、二十四日朝六時アジンコートの東九十浬附近に本島の北東部海上に現はれ引續き西に進み、中心示度七百三十二粍を示してゐる、本島北部地方は二十三日午後より天候漸次險惡となり同夜半風速八米に達し二十四日午前零時五十分より雨勢加はり

暴風雨の狀態となり臺北に於ける正午迄一晝夜の雨量九十九粍（一晝夜約一石八斗）を記上し最大風速十二米二（午前十一時より正午迄平均）を示した、颱風は午前十一時アジンコートの東五十浬の圈に近づき午後三時過アジンコート附近を通過する見込で北部地方は通過前後に風雨一層猛烈となるであらう、殊に山嶽一帶は豪雨猛烈にして雨量甚だ多く之が爲め

淡水河を始め各河川の增水甚だしく風雨が永引くと氾濫する虞れがある、颱風は結局溫州附近から大陸に入るであらうが進行速度が遲いので風雨は稍暫らく續くであらうと因みに臺北測候所は二十四日午前六時四十分暴風一號第五報を出したが發文は前記と大體同じである

萬一を思ひ 各船の出港を延期

吉野丸は難航を續け 各艙口を密閉

【基隆電話】基隆地方に於ける颱風は與來豪雨を伴ひ稍激しくも颱風と云ふ程でないが、警報によつて海陸とも夫々警戒してゐる、正午迄は無事であつた、基隆測候所の發表する所によると低氣壓の中心は沖繩と基隆の中間にあつて漸次本島に

接近しつゝあるから颱風通過は夜間であらう、中心氣壓七百二十二ミリで例年の暴風氣壓が七百三十ミリ程度であつた事に徴し、この儘で襲來するとすれば相當猛烈なものではあるまいかと懸念される、船會社では各船出帆を延期してゐる昨朝出港の吉野丸は相當難航を續け[illegible]の爲め積荷のバナナが腐れ損を出すを恐れ各艙口を密閉した旨入電があつたが近郵出帆係は之は普通の場合は通風をよくする爲

開艙の難航するのを雨水浸入を恐れ密閉したにすぎないと語つてゐるが前夜の模樣から推すとしぶきが甲板を洗ふ位の事はあるらしく察せらるゝが之が爲一萬三千籠のバナナが幾許腐敗しないかが憂へられてゐる

暴風圈を 吉野丸通過

【基隆電話】基隆無線局で附近航海中の各船との無線連絡によると目下無線圈内を航海中の汽船數隻が難航しつゝあるも事故船一隻もない吉野丸は午後一時全く暴風圈を通過し終つたと目下基隆外港で暴風と戰ひの爲め陸上との交通途絶され港務部の連絡[illegible]を待ちつゝ假泊してゐるものは[illegible]杭州、[illegible]、英龍の四隻である

けさ基隆入港豫定の 驅逐隊の所在不明

暴風雨で無線電信不通

馬公要港部所屬の第二十五驅逐隊三隻は二十四日午前九時基隆に入港二十五日は深堀以下一同が來北する豫定であつたので臺北市では深堀以下の歡迎をなすべく着々準備を進めてゐたが二十三日以來の暴風雨で無線、電信が不通となり消息を斷たれ何處へ行つたかも分らずどこにゐるか所在不明となり市では鈴木海軍武官と連絡をとつて消息を知るべくやつきとなつてゐるが艦艇の入港時が分らぬので大に弱り切つてゐる

低氣壓を避けたか

鈴木海軍武官の談

右に就て鈴木海軍武官に訊く。

二十三日馬公出發し同夜は海上で測量を行ひつゝ基隆へ向つたのですが、低氣壓の警報が出たので直ぐに艦の方へ其の旨を通じ二十四日午後三時頃低氣壓はアヂンコートを通過する事も艦の方で知つてゐるので成丈之を避けてゐるのかも知れません入港時刻を無電で照會中ですが未だ返事が來ません

淡水、草山 兩バス運轉中止

臺北州下の被害

二十四日午前中臺北州保安課に達せる暴風雨被害狀況は管部下とも比較的平穩の模樣であるが七星郡士林街では士林公學校前より[illegible]

上二尺五寸の出水を來し自動車の交通不可能となり淡水線は[illegible]を中止し[illegible]林子口[illegible]のため草山バスも運轉を中止し[illegible]

平沼選手團長 ニコ〳〵顔で歸る

[illegible]

ヒトラーから 首相に抗議

黨員を減刑せよと

【ベルリン二十三日發聯合】ドイツ政府がテロ取締の目的で公布した政治的[illegible]緊急令により北部シレジア州ボイテルの特別裁判所が二十二日共産黨員襲撃事件で五名の國粹社會黨員に死刑を宣告したことは果然國粹黨員の憤激を買ひヒトラー氏は右五名に對し若し死刑を減ぜざれば政府に挑戰を辭せずとの電報をパーペン氏にも打電、を通達する等ドイツ政界は俄然重大化した

實力の行使を 獨政府が宣言

ナチスとの衝突 避けられぬ模樣

【ベルリン二十三日發電通】ヒトラー派の突擊隊五名の死刑宣告を導火線として政府對ヒトラー派の抗爭は俄然激成されヒトラー氏は公然政府に挑戰して、ドイツ政界は再び暗黑なる不安に陷されドイツ政府、プロシア政府は二十三日國家の威力に反抗する者には實力を行使する旨宣言し兩者の衝突は免れぬ模樣である

伯國の革命軍 鎭壓さる

【リオ・デ・ジャネロ二十三日發電通】革命軍は市街戰を演じた後政府軍に鎭壓された

毒蜂に刺され 卽死

【千葉二十四日發本社特電】千葉縣香取郡[illegible]佐藤ハナ（七）は二十三日同家裏の[illegible]

『齋藤內閣打倒』 二青年がビラを撒く

衆議院傍聽人入口で

警官驅付け日比谷署に連行

【東京二十四日發電通】二十四日午前九時二十分頃衆議院傍聽人受付口附近に立つてゐた小倉袴の二十四、五歲位の二人の青年が突如懷中よりビラ數百枚を取出し通りかけた多數の傍聽人目がけて撒き散らしたので時節柄スワとばかり警官驅け付け檢擧の末兩名を取押へ日比谷署に連行したがビラには『愛國青年聯盟三河島支部』の名をもつて無力政黨の排擊、齋藤內閣打倒ブルジョア議會否認等の大字が塗られてあつた

の中で[illegible]頭の三ケ所を斬されてその場に慘死してゐるのを發見した、[illegible]氏に話して意見を聞くとそれは初めてだ、[illegible]と言ふ先生について[illegible]てゐた時秋田[illegible]ける山路に[illegible]が年[illegible]て死んだとかで[illegible]その話はアノと言ふ[illegible]いた事があるからその話と同じ程度に蜂の[illegible]るかも知れませんな、[illegible]いから何とも斷定は出來ません

陸上選手 布哇著

【ホノルル二十三日發電通】水泳選手を除く陸上その他の我オリムピック選手一行は午前十時春洋丸で當地に入港盛んな歡迎を受けた一行は午後六時發横濱に向ふ豫定

臺車脫線して 谿底に墜落

後押人卽死、乘客無事

【新竹電話】新竹州[illegible]三八七番地[illegible]を乘せ二十三日午後四時半頃[illegible]前方から臺車が來たため衝突を避けんとして[illegible]をかけるべく後押になつたとたん臺車轉覆し二丈余の谿底に墜落し頭部を打つけて卽死したが乘客は無事であつた

漢口の邦人に 脅迫狀を送る

テロ手段愈々露骨

【漢口二十三日發電通】[illegible]は二十三日朝十時頃[illegible]に小銃彈を[illegible]投入した[illegible]脅迫狀を送り[illegible]トルで見舞ふべし」と脅迫した、漢口に於けるテロ手段の直接行動は愈々露骨となり今後の成行を非常に警戒されてゐる

兵匪の南滿擾亂 廿日間に六十八件

最近は事件數激減

【奉天二十三日發聯合】[illegible]兵匪が去る八月一日以來二十日間に南滿一帶を擾亂せる回數は六十八件の多數に上り[illegible]被害者を出した、即ち戰死兵十八、負傷二十九、[illegible]

基隆慶安宮祭典

二十六、七の兩日臨時列車運轉

來る二十六日基隆慶安宮の祭典を盛んにし[illegible]

前一〇、二五　自基隆著
後一、四五　[illegible]
後四、一一　同　同

下り
前　六、二五　[illegible]
前　八、三〇　同
後　〇、四五　同
後　三、一〇　同
後　八、四五　同前發基隆行

三十對零で 高松商業大勝

對臺中二中戰

【臺中電話】高松商業對臺中二中[illegible]二十三日午後一時半から臺中水源地球場に於て[illegible]

高松商業團 廿五日歸北

三日間試合

[illegible]が二十五日午後三時五十五分臺北に[illegible]次のスケジュールに從つて試合を行ふことになつてゐる

二十六日　對臺北一中
二十七日　對臺北商業
二十八日　對臺北工業

銀座にまた 地下街の企て

資本金百萬圓で 市に認可願を出す

【東京二十三日發本社特電】[illegible]

新設に

[illegible]

青年團講習會

[illegible]

腸チフス患者 日に平均一人半

去年よりずつと多い

[illegible]

幼兒溺死

【高雄電話】[illegible]

高雄の記念日

【高雄電話】[illegible]

末廣小學の少年 吹奏樂鑑賞の夕

[illegible]

天氣概況（二十四日）

[illegible]

商況（廿四日）

米況

各地氣溫（二十三日）

正米市況

正米市場

大阪期米

東京期米

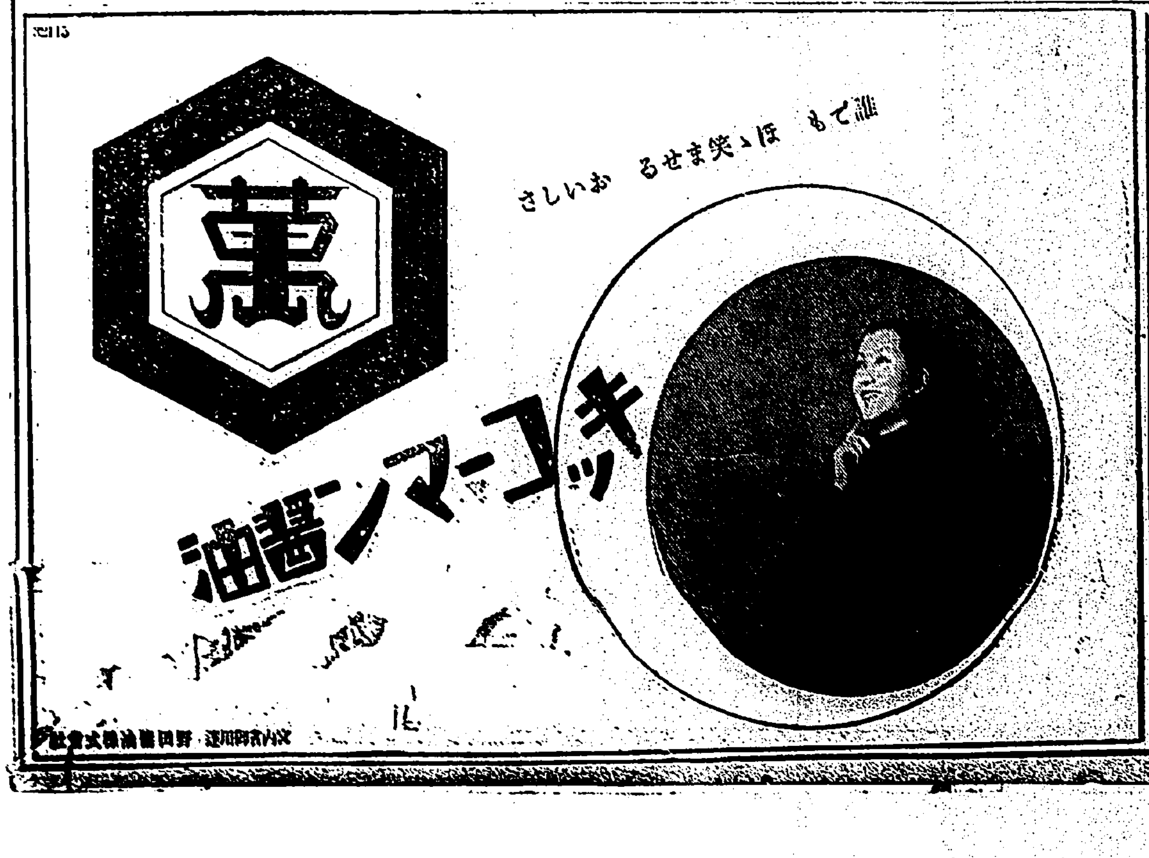
神戸期米

株式

東京長期

大阪短期

[illegible]


誰でもほゝ笑ませるおいしさ
萬
キッコーマン醤油

頑固な 慢性ぢに 惱む人々への福音！ 毛生薬ペトロールパン

殘月譜 (262)

志乃田廸司作
清水三重三畫

刀 （五）

「飛び道具だつ！」

と、誰かが喚んだと思つた瞬間、黒装束の一隊は、ばたり、と地に伏してしまつた。

新衛が、一人っ切り、眞ん中に突っ立つて居るのみだ。

月光に、その姿が、不動のやうである。

「南無阿彌陀佛〳〵」

金作の稱へる念佛が、不氣味だ。

新衛は、油斷なく、短銃を擬しながら、八方を眺めて居る。

最初の一發は、誰一人倒す役にも立たなかつたらしい。

だが、威嚇は充分に出來た。

「本來なら、此のまま、逃げてしまへばいいのだ。

然」し武士と金作が居る。

ちり〳〵、ちり〳〵油斷なく黒装束は寄つて來る。

みんな武士だ、飯綱を知つてる

「なあに―」

新衛は頑張つた。

一人が、すつく、と立つた。

新衛は、其の胸へ狙ひをつけた。

「えいっ！」

捨て身になつて斬り込んで來る刹那に、新衛は引金を引いた。

と響はしたが、弾は飛び出さなかつた。

「おつ！」

それを知ると、新衛は流石に蒼くなつた。

咄嗟に、短銃を投げつけると、ぱつ、と逃げ出した。

「それっ！短銃は役に立たぬぞっ」

又、誰かが喚んだ。

「おつ」

一瞬に、新衛に殺到した。

その時、丁度、此處へ通り合せたものがある。

「おや！」

と立ち止まつた供の者が。

「旦那さま！斬り合つてるやうですぜ」

「うむ」

月光に、透して見ると短銃を[illegible]のが、急に逃げ出して來た。

「おいっ―」

「へつ」

「やるかっ」

「へつ、やります」

「行けっ」

「さつ、ありがてえ、みんな百姓でせう」

三子ケ派だつた。

柴崎らしく氣が強い、江戸で飯さへ食つたら喧嘩には強いと思ひ込んで居るのだから仕末が悪い。

[illegible]、福之助から買つた脇差を抜いて、遮二無二、飛び込んだ。

「やあ〳〵江戸の大關、三子ちやんを知らねえかい、束になつて來やあがれ！」

盲滅法、とは此の事だ、三子ケ派、刀を振りまはすことが嬉しくつて堪らない、ただ夢中に白刃をふりまはしてゐる。

もしかしたら、眼を瞑つてやつてゐるのかも知れない。

「助太刀だぞ、氣をつけろ！」

狂人に刄物を持たせた危險さだと呆れてゐるのへ、三子ケ派の刀がびゆんとあたつた。

「わあつ！」

「ざまあみやがれ」

三子ケ派、大笑である。

新大東京風景 （一）

松波治郎

此の十月一日から

大東京が

又も、ぷーと膨れる。丁度富士山のやうに、大ニューヨークに第一を讓つて世界第二の大都會となる譯だ。人口實に四百九十四萬二千二百人、面積一億七千三百二十二萬九千三百十九坪、世帶數が百十四萬六千六百と云ふのだから素晴らしい。さて、先づ新たに加へられる二十區の區名を申上げやう。這も此の區名が氣に入らぬとていろいろ

陳情團が

市役所や東京府へ押しかけた。下村宏氏などは「荏原」の花は難かしいから[illegible]にしろと云ふし、瀬戸を包含する小名木川區では一層「天神區」にしてくれろと云つて來た。東京も餘り廣くなり過ぎて個別に困るといけないから、區民全部が「天神」區を主やす譯でもなからう。

新區名

品川區、目黑區、荏原區、大森區、蒲田區、世田ケ谷區、澁谷區、淀橋區、中野區、杉並區、目白區、瀧野川區、荒川區、王子區、板橋區、足立區、向島區、小名木川區、葛飾區、江戸川區の二十區が殖えるのだ。どうです覺えられますか。是迄で困つたのが先づ市内一周の自動車屋それから郊外散歩と云ふ言葉、郊外の大根も

六郷川の

名も東京名所となるのだから嬉しい。何と云つても先づ現在、私の住んでゐる北の松澤村が編入される。世田ケ谷區から新東京の區間が[illegible]しやう世田ケ谷區に編入されるのは世田ケ谷町、松澤村、玉川村、駒澤町である。先づ世田ケ谷町には吉田松陰を祀つた松陰神社がある。近くに其の附近に維新の志士頼三樹三郎の墓がある。これは本紙の「殘月譜」の中に奔放な風格を一寸示して居る

其の傍に

松陰、三樹三郎にあやかれとばかりに國士館がある。多くの武士道教育だ。それを大きな眼で監督して居るのが國粹的浪人頭山滿翁だ。松澤村には精神病院のあるので有名だ。蘆原將軍は殿樣で參觀者に妙な時事問題的お言葉を多くくれては、ボール紙の大勳章に威儀を正して揮毫料十錢づつを請求してゐる。それは同居してる[illegible]の御馳走料だ。が、

臺灣の人

には馴染深い[illegible]られないのが此の松澤村だ。何となれば松澤村の上北澤の左内町に嘗て總督府に居た役人達が悠々と風月を前にして居るからだ。先づ本山文平氏だ、永山止米郎氏だ、花蓮港廳長だつた中田[illegible]氏だ、恐らく片つ端から[illegible]關係者である。しかも道路を隔てて賀川豐[illegible]の[illegible]の前に[illegible]居るのだ。「殘月」が來る日は郵便

配達夫に

は氣の毒だ[illegible]背に本紙を負んで行くのだが[illegible]なものだ。[illegible]な松澤村は[illegible]しげ〳〵[illegible]關係者を村長に迎へやうとしては失敗してる。

支那の探偵小説

松崎義信

支那の探偵小説或は

犯罪小説

と云ふものの中には中々面白いものがあつて邦國にも大分紹介されてゐる。遠くは「棠陰比事」と云ふのがあり近くは「杜騙新書」「騙術奇談」などが廣く知られてゐる。ここでは、夏の涼み話の輕い話の種として面白いものを二三紹介してみることとする

一寸法師

元の陶宗儀の「輟耕錄」の一節

至元年間のある夜である。一人の盗賊が當路の丞相府に忍び込んだ。月の明るい夜で丞相が

紗の帷の

中から透してみると賊は身のたけ七尺あまりの大男で關羽のやうな美しい長い鬚を生やしてゐた。侍妾のひとりもそれを見て、思はず聲を立てやうとすると丞相は制した

「ここは丞相の府だ、賊などが無暗に這入つて來る筈がない」

みだりに騒ぎ立てて怪我人でもこしらへてはならないと云ふ遠慮から、丞相は彼女を制したのである。賊はその間にそこにある金銀珠玉の諸道具を片ッ端から盗んで逃げ去つた。前にいふ通りその賊の

人相風態

は大抵判つてゐるので、丞相は官兵に命じてすぐに其搜査に取りかからせた、各城の諸門を閉ぢて詮議したが、遂にそのゆくへが知れなかつた。その翌年になつて、賊は紹興地方で捕はれて、逐一その罪狀を自白したが、彼は案外の小男であつた。彼は當夜の顚末について斯う語つた

「最初に城内に入り込みまして丞相府の東の方に宿を取りてゐました。その晩は非常に醉つて歸つて來て、前後不覺の體で門の外に倒れてゐるのを

宿の主人

が見つけて介抱して、兎もかくも二階へ連れ込みましたが寝床へ這入ると無暗に嘔きました。それから夜の更けるのを待つて二階の窓からそつと抜け出してのきづたひに丞相の府内へ忍び込みましたが、そのときには俳優が舞臺で用ゐる附鬚を顔一ぱいに附けて、二尺あまりの高い木履をはいてゐました。さうして品物をぬすみ出すとそれを近所の塀の上に隱して置いて、再び自分の宿へ戻つて寝てゐると夜のあけた頃に官兵が

捜査に來

ました。併しわたくしが昨夜泥醉してかへつたことは宿の主人も知つてゐます。第一わたくしは一寸法師と云つても好い位背丈が低い上に鬚なども些つとも生やしてゐないので、人相書とは全く違つてゐるのですから、官兵は碌々に取調べもしないで立去つてしまつたのです。それから五六日經つて、詮議もよほど弛んだ頃に塀の上から彼の品々をもち出しました」

孀婦の入水

清の紀昀の「[illegible]」一節

――[illegible]（地名）へ商ひに行つてゐる者があつた。彼の宿の北に住んでゐる某婦人の容色に迷つて媒介業者について何とか彼女を妻にする工夫はあるまいかと相談すると、媒介業者は一旦斷つた

「あの女は節操を守つて二度の嫁入りをしないと云つてゐるのですから、所詮この相談は無駄でせう」

それでも

何とかして與まいかと切りに口說くので媒介業者はふと思案を巡らした

「では、かうしては如何です。あの女の先夫には唯ひとりの老年の叔父があります。その叔父に賄賂を贈つてなんとか話し込ませて見せませうか」

商人は異議同意して、その云ふがままの金を媒介業者に與へると、彼はやがて又、商人のところへ來て斯う云つた

「お氣の毒ですが、女はどうしても承知しません、この上はおまへの里方へ假嫁聞きに行けと云つて女を

だまして

輿にのせて、あなたの所へ連れ込むより外はありません。左もなければお預りの金はお返し申します」

商人はもう眼が眩んでゐるので、又それに同意して、更に多額の金を出すことになつた。そこで、約束の期日になつて、彼女を輿にのせて連れ出すと、路のまん中まで來たときに、女は忽然に輿の中からとび出して川へ身を投げてしまつた。それには商人も驚いた。うか〳〵してゐると、自分がどんな罰を受けるか判らないと思つたので、早々に

夜逃げを

して再び、この土地へ足踏みをしなかつた。媒介業者の計略は成就したのである。川へ飛び込んだ女は隣の北の社に祭つてある[illegible]の夫人の像に衣服を着せたのであつた

臺灣日謠

募集、句數無制限、何人も投選し得、宛名は木園係

△島の[illegible]月は二度目の[illegible]山にや二度目の[illegible]　一鬼

△晴れた月夜も涙で霧む戀の[illegible]の泣き濡れ　笑連　伊地知

△かけてゐれども興味を見せて戀て收まる五日月　臺北　無常

△乳に泣く兒の聲いぢらしやそれも長屋の窓に聞く　大安　恒洋

◎伸びて見ましよ男の意地で花と咲くとも咲かぬとも　臺北　春奈

（評）何事も此の意氣で

追加

◇いつの間にやら色つき初めぬると[illegible]をする小萩　如狂

榮座の美藝座

美藝座一行は[illegible]所作事の小唄若、萬歳は出雲[illegible]子、君曲に出雲[illegible]子、[illegible]名に鶴乃、[illegible]すずらん、萬歳に[illegible]等二十餘名の大衆的通俗藝術オンパレードといふところ色取々の[illegible]の面白い氣分とユーモアに富んだ萬歳近頃來たものとして先づ出色の方である。萬歳にしろ話術にしろ時勢のテンポのスピードに取り入れられた感が無いでもない、然し、[illegible]すずらん、一人[illegible]の[illegible]とヴァイオリンの[illegible]ひの合ひは[illegible]此井の呼物として充分價値あるものと思ふ程醉かなものであつた

×

期待に反したは所作事[illegible]で此種のものは臺北としては觀客諸君の[illegible]が肥てゐるので非常の努力も所謂地方と相待つて先づ[illegible]に近い結果を見た、此一座モウ[illegible]しいものは全然禁物である。萬歳が[illegible]なく流すれば陳腐でありお子供樣のお慰みにといふ[illegible]するのが東雲節一[illegible]今のお子供樣方がうか[illegible]萬歳なんかをお慰みにするかどうか[illegible]したくなることは[illegible]、とはいふもの一夕を[illegible]ることに於て[illegible]客を喜ばしめぬところ之ぞ此井の特[illegible]であらう（榮座樂屋にて）

公開欄

不關は[illegible]の自由[illegible]▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は明記▲[illegible]取捨は係にあり

健氣な警官

習生　岡野才太郎

◇八月十六日午後三時四十一分臺北驛發、新竹行下り第三十一號列車に乘り新竹に向ふ途中、臺北市八甲町踏切にて木島人吉方が列車は内地[illegible]車とスレ〳〵に車體の左側、[illegible]を折られ、其身も[illegible]、左腕、左足に重傷を負ひて[illegible]倒れ居る[illegible]急停車の[illegible]一名が[illegible]自分の[illegible]より[illegible]官[illegible]を[illegible]して[illegible]手當を[illegible]されたる[illegible]官[illegible]の[illegible]を[illegible]せざるより自分に取りては[illegible]を見て「[illegible]なれば

◇「ここ」との[illegible]多數の見物人は集りしも一人も[illegible]用に供すべき材料なきに苦しみ自己のハンケチを用ゐる[illegible]若くは[illegible]にて[illegible]

◇自分は[illegible]に[illegible]、新竹に向つた[illegible]、各[illegible]に[illegible]

人氣の衰へぬガルボに

メトロ社が殘す未練

ガルボの獨逸復歸は正に其時期と見らる

米國映畫界に異彩を[illegible]のこした多くの歐洲名優の中でも末尾たる地位を築き上げたグレタ・ガルボの功績は大きいが、米國の映畫會社が[illegible]映畫政策として在米歐洲スターの將來は知れてゐる、かくて名聲の頂點に達した時を好期としてガルボの

歸獨實現

となつたがピカ一を失つたメトロはどうか、さなきだにスターヴァリューで商賣して百パーセントの效果を擧げられなくなつたアメリカ映畫界が一流のスターをさへコキまぜたキャストで[illegible]ら觀客を惹いてゐる。しかしメトロ社はおろか米國映畫界に

押しも押

れもせぬマリイ・ドレッサーを筆頭に三二年度は水際のワイズミュラーなどを加へたりしてゐる會社では「ガルボの人氣は正直尚かも衰へてはゐないが[illegible]であつた[illegible]は正によい時期だとは自他共に認めないところでないしかしそのドローウイング、パワーにおいてはドレッサーこそ自慢していいスターであると大いに慰めてゐるらしく米紙と云へば殊にメトロ社のみでなくアメリカ映畫界が擧つて惜むところであらう

シネ・ゴシップ

▲マキノ正博は日活に入社して第一回作品「[illegible]物語」を發表し引き續いて「平手[illegible]」なる[illegible]「[illegible]」とい[illegible]作品で[illegible]

▲[illegible]が[illegible]であるらしいが[illegible]「[illegible]」と[illegible]が[illegible]して[illegible]

▲[illegible]ポンでもありませんよ」とこれには閉口してゐる

▲[illegible]「[illegible]」シーンを撮つてゐる[illegible]、そこ

ろがその[illegible]さんばかりなので、さうした場面だけに[illegible]を見合して默つてゐるいざカメラと云ふことになつたが第一回からチエンヂ第二回からライトの故障で又撮り直し引未に先生にたうとう負けて『斯う云ふものを見せると因果をみだすやうなことになりますので失禮致します』と室内の者も一左樣御大もで―

▲[illegible]の西部九州男の[illegible]する中だけに郷土人のファンに騒がれることは想像以上で、つい最近[illegible]町のさる名妓が[illegible]ねば死んで了ふと大した熱の上げ方「僕はもう暫らく結婚せずに勉強したいと思ひますから」とやさしく諭つたが「それなら外に好きなひとがあるんでそんなこと言ふんでせう」とすつたもんだの騒中

總督府圖書館普通圖書

（八月二十日新着）

金[illegible]の[illegible]	葛橋 [illegible]
佛教思想の研究	櫻田八十代
反省の仕方	西川光二郎
[illegible]教育史	福島 政雄
健康學校	竹内 一
世界大戰に於ける歐米少年及婦人の活動	社會教育會
新俳句選	荻原井泉水
作者物語評釋	淺井 峯治
ジョイスの文學	英、ゴルマン著 永松 定譯
血染の[illegible]	宗 清健
南船北馬	吉川 英治
[illegible]兄弟	下村 [illegible]
[illegible]官[illegible]英文典	齋藤秀三郎
新[illegible]讀本	保々 隆矣
男女[illegible]記	永田 美那子
[illegible]を語る	國際[illegible]刊行會
地形圖の讀方	地理教育研究會
國民主義と國際主義	加田 哲二
日本計畫經濟論	小島 精一
[illegible]兩國の[illegible]	[illegible]
[illegible]に關する法令	東京商工會議所
中間階級の社會學	宮伏 [illegible]
滿洲商工事情概要	南滿鐵道地方部商工課
邦人の發展地ブラジル	
一般植物學（改訂版）	田原 正人
[illegible]陛下の[illegible]	[illegible]
[illegible]者の天國	倉田 百三
技術者[illegible]	久野 正己
[illegible]論	島村 民藏
近世大試合	松木 [illegible]
水球（ウオーター・ポーロ）	杉田 忠治
農村自救論	篠原 成朋
日本小商業史	樽井 [illegible]
街頭[illegible]學	堀田 善太郎
日本[illegible]	不[illegible]子之吉

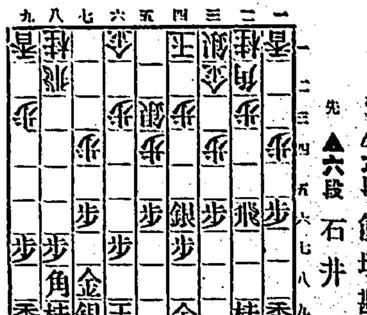
名家敗退將棋（三）

（石井氏一回勝二人目）

平手　△六段　飯塚勘一郎

先　▲六段　石井秀吉

△飯塚氏（持駒）歩



（圖は六八銀迄の局面）

▲石井氏（持駒）歩

△六四銀▲三五歩△同歩▲同銀△二二銀▲四六銀△五二金▲七七銀△九四歩▲六六銀△八五歩

▲[illegible]は六四銀に四四歩を止めて辛抱する手もあるが三五歩と攻められると種々變化があるし陣形を受けて後手となりませう

▲[illegible]は三五歩は前の[illegible]に陷つたかも知れないが今更ら五八金上くは三七桂の[illegible]に[illegible]様である

▲四六銀と出るのも二二銀の手で五五歩と攻めらるる味が危險で良くはいけないでせう

▲[illegible]七七銀は[illegible]三八歩で面白くない又七九下では七七歩同歩同銀と進まば八八銀の働きが弱くなる

▲[illegible]は[illegible]歩に[illegible]して[illegible]く、さて[illegible]で三三銀と出ることは[illegible]面白からしくなる

▲[illegible]八五歩[illegible]四銀と出て内西歩を突き[illegible]三五歩なれば[illegible]

臺日案内

料金　[illegible]

書籍　[illegible]

藥種商

醫院　藤井齒科醫院　臺北ホテル裏通り　電[illegible]

月やく　[illegible]

旅館

上の湯　[illegible]

雜件

習字用半紙

內地みやげ

バイオリン尺八　マンドリン及ハーモニカ　[illegible]

最高級　ビクトリヤ　帝紅月

キユーピーマヨネーズ

不意の御來客に
毎日の御食膳に

顔洗化粧用
ツバメ石鹸
大切なお肌に
得體の知れない石鹸が使へますか？
[illegible]

絶對に着色せざる純良白葡萄酒
白玉ホワイトワイン

アラ、マアと
驚くよりも
ひたすら呆れる
その効果

キキメ火持の一番よい
安住蚊煙香

蚊取り渦卷、折れずカビず
目鼻にシミず、煙にムセず

日、英、米　專賣特許
一卷二晩晝夜安住
カトール
紙卷除虫菊

本舗　安住大藥房　大阪

Meiji
MILK CHOCOLATE
MEIJI SEIKA KAISHA
明治ミルクチヨコレート

明治チヨコレート

明治製菓株式會社

斷然大賣行
キング九月號
どこでも大評判！
又々素晴しい大景品!!
附錄・本誌で八百頁五十錢
大懸賞　漫畫色紙　五百名當選
別冊　[illegible]
野間清治
[illegible]話集

漢文 臺灣日日新報

陸軍特別大演習
參加部隊有四師團分南北軍
此外有飛行隊十一月執行

二十四日東京電。本年度陸軍特別大演習參加基幹部隊。決定四師團如左。
一、第三師團(名古屋)一、第四師團(大阪)一、第五師團(廣島)一、第十六師團(京都)

此外飛行隊。高射砲隊。戰車隊。野戰重砲兵隊。騎兵旅團等。特殊部隊。多數參加。且各師團。並欲召集相當多數豫後備役。使之參加。大規模舉行。而分南軍第四十六兩師團。北軍第三。五兩師團。軍司令官。軍事參議官金谷範三。同南次郎兩大將說。最有力。又大演習日程。十一月九日兩軍指定地集合。十一月乃至十三日演習。十三日午後講評。十四日觀兵式。諸監部主要職員。大抵如左。

▲大本營幕僚長參謀總長元帥陸軍大將載仁親王
▲同高級幕僚參謀次長陸軍中將眞崎甚三郎
▲特命檢閲長參謀本部總務部長陸軍少將梅津美治郎
▲大本營幕僚(作戰部長)參謀本部第四部長陸軍少將西尾壽造

政友質問陣容
卽大口森濱田諸氏

二十四日東京電。政友會。質問國務大臣施政方針演說。二十三日。首腦部會議結果。山口幹事長。與鈴木總裁協議。第一陣使大口喜六氏。質問政府濟水對策。負債整理。並農村中小商工業者救濟所信。第二陣。森恪。松岡洋右兩氏中。使一人質問外交問題。第三陣使濱田國松氏。質問地方官吏更迭問題。永井拓相人事失敗問題。明糖事件等。本會議質問止此程度。豫算委員會。則注主力。首腦部會。銓衡木暮武太夫。大朋正孝。津雲國利氏等使之十分論議云。

武藤全權發關門
官民各界送行相踵

二十四日下關電。新任大使命渡滿之武藤大將。小磯參謀長一行。新謁於軍神。嚴島神社。途中送迎盛大。二十三日午後九時四十分。到下關。杉山第十二師團長。中岡下關要塞司令官。關門兩市長。其他有志。五百名出迎。直乘連絡船德壽丸。而有埋骨滿洲亦欲副國民期待之語。同十時三十分。揚帆而去云。

植民地米統制
資金絕望現狀維持
陳情員力持農林省案

二十三日東京支局特電。由農林省。對大藏省要求中植民地米移入統制所要資金。已屬絕望。勢當如現狀放置。唯于議會。應不免受政黨一逃之攻擊。依其結果如何。恐新出統制案。亦未可知。第晉京中陳情委員一行。必欲如現在農林省案之成。極力奔走。對各方面陳情。

市尹郡守會議

熱心答申
廿三日閉會

臺南州市尹郡守會議第二日。卽二十三日。午前八時開會。諮問事項第二回。徵現在事情。各市郡要急施設敎育產業事項如何。對此就各市街地及郡下實情。救濟農漁村及中小商工業者。開墾產業道路。

人熱心討論。至下午一時休憩。同二時再開。繼議郡市提出希望事項七十一項。最後有州關係當局。說明注意事項十一項。次今川知事敍禮。同四時閉會。

聯盟議論滿洲問題
聿頓卿報告九月中提出

二十四日東京電。據二十三日壽府代表部。報告外務省。爲處滿洲問題。今秋國際聯盟行動如左。

一、聿頓卿報告。九月十五日頃。提出聯盟事務局。至九月末日。整備報告書。諸送日華兩國及各理事國。
二、各理事國。約二週間。研究該報告書。
三、爲審議聿頓卿報告書。十月十二日起。壽府公開理事會。
四、公開理事會。約一週間審議後。將報告書。移之聯盟總會。

來十月二十日頃。開十九國委員會。十月下旬。且開總會云。

澎湖不明熱
知係恙蟲
發見原蟲

馬公特電。澎湖醫院。客年中。有多數似恙蟲病者入院。島山院長。山宮院長。爾來究研原蟲。均不得要領。本年度。該患者亦相繼入院。顧該原蟲。尚未發見。致不能發表其病名。現在入院中之望安庄水垵派出所鶴田巡查家族三名。因發不明熱。亦似恙蟲病。該院山宮。成富。梅木三醫官。日夜究研。昨日將患者血液。注射于動物試驗。結局得發見原蟲。知係恙蟲。於是久不明之熱。于玆始判明病源。該蟲棲息。似互於澎湖廳下全島嶼云。

漢口排日
非常手段露

二十三日漢口電。武漢血魂除奸團。二十三日朝十時頃。致日本商店仁丹公司買辦夏某。迫令狀。中入小號彈。迫以「卽時辭去敵陣之處。不然。將以短銃應問」漢口非常手段之直接行動。愈々露骨。今後成行。非常要慮云。

梧棲吐瀉症
僅死五名
豫防費五萬圓

既報梧棲吐瀉症患者。僅殘陳琴。陳火傳。兩父子而已。去二十二日全治退院。於是久震懾全島虎疫。於此終熄。患是症者。有二十一名。疑似一名。內死亡五名。全治十七名。外保菌者六名。自初發至今。計四十日間。此間所關州郡。市豫防注射。各公設市場消毒費。卽臺中州衛生課。一萬三千餘圓。臺中市四千九百餘圓。梧棲街。六千餘圓。沙鹿庄二千餘圓。清水街。三千餘圓。彰化郡一萬六百六十餘圓。豐原郡四千八百餘圓。員林郡二千五百餘圓。北斗郡一千四百餘圓。南投郡三百餘圓。新高郡百四十餘圓。合計四萬八千餘圓。外猶有未到者。有數郡。若合此約需費五萬圓云。

卽時承認滿洲國
各團體懇親會決議

二十四日東京電。國民同盟外滿蒙關係諸團體。主催滿洲國卽時承認懇親會。二十三日午後六時起。開於丸內會館。出席者三百餘名。照料人代表松澤與四二(國民同盟)氏。述開會辭。推關直彥翁爲座長。北入議事。滿場一致可決宣言決議。次中央滿蒙協會星野桂吾。東洋協會佐藤安之助。國民外交協會細井肇諸氏敍禮。本多熊太郎氏。尤有卽時承認所關演說。辭甚激烈。又次移晚餐會。三唱天皇皇后兩陛下萬歲散會云。

決議

新滿洲國家。既成事實。政府承認。卽時斷行。一掃中外疑惑。遂行日滿兩國共存國策。

中外要電
會期延長大體兩日

東京消息。會期延長所關。政友急進派。及國民同盟主張於二十五日施政方針演說終了後。提出會期延長決議案。貴族院。亦有議案山積之時。政略的會期延長。雖所反對。然兩三日延長。則非得已之言。政府二十二、三日閣議。意見交換結果。亦以多少延長爲不得不。但以八日會期爲適當。而爲召集之後。明爲提出會期延長決議案。贊成不得。就中政友急進派延長論背後。計畫豫算修正。尤所警戒。綜合決議案提出。政府希望從速審議。於期間內通過。以反對議決議案。但議案爲衆議院。諸送貴族院。必要期間。所當延長大體二日間云。

政友小委員議質問

政友會。來二十五日國務大臣施政演說。如何範圍程度質問。久原。島田。森。濱田。山口六氏諸小委員。二十二日午後合會。本會議總括的[illegible]於大體論質疑。主力注之豫算委員會。本會議。第一陣。濱田國松氏。第二三陣。大口喜六。山崎達之輔。長島隆二。若宮貞夫。木暮武太夫諸氏之中選出。使之質問財政問題、殊如農村問題。豫算委員會選甑精銳徹底質問政府所信云。

政國委員議對議會

政友會山口。島田兩氏。去二十三日午後一時。訪國民同盟山道氏。商詢會期延長問題。二十四日午前。另訪國盟安達委員會見。決定方針。山道氏。答以提議固可同意。唯重大問題。再欲審議。政國兩派交涉委員。二十四日午前。在院內協議云。

民政議反對決議案

會期延長問題所關。民政黨。以爲理論上。當於會議終了前。議案審查上。政府必要考慮。乃以各派一致決議案形式。要求政府。嫌不穩當。且政府不計。不得十程。因反對決議案。當際會期不免延長。政府亦以爲不得不延二[illegible]日。民政黨之意。或不[illegible]

國府命拒還人要求

南京消息。軍事委員會。去二十三日。電飭北平分會。拒絕日本軍石本滿鐵囑託釋放之要求。外交現在戰線云。

國府許請領事館

上海消息。國民政府。因係領事會議。擬於兩廣。其他三處。新設領事館。[illegible]係出張所。[illegible]

臺灣米統制問題
陳情訪首相不遇
乃而晤柴田官長

二十三日東京特電。臺灣米統制問題。臺灣陳情團一行。本日由督府安藤技手引導。于首相官邸。訪問齋藤首相不遇。乃面晤柴田書記官長。如前日詳細陳述臺灣米之立場。而書記官長言首相經由主務大臣聽聞。十分了解。決不使生產者不利益。且不使爲統制植民地米。而人或有多少憂慮。然斷不爲生產者不安。陳情趣旨。將爲傳達總理云々。綜合最近情報。政府努力于五千五百萬圓植民地米買上案。似將提出于臨時議會。若趕不及。則應拖延于次期議會。

基隆製氷公司
在宜蘭賤售
蘇澳製氷對抗

基隆地方。最近漁業不況。氷塊不消。而本島人經營基隆製氷公司製品。在庫甚多。於是逐到宜蘭。一貫售六錢。一面電力會社直營蘇澳製氷會社。在宜蘭每貫十二錢。今欲對抗。亦降下六錢。與之猛烈競爭。而街民得購賤氷。非常喜歡。一面電力會社。覺有不利。將出以妥協云。

颱風接近
風雨猛烈
警報第四報

臺北測候所。去二十三日午後七時。發表暴風警報第四報如左。
▲有暴風雨之虞。第一區(北部)。海陸警戒。
▲颱風中心位置北緯二十六度。東經百二十五度。
▲中心推定氣壓示度七百二十二粍。
▲進行方向豫測西。時速十哩。
▲颱風依然續向西方進行。次第接近本島。風雨猛烈。

又二十三日午後五時。彭佳嶼風速二十三米。測候所。於午後三時發表第三報如左。天候有險惡之虞。第一區及第三區。卽北部及中南部海陸。要警戒。颱風中心地。北緯二十六度半。中心推定氣壓示度七百二十二粍。進行方向豫測。在西時速十哩。中心。明早向彭佳嶼西方進行。本島北部及南西部北西風强。有多量降雨云。

追警報

據臺北測候所。于二十四日午前六時四十分發表。颱風中心位置。在北緯二十六度。東經百二十三度。中心氣壓示度七二二粍。進行西方。時速十哩。颱風在彭佳嶼東方約九十浬海上。豫想于本日午後三時頃。通過彭佳嶼。

總督視察臺東
廿三日宿於知本
翌日午後向大武

東部巡視之中川總督。雖受連日激務。毫無疲勞之色。二十三日午前八時。由旅館出發。登神社後之鯉魚山。眺望臺東平野。於山上。聽後藤技師。說明卑南平野之治水情況。旋到農產試驗場。受江口所長代理報告。視察分屯中隊。岩灣開導所。終到卑南峽岸。於本月完竣投工費一萬圓之堤線。橋稍下由條原技師。說明本年與明年度。約以工費四十萬圓建造。卑南橋工事。該橋連絡臺東。新港。爲同地方民多年懸案。由是更自臺東。沿臨海道十三里。於午後零時二十分。抵新港支廳。席不暇暖。受同地有志伺候。視察工事中漁港。聽山下技師說明。午後一時午餐。觀覽番女青年團五十名之新港小曲及合唱舞蹈等。然後向知本。途中於都蘭觀覽番人青年團之操練。至午後五時半。抵知本溫泉。宿在同地。翌二十四日。午前中休養。豫定午後一時。向大武云。

壯團講習消防

海山郡警察課。於月二十三日起。五日間。召集板橋。江子翠。枋寮。土城。頂埔。三峽。鶯歌各壯團正副團長。計四十餘名。在板橋公學校運動場。開消防實演講習。而講師保安課係員。臺北消防組員。臨督者等。詳細指導一切消防要務云。

田尾庄民
舉庄長候補者
提出陳情書

既報北斗郡田尾庄民。排斥庄長及助役一節。卽由陳情委員黃深泉。林思齊等。提出排斥陳情書於當道。甚惹起各界注目。聞其後繼作成候補陳情書。亦受全庄內各庄協。及區委員全部。調印後。已再提出於北斗郡。其所立之庄長候補者氏名如左。而助役卽請官廳物色。

第一後補者。田尾信用組合長邱洪水氏。
第二後補者。元田尾庄助役黃深泉氏。
第三後補者。海豐崙公學校訓導邱傳錦氏。
第四後補者。庄協議會員陳忠氏。

關臺灣總督地位
請願書提出兩院
由臺灣關係四氏介紹

二十三日東京支局特電。臺灣總督地位所關請願書。由本島有志。一百八十名連署後。于前頃提交東京[illegible]氏。同氏[illegible]。故在京臺灣關係有志。亦參加爲請願人。遂以貴院之川村竹治。石塚英藏兩氏。下院有田[illegible]。喜[illegible]兩氏爲介紹議員。[illegible]兩院。

金包銀嬰兒古帽章
向金銀商詐取金子
法極巧妙容易不能看出

月二十二日午後七時頃。有年近三十左右之人。携稱爲斗六附近林內人。古式之嬰兒金帽章數個。向金銀細工商林石頭氏。引換現金四十餘圓。數十分後。始發見該品係是金包銀。然而該人已逃出。卽刻派店員四處尋覓。終不能得。依林石頭氏談云。此種賭術。甚然巧妙。尋常之人不能。須對于金銀有相當智識之人。始能辨製。非十分注意。亦難辨及眞僞。玆列左記各點。望各地同業者。加以注意。勿再受騙爲幸。

一、金製品甚薄。使人不疑。又雖用鋏刀剪之。其剪口裏面之金相合。使人不能發見其中之銀也。
二、製品係是十數年前之流行品。現代全無應用。而且其角端磨滅得妙。如成古品。使人不之疑也。

朴子黃街長
設自衛團
街民贊成

朴子黃街長。因鑑者番六脚庄下双溪諸部落洪水害。恐朴子街隄防有不測。乃倡設朴子街自衛團。每戶以一人爲團員。以街長爲團長。保正爲班長。甲長爲組長。郡守及課長爲顧問。共同一致。保持街民安寧秩序。草案既就。乃于二十日午後一時。假朴子女子公學校。開自衛團創立協議會。街長說明創立趣旨。次東石齋藤郡守訓示。繼推黃街長爲議長。協議創立諸事項。街民一致贊成原案云。

服毒自殺不遂

新竹市東門人范莊。卽之螟蛉子金土。年二十八。素悲觀其養父不爲納室。致去二十一夜八時嚥下鹽酸自殺。企圖中。被養母查覺。急延醫師救治。得免一死。

埔里腦炎
患者死亡
保菌者一名

既報埔里街。發生腦脊髓膜炎患者。陳氏新妹。年十三。隔離于街避難病舍。去二十三日午前二時死去。一面州衛生課派岩崎技手到埔。取六十五名分之咽喉粘液歸中。檢鏡結局。判明埔里街大肚城。飲食店。旃翔之妾陳氏春仔。年二十七。有保菌。去二十三日正午。街當局接報告。將春仔隔離于避病舍。又同時警察當局。頗感危險。認要對於從事之人。豫防注射。現怨州當局。急送豫防液云。

頭蓋骨內發見
石灰質圓形遺骨
耳目口鼻畢肖亡兒

臺北市入船町二丁目六十五番地吳孝鏡(年三十九)長男吳炎山。年二十一。因罹肺結核。自一年前。纏綿床褥。迨去二十一日死亡。同家乃於二十二日於市內三橋町火葬場。附之火葬。二十三日午前八時。其父往拾遺骨。忽由頭蓋骨內。發見有石灰質圓形遺骨。狀若鷄卵形。表面耳目口鼻。畢肖其亡兒。一時巷說紛々。往觀者多至數百人。値此科學文明時代。實屬稀聞云。

小公職員講習

岡山郡敎育會。主開郡下小公學校職員講習會。月二十一日起。至二十六日。開於仕隆公學校內。小公學校職員。約三十名。講習科目諸方(主重實地敎授法)講師南師附屬公學校濱訓導云。

盜妻金環
買妓歡心
事覺被拘留

豐原郡下大雅庄王某。年二十。承先人遺下薄產。不事正業。月流連花天酒地。未幾卽遭床頭金盡之苦。但原性不改。月前竟將其髮妻劉氏所有金環盜出。質於某金細工店。得金復到當街某旅亭。與北妓春樹香。作美人醇酒之樂。其妻初疑被盜。卽時報官。後由郡警察。詳査結果。始知被其本夫所竊。乃拘王某到案。依違

同業者傷害

嘉義市北社尾人鴨母飼養者蔡哺。年四十。素與同市竹圍子人同業黃金鼎年四十一挾怨。乃二十三日午前八時頃。在竹圍子部落小水溝放飼鴨母中。金鼎責蔡哺侵及放飼區域。兩人口論。金鼎招徒黨。毆打蔡哺。使之頭部出血背部重傷。卽入加藤病院診斷。治療要三週間。加害者黃金鼎。現被嘉義署司法室召喚訊問中云。

變死三則

▲臺北州七星郡汐止街康諧坑百三十六番地黃啓仲。年五十一。去二十一日午前五時。縊死於距自宅南方約二丁谷底樹間。被發見。身有外傷。他殺嫌疑濃厚。乃將死體付解剖。啓仲去二十日午後十時。入從弟黃丙登內緣妻高氏金環(年十六)之寢室。同衾中。被丙登發見。飽以手拳。後受家人和解。翌早四時。丙登毆打金環。而啓仲目擊此狀。聲言欲報派出所。竟出門不歸也。

▲同新莊郡鷺洲庄鷺洲字溪墘五十九番地吳樹木。年五十三。去二十日午前十時。縊死於自己寢室。被養女發見報出。聞吳自二三年前。精神異狀。原因或爲此一時發作。亦未可知。現正調查。

▲臺北市下奎府町四丁目十三番地高氏愛。年六十。去二十日午前八時。縊死自宅寢室。原因爲病苦。厭世自殺。

礫死行人
運轉手送檢察

臺南市東門町昭和貨物自動車四九五號。以運轉手林海理。年二十三。驅駛來嘉。至臺南新報嘉義支局前。礫死嘉義市朝日町五丁目二〇蔵發。年二十七之命案。詳登前報。其後該運轉手被留置嘉義署司法室。經鈴木司法主任訊問結果。至二十二日。速人帶案。解送臺南地方法院嘉義支部檢察局處置云。

北部暴風最初被害
士林浸水二尺半
林仔口橋邊道路崩壞

北部地方風勢漸強。至二十四日近午。臺北士林公學校前。至石牌橋間道路。一概浸水二尺五寸餘。淡水臺北行自動車。爲之運轉中止。又林仔口橋附近一帶。草山道路崩壞。草山行自動車。亦爲停止運轉。其他無損害云。

瑞芳

增發列車

基隆郡瑞芳庄中元普施。卽來二十六日二十七日(舊七月二十五日二十六日)兩日舉行。第一日造放河燈。第二日普施。本年主普輪當張姓。此兩日間。每年瑞芳方面往觀者多數。爲是當局者。特向鐵道部。申請臨時列車。茲決定宜蘭線增臨時列車運轉。其二十六二十七兩日。發車時刻如左。

瑞芳驛發基隆行
午前七時二十分
午後一時四十五分
同　四時四十一分
双溪驛發基隆行
午前十時三十五分
基隆發瑞芳行
午前六時二十五分
午後十二時五十分
同　三時十分
同　双溪行
午前八時三十分
午後八時四十五分

又二十六日。普施終了。爲瑞芳双溪方面。張姓之牲豚運搬。故是夜由基隆運轉特別臨時列車。以圖便利。卽是夜十二時。基隆發車一時五分可到双溪驛。以上臨時車。途中四腳亭。暖々。瑞芳。猴洞。三貂嶺。武丹坑各驛。皆有停車云。

臺南市從前兒童玩具中。有所謂消地雷者。係以火藥裝貼紙上。乃夾入鐵片中。擲地發響。曾經一度。禁止發賣。而近是項玩具。市上見賣。取以爲戲者。到處皆是。頑皮者。竟以此戲擲行人。或婦女。以爲笑樂。是雖不至傷人。然未免惡作劇。時或嚇及小兒云。(宜行嚴禁)竹山昭和某發客所某甲。素傲慢。對客極不親切。不想赤字千餘圓。當親切設法吸收乘客補塡。今乃與商賈陳語乘客口角。乘人皆不之直也。(當主任)大甲山脚某隊長女。日前以過於尖端。衆人欲毆之。幸走得脫。此後自重何如。(父老解話)

爭水致傷

桃園街中路吳紅塁。年二十九。去十八日爲爭灌漑水。與同處黃屋信格鬪。双方負傷。均由醫師診斷。各向警察提出告訴中云。

兇手就捕

既報嘉義郡中埔庄頂六字頂中下街蔡新賀。去二十日。以菜刀。刺傷同居莊[illegible]。其夫續重傷。終至不具。兇手逃走中。卽由同庄派出所永島警部補及所員壯丁團員。大活動結果。二十三日午前零時。在同庄番潭子山中捕住。現解送嘉義署處理中云。

稅關長來

三田稅關長西部初回巡視。去二十二日午後二時十四分。至嘉。嘉一泊。翌日赴東石郡。巡視東石及布袋稅關支署云。

訓示傳達

猪口嘉義郡守。二十四日午前八時。齊集庄長。保甲役員。在會議室。將今川知事訓示事項傳達云。

證書授與

新竹州水產會。倡開船長講習會。去二十一日上午九時。由竹州內藤水產係長臨場。舉證書授與式。定刻對修了者十五名。授與證書。及平塚講師訓示。終由內藤係長說辭告畢。

流質拍賣

新竹市公設典舖。于月二十三日。自午前九時。陳列和服洋服。本島服各類。兼時鐘等之流質品。計四百五十點。在公會堂拍賣。

東石

乙巡召集

東石郡警察課。去二十日午前八時。召集乙種巡查。[illegible]。正午休憩。午後一時再於課講示室。由[illegible]開示。後入武德殿。[illegible]。五時解散。

學修了式

臺南州水產會。去二十一日。假東石庄漁業組合。開設[illegible]講習會。至二十[illegible]日午前十一時。在該所。舉修了式。定刻一到。先由會長代理。寄木囑託敍禮。後[illegible]。川崎東石郡商工主任。及黃東石庄助役。先後起述祝辭。至正午閉式。本回講習生十三名。成績均佳云。

臺中

御下賜金

中南部前番暴風雨。天皇皇后兩陛下。軫念罹災者。御下賜御救恤金。三千五百圓。現付二千七百八圓九十九錢於臺中州云。

振興懇談

臺中市役所。主開市內商工業振興懇談會。去二十二日。午後七時半。開於市民館。有實業協會。商工協會。役員四十餘名出席。市則古澤市尹。櫻田助役。中原勸業。神原財務兩課長列席。古澤市尹敍談後。希望各披瀝意見。州森產業主事。川崎。黃朝清氏。外七八名。亦各陳述意見而散。

通事記章

臺中辯護士協會。者番對各辯護士事務員。發給通事記章。使佩於胸前。以明記認。並將限一辯護士。事務員。限定四名以內云。

彰化

礫殺續報

既報彰化輕鐵合社經營彰南線乘合自動車四七五號運轉手呂孫燊。於月二十一日。礫傷彰化驛前通材料運搬人劉海棕一事。刻後傷者出血過多。說於是夜十一時絕死亡。翌二十二日。有檢察官實地臨檢。

自聯講演

臺中自聯。月二十二日午後八時。在彰化座開講演會。辯士十餘名。聽衆擁擠滿場。幾無立錐。警察方面。亦非常警戒。結局秩序不亂。就中惟王添丁氏。被注意。崑盛顯氏被中止。餘者無事。講至十一時散會。

新竹

義民廟祭

竹郡枋寮義民廟中元祭典式。去二十一日上午十時。有知事代理郡內務。堀谷勞務兩部長。伊藤郡守等臨場。以馮林聯庄祭典執行會[illegible]。而式文付倡前讀。次知事代理及會長。先後朗讀祭文。一同拈香。旁午式畢。擴開牲豚羊品評會。設有巡查派出所。兒童愛護所。臨時醫療所。以資救護照料云。

嘉義

撞倒行人

嘉義市北門町五丁目イワト四二五號貨物自動車。由運轉手千田例。年二十三。[illegible]水池巷[illegible]。至同町某醫院前染物店十字路。撞倒自轉車夫五十歲氏名不詳之本島人。手足頭負輕傷。兇致入院。運轉手被警察署召喚訊問云。

會事

▲既報瑞芳公學校同窓會。訂來二十七日午後二時起。擬先開役員會。欲打合總會之具體的計畫。

▲岡山校同窓會。月二十一日々限日。招集會員一百餘名。由小林同校々長。及同窓會員。乘往乘上午十時岡山發列車。赴高雄西子灣海水浴場。練習游泳。並一日之樂。至午後四時三十三分歸岡。是日當地有志。有數名參加云。

人事

▲大屯郡西屯庄長。張港木氏新任披露宴會。去二十一夜。開於西屯舞臺。列席二百數十名。庄長披禮後。貞方郡守。外來賓數名。一述祝辭。暢飲乃散。

▲南投街協牧田彥太郎氏之女[illegible]。去十八日招聘山五郎氏爲婿。是日午後六時。舉披露宴於自宅之新客賓。翌十九日新夫婦卽發[illegible]。赴其任地北港街。

▲由豐原郡庶務課主開之郡下五街庄長助役。及[illegible]合理監察之聯合視察。月二十四日間。赴新竹臺北兩州下視察各[illegible]。參加者十數名。自月二十四日[illegible]。引率者爲齊川庶務課長云。

漢文 臺日案內

醫院

內科 小兒科 花柳科
大安醫院
臺北市太平町三丁目 電話一八二五

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 [illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙 一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月同參圓八拾錢・六ヶ月同七圓五拾錢・一ヶ年同拾四圓五拾錢 日本內地及支那滿洲方面送料不要

廣告料 [illegible]

振替口座臺北一〇番

電話 [illegible]

日臺庭球服裝

改造

九月號　定價五十錢　送料三錢

東京市芝區愛宕下町　振替東京八四〇二番　改造社

小説 **龜のチャーリイ** 藤森成吉

小説 **子供** 北村小松

小説 **維納の殺人容疑者** 佐藤春夫

文藝時評 伊藤永之介

（小説）**母** 横光利一

大衆小説 **討たず斬り** 直木三十五

河内山の戀 陸直次郎

旅立を前に阿部次郎に **奉天** 山本實彦

現代黄金狂時代 辰野九紫

□ハリウッド暴露記 ピリニヤーク

□鳥雲變六題（俳書・俳文） 小芋川錢

□居酒場風景 井伏鱒二

世界情報 オタワ帝國經濟會議の意義▼風を含むドイツ政界▼動搖する南アメリカ▼イギリス棉業の混亂▼蔣介石と綠衣隊運動▼支那ソヴエト發展への重大提案

世相斷片 山川均

□法窓雜記 末弘嚴太郎

□民族的受難と兩黨總裁 卷頭言

日本プロレタリア文化運動の將來 淡徳三郎

蝦蟇を釣る 北原白秋

□滿洲問題とモンロー主義 高木八尺

□滿洲政策の切斷面 佐々弘雄

「購買力補給案」批判 高橋正雄

世界白系露人の運動 茂森唯士

□迷宮事件妄談 水谷準

蜜蜂の踊り 駒井卓

短歌偶成六首 吉井勇

現代令嬢氣質 阿部ツヤ子

政界破綻の種々相 馬場恒吾

凶作地帶レポート 里村欣三

鮎釣日記抄 瀧井孝作

潜水夫物語 三浦定之助

〜これぞ・あぱあと〜

雨後の筍の如く簇出する大東京のアパートそこに蠢動する寄生虫たちの暗い半面 武野藤介

南京政府の社會的基礎 朱其華

□**時局匡救案を檢討す** 牧野輝智

思想善導の哲學 大森義太郎

●**懸賞發表**●

一、投票總數　三、四五〇票

一、最多數得票廣告

順利商會（アイフ）

一、右廣告への投票數一、五九六票

壹等　金側腕卷時計　壹名　楊玉麟殿

貳等　クローム側腕卷時計　壹箇宛貳名　横田千代殿　登波殿

參等　小刀付シャープペンシル　壹本宛貳拾名（氏名省略）

一、投票總數　四、四二三票

一、最多數得票廣告

ニード化粧料本舗（ニード洗粉）

一、右廣告への投票數一、六二四票

壹等　金側腕卷時計　壹箇　壹名　彭啓明殿

貳等　クローム側腕卷時計　壹箇宛貳名　藤崎久子殿　柏トミ子殿

參等　小刀付シャープペンシル　壹本宛貳拾名（氏名省略）

●**懸賞發表**●

新聞廣告代理業　旭廣告株式會社

公認 **東京寫眞學校**　東京品川驛前

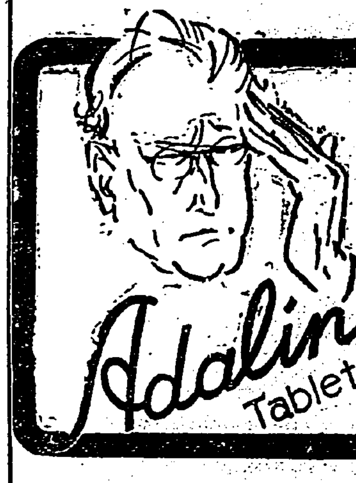
最新 **藥種商講義錄**　四ヶ月修業・第五改正日本藥局方ニ準據ス　東京市本郷　宮澤書店

受驗生募集　開講九月一日　**九州高等豫備校**

受驗生募集　新學期九月一日開講　**藤森良藏**先生出講　英數學館

九月十二日 **駿台高等豫備校**　綜合受驗科・英數受驗科・英語受驗科・日土講習科　東京神田

直流發電機製作專門　クローム鍍金用發電機　安價提供　製品保證付　大阪市西淀川區　牟田口電機製作所



アダリン

世界的に優秀なる催眠鎮靜剤

（0.1g）30錠 ¥1.40

（〃）10〃 ¥0.60

Adalin Tabletten

BAYER

バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社

神戸局私書函第一〇七號

AD 182 b

主婦之友 九月號の全讀者へ無代贈呈

大東京名所寫眞繪はがき集

七十二枚のブロマイド式の高級繪はがき

素晴らしい人氣で驚くべき大會行!!

▲雜誌界空前の大出版物で

▲三圓の價値ある大附錄

大東京は世界第二の人口となつた大東京が持つ都市の美觀を全部集めた傑作寫眞繪はがき集です。日本は勿論世界の雜誌界にも全く空前の大附錄として大評判大賣行です。一枚一枚の繪はかきには詳しい説明があるので繪はがきにして且つ大寫眞帖です。僅か五十錢で何うしてこんな大附錄が添へられるかと誰でも驚く「主婦之友」の大勉強振りを御覽くださいませ。

お琴に上達する祕傳

琴曲界無双の名手として名高き宮城道雄先生の新發表

宮城先生が「主婦之友」の愛讀者のために特に發表して下さつた秘傳で、これさへ讀めばどんな初心者でもメキ〳〵とお琴が上手になれるといふので大評判です。

（水谷八重子と夏川靜江ノ子）

人氣女優の樂屋探訪記（大辻司郎）

日本一の漫談家大辻司郎さんが「主婦之友」の記者として人氣スターの樂屋を訪問しました。そして待たれたものかうの秘密や珍しい話と共に大評判です。

▲水谷八重子の卷　▲佐久間妙子の卷

▲夏川靜江の卷　▲水ノ江瀧子の卷

▲琴糸路の卷　▲田中絹代の卷

良人の愛を獨占する方法座談會

人情喜劇王の曾我廼家五郎氏が中心となり名流夫人方を多數加へた抜群な座談會が開かれました。これさへ讀めば良人は完全に奥樣のものです。[illegible]

大懸賞　一紋附羽織　五百枚を贈呈

ハガキ一本で出來る大懸賞!! [illegible]

主婦之友九月號は五十錢（送料六錢）

東京神田（振替一八〇）**主婦之友社**

低金利政策と金融業者
臆病な態度を放擲させたい

一

郵便貯金が年四分二厘から三分に引下げ十月一日より實施の事に決定して間もなく日銀の公定歩合引下げ實施となり從來の低利記録を破つて日步一錢二厘といふ未曾有の最低記録を作るに至つた、之は非常時局下に於ける時局匡救の低資融通、公債增發と關聯し政策を多分に含んでゐること勿論で、一般金利の低下を誘致し我が國未曾有の低金利時代を出現せんとするものである、卽ち東西銀行では右日銀利下げに順應し貸出二厘下げの一錢七厘に、コール絲先物一厘下げの一錢に何れも引下げ決定し預金も一厘下げの一錢一厘に決定し預金利率も定期は年四分、當座二厘下げ其他預金日步各一厘方引下げ廿日より實施することとなり、我が臺灣では臺銀先づ貸出利率を二厘乃至三厘方引下げ二十三日より實行し他の銀行も大體之に追隨する方針をとり預金利率も東西銀合の歩合を見、臺灣に於ける特殊事情と各行の立場を充分考慮の上近く引下げ斷行することになつてゐる。

二

此の利下げに關聯して想起さるるは明治四十三年桂內閣の四分利公債政策時代の低金利である、卽ち明治四十一年より四十二年に亙る財界不況事業沈衰の跡を受け金融緩慢の大勢に乘じて桂內閣は低金利政策をとり日銀利下げを斷行し公債相場を煽つた後巧に五分利公債の四分利乘替に成功した、今回の低金利政策は明治四十三年のそれとは多少趣を異にするも時局匡救を主とする公債增發に對し豫じめ備へた觀もないではない、卽ち公債相場は金輸出再禁止後可なり下落したがその主なる所有者たる銀行が他に有利確實なる放資口のなきまま之を賣出さない關係と一つは低金利の支柱でもありさうでなくとも[illegible]公債の低落せる今日、公債相場が新しく展開する理由はないのであるから低金利政策は一面公債の市價の維持乃至回復を圖る意味も藏されてゐるやうにも看做される、殊に政府としては時局匡救に必要なる公債增發を實行するに當つて先づ以てそれを預金部及日銀に引受けさせ後を見て一般に賣出さんとする底意でないかとも思はれる。

三

そは兎に角此の徹底的利下げにより窮乏困憊の極にある農村の負債が輕減し新に低利資金の融通を得てよく更生することが出來るや否、又金融難に陥れる中小商工業者が低利融通の途が得られるであらうか、由來臆病なのは銀行家であつて安全第一主義から遊資があれば先づ公債又は確實なる社債株式を買入れその利子配當を得て甘んずるといふ消極的經營方針をとるものが尠くない、之では政府が如何に低金利政策をとり金利が幾ら安くなつても事業家や商工業者にさほど有難味がないと云はねばならぬ、夫の不動產資金化案の如きも單に預金部より勸銀、農銀、拓殖等を通じて勸業銀行に低資を貸付け不動產資金の肩替りを爲すのみならばその效果は唯だ銀行を潤ほすだけで眞に農村債務者を救ふことの出來ないやうでは存外詰らぬといふ惑がないでもない。

四

低金利政策が眞に農村を救濟し又中小商工業者にまで恩惠を及ぼすといふことは新たなる資金融通が伴ふ事を必須條件としなければならぬ、政府としては更に一步を進め銀行が抱擁する公債を或程度まで政府で買上げ從つて生ずる利餘金を銀行より積極的に產業界及商工業者へ放資するやう仕向けることも一策である、又信用組合の如き相互組織のものは營利觀念に[illegible]することなく組合員の爲めの組合であるといふことを深く念頭に置き農家や中小商工業者の更生の爲めに出來る限り金利を低下し便宜を圖るが當然である、要するに低金利政策を無意味ならしめざる樣之に關聯して時局匡救、就中金融業者の英斷善處を望まなければならぬ。

けふ貴衆兩院とも 愈よ質問の火蓋
時局匡救の重要案を廻り
嘗てなき緊張振り

【東京二十四日發電通】第三次臨時議會は愈々二十五日をもつて開幕されることとなつたが、全國民注視の的となつてゐる この非常時議會は時局匡救を目的とする幾多の重要案を廻つてまだ嘗てなき緊張した審議が行はれるものと見られ、殊に政友、國同等の動きは必ずしも政府に樂觀を許さず、炎熱の下如何なる場面を展開するか今や天下の耳目は擧げて日比谷に集中されてゐるこの日

貴族院 は午前十時本會議開會齋藤首相、內田外相の演說があり、劈頭柳澤保惠伯（研究）が郵便貯金利下に關し、菅澤重雄氏（研究）が農村問題、勝田主計氏（研究）が財政經濟問題、紀俊秀男（公正）が國政處理に關する將來の方針に付き質問を發する筈である

衆議院 は午後一時開會、齋藤首相、內田外相、高橋藏相の演說後、森恪（政友）第一陣を承つて外交問題質問の火蓋を切り次で大口喜六氏（政友）の財政問題、濱田國松（政友）の一般施政問題、就中明朝事件に付き質問し次で川崎克（民政）小野正勝氏（國同）等の[illegible]で質問戰が展開される豫定であるが[illegible]質問は三名位で打切るであらう、濱田氏は永井拓相の樺太長官罷免問題に付き質問的演說をなす筈

不滿があるやうだが 今日、之以上は出來ぬ
齋藤首相、記者團に語る

【東京二十四日發電通】時局匡救豫算案に對し各派では不滿を抱き政友の向背定まらぬ折柄齋藤首相は豫算案に付き二十四日午前十一時首相官邸にて記者團に左の如く語る

◇政府は臨時議會の決議に基き各省で調査立案し成案を得て提出したので之に對し多少不滿があるかも知れぬが今日政府としては之以上のことは出來ぬ、足らざる所は更に調査し滿足の行く樣にしたい

◇會期も先に行き已むを得なければ延長する外ないが、八日間は絶對的でない

◇米穀の問題は困難な問題で專門家の意見に依れば[illegible]三回とも失敗してゐるので複雜なる[illegible]でやつた方法がよいものだつた私は素人だから米穀部の調査を待ち方針を決する

◇滿洲國家承認問題は武藤大將が北方で準備した案に就て滿洲國と折衝した上善處解決することと思つてゐる

國稅滯納の時の差押を中止
農村對策委員會で滿場一致可決さる

【東京二十四日發電通】二十四日の院內各派有志議員の農村對策委員會に於て風見章氏より今議會に國稅徵收法律中改正法律案を提出したいと說明し滿場一致可決した之は國稅滯納の場合の如き立毛牛馬農具の差押へを中止せしめんとするにある

堀切長官― 山口幹事長訪問
議案審議について

【東京二十四日發電通】堀切法制局長官は政府の意向を齎し二十四日午前九時政友會の山口幹事長を院內控室に訪ひ大臣に對する質問は成るべく一日で打切り廿六日より豫算總會に移り、其他の重要法案も二十六日の本會議に上程して直ちに夫々委員會に附託することに配慮ありたき旨希望した、之に對し山口幹事長は幹部會に諮つて返答する旨述べた

衆議院常任 委員長理事

【東京二十四日發電通】衆議院常任委員長理事選擧の結果は左の如く決定した

一、豫算委員長 岡田忠彥（政友）理事（八名）木村武太夫、[illegible]、太田正孝、[illegible]（以上政友）工藤鐵男、平川松太郎（以上民政）山谷義治（國同）

一、請願委員長 高見之通（政友）理事 岡田伊太郎、立川太郎、横山泰造、川尻勝四郎（以上政友）清水留三郎、大島寅吉（以上民政）

一、決算委員長 田口文次（政友）理事 岡野猪次郎、沼田嘉一郎、勝又春一（以上政友）比佐昌平、原惣一郎（以上民政）

一、懲罰委員長 濱田國松（政友）理事 中谷貞頼、寺田市正（以上政友）増田義一（民政）

一、建議委員長 牧野賤男（政友）理事 小野寺章、瀨川嘉助、原夘（以上政友）小山邦太郎、千代木陸吉（以上民政）野中徹也（國同）

會期延長決議 提出見合せを
山口幹事長希望

【東京二十四日發電通】政友會の山口幹事長は二十四日午前十一時農村各派有志の西方、山本其他の諸氏に對し會期延長決議案は黨の方針決定まで暫く提出を見合せられたいとて黨の統制を紊さぬ樣注意する所あり一同も之を諒とし適當の時期を待つこととなつた

農民代表 下院に陳情
植原副議長に會見し

【東京二十三日發電通】農民生活擁護聯盟の叫びを反映し十二の府縣代表二十三名は二十三日午前十時衆議院に出頭十萬人署名の低資獲得、強制執行法改正、借地法改正、移民助成法、肥料價格改正の所謂五ケ條の請願書をうづ高く積上げ副議長室にて植原副議長と會見し長野代表より農民生活苦を訴へ請願書を提出して引揚げたが、代表は[illegible]農民生活と密接な關係ある民事訴訟法第五百七十條第一項十三號、第六百四十一條、[illegible]等を[illegible]程度に改正せしむべく建議案として提出すべく各派議員と交渉中である

農村對策委員會

【東京二十四日發電通】衆議院各派有志より成る農村對策委員會は二十四日午前十時より院內に總會を開き

一、會期延長

一、議會陳情に對する官憲の[illegible]

[illegible]ることとし（二）に就ては小池四郎南氏以下世話人十七名が山本內相を訪ひ陳情を爲すこととして十一時散會

國同は 單獨に提出
會期延長決議案

【東京二十四日發電通】會期延長に關し國民同盟は政友會と折衝中の所兩者の意見不調和のまま本會議に臨むことになつたが政友側が反對するも各派有志議員より成る農村對策委員會と合流し單獨に會期延長の決議案を提出する方針である

中小商工業者の 救濟徹底
近く政府に要望

【東京二十四日發電通】民政黨近代議士會は政府の中小商工業救濟不徹底の憾ひあるをもつて更に民政黨案を決定として適切な案を作り政府にその實行を要望することを申合せた、政府の態度如何に依つては相當問題化する模樣である

地方銀行資本制限 延期の法案
國民同盟から提出

【東京二十四日發電通】國民同盟では廿四日午前の院內代議士會で今議會に地方銀行資本制限に關する改正法律案（今後三年間制限を延期）を提出するに決定した

S・O・S議會風景
院外の嚴重警戒に 通行人がS・O・S

【東京二十四日發本社特電】非常時S・O・S議會の一特長は院外の嚴戒だ、議院を圍む四ツ角には天幕張りの警官詰所が設けられ[illegible]の警官が物々しく通行人を誰何する、車馬は一切通行罷りならぬ、詰所のテーブル上には裸身のピストルが投げ出してある、通行人の方がS・O・Sを擧げ遠廻りに道を選ぶといふ始末、今日は上院委員長選擧で傍聽席は閑散、いつもならモガ連も眼につくのだが今回は地方から上つて來た農民數十名が嚴さにめげず場內の[illegible]をみつめてゐるのが唯一の風景、國民同盟の風見章君は議院の農民代表連を一手に引受け連日の大童だ、がその度に俱樂部のソーダ水を二十杯三十杯とふるまはねばならぬのでこれはたまらぬと早くもS・O・S

貴族院雜觀

【東京二十四日發特電】德川議長が公爵の貴族院に第一聲旭日桐花大綬章以下をきらびやかに飾つて議長席に着く議場には七本の氷柱が立てられ議席には特例に依り許された前田利定子以下の白服姿がすがすがしく目立つてゐた

汪と張の確執劇 飽氣なく閉幕
學良は軍事委員資格で 北平分會を主宰

【上海二十四日發聯合】行政院長代理宋子文は二十五日南京に歸り行政院長代理に就任する事に決した又汪精衞の辭職に殉して辭表提出中の各部長中[illegible]以下の各部長は辭表を撤回し又[illegible]辭表を却下された汪精衞は[illegible]職務を宋子文に代らせるとともに中央政治會議及び中央政治會議委員として當分南京に滯在し又張學良は軍事委員の資格を以つて北平に在留北平分會長蔣介石の代理として軍事分會を主宰するに決定した

紐育株式 續いて好調

【ニューヨーク二十三日發電通】ニューヨーク株式市場は前日の好調に寄付勿々チッカーが間に合はぬ程の活況に相場も上進したが午後は利喰賣込まれた爲め相場小甘くなつたが前日引値よりは上進に引けるものが多く鐵道株三十種平均指數は依然一、二六ポイント騰げ七二、一三ポイントとなりスチール四十五弗（四分の一弗高）と進んだ

墺國中央銀行 利下

【ウインナ二十三日發電通】オーストリア中央銀行公定歩合は二十三日七分より一分引下の六分に改訂された

上京中の陳情團員 自動車衝突して負傷
林獻堂、郭廷俊、謝大江の三氏
謝氏は心臟を打つて重傷

[illegible]上京陳情團一行十一名は二十日に着京して以來、政府當局、要路と面接、それぞれ陳情をなしてゐることは本紙既報の通りであるが、一行の陳情は二十三日に首相官邸に總理大臣代理柴田書記官長と面會したのを[illegible]大體に於て一段落を告げたわけであるが、尚念を押すため二十四日朝更に堀切大藏政務次官に面會して陳情し、總督府出張所に引揚げる途中に於て他の自動車と衝突し、三名の重輕傷者を出したといふ左の如き飛電が貝山委員の名を以て期成同盟會本部に入つた

我等陳情團は午前十一時大藏政務次官に面會して陳情を了し[illegible]の場合に於ける陳情をなし總督府出張所へ引揚げの途中自動車衝突し謝大江君は顏面と心臟を打ち一週間安靜を要し郭廷俊、林獻堂兩君は輕傷を受けた、いづれも心配することなし

自動車が衝突した刹那
豪雨沛然 として降り 街路樹に 打ちつけて

【東京支局特電二十四日發】林獻堂、郭廷俊、謝大江氏等は今朝大藏省に大藏次官を訪ひその歸途に三名自動車に同乘午前十一時頃衆議院正門前にさしかかりたる頃雨沛然として降り出し折柄の雨を衝いて多數の自動車陸續として走りつつあつたが、佐久間町方面より走り來つた一自動車にノワヤと云ふ間に林氏一行の自動車と正面衝突せんとしたが、林氏の自動車が僅かにこれを避けたので右の自動車は林氏の自動車の横腹に衝突し運轉手は更にこれを避けんとして路傍の街路樹に打ちつけて停車したが、その結果、謝氏は[illegible]に打撲傷を受け、郭氏は頭部（右眼上）に裂傷を負ひ直ちに附近の病院で應急手當を受けたが謝氏の容態は[illegible]約一週間を要し林氏の打撲傷は輕傷の模樣である

心配してゐる 郭廷俊氏の留守宅
令孃碧玉さんの話

[illegible]

負傷の三氏へ 見舞電報

【臺中電話】上京中の林獻堂氏外三氏は二十四日米の統制問題について大藏省[illegible]の際林獻堂、郭廷俊、謝大江三氏の乘れる自動車衝突三人とも負傷すとの入電が臺中米商組合に上京中の同組合長[illegible]氏からあつたにつき同組合は直ちに「車衝突の由誠に恐れ入る、各位御身御大切に」といふ見舞電を發した、臺中自治聯盟への電報によれば林獻堂氏は[illegible]

田端專賣局長歸北

[illegible]二十五日午前[illegible]

吉會線一帶に 數千の匪賊襲來
木橋三つを燒却
朝陽鎭守備隊の安否氣遣はる

【吉林二十四日發聯合】昨夜吉會線一帶に數千の匪賊襲來、同線の木橋三つを燒却したのみならず朝陽鎭を包圍した、同地我獨立守備隊は少數で兵力に限り安否を氣遣はれてゐる

諸株、俄然激騰す
議會の無事終了を見越し 綿絲生絲高を入れ

【東京二十四日發電通】議會の成立を見越して株式も商品界の異常の騰勢だつた株式も商品も買氣動き二十四日の市場は綿絲生絲の高騰を先陣に材料とし、[illegible]も俄然勢發し、百五十圓臺に吹き上げ昨日引値より六圓餘りも激騰した原因は

一、議會も大體無事終了らうと見越されたこと

一、商品高に樂觀人氣熾烈を加へたこと

一、異常なる生絲回復に刺戟、[illegible]地方の不安人氣緩和されたこと

など擧げられてゐる

生絲更に奔騰
千圓相場豫想さる

【横濱二十四日發電通】生絲市場は本日更に奔騰し、清算當限九十圓、先物八十六圓臺に新値を作り現物標準デー格は九百十圓の高値を出來一氣で千圓相場出現すべき情勢で目先強含みの商情ながら一段の高値を示すものと見られてゐる

藤田院內總務 脫黨屆を提出
民政黨幹部極力慰留

【東京二十四日發電通】民政黨院內總務藤田若水氏は二十四日脫黨屆けを提出した、幹部は極力慰留中である

清源東方で 匪賊を擊退
金石枝隊奮戰

【奉天二十四日發聯合】金石枝隊は二十二日午前一時清源東方で匪賊五百名と遭遇激戰數時間後匪賊三百餘を倒し擊退我兵四名負傷した

故江木氏邸に 侍從を御差遣

【東京二十四日發電通】畏き邊りでは二十二日死去せる樞府顧問官江木千之氏の生前の功勞を思召され告別式の前日たる二十四日午前十一時久松侍從を牛込築土町の邸に御差遣祭粢料を御下賜あらせられた

東京預金利子協定 加盟銀行總會
利下を可決

【東京二十四日發電通】東京預金利子協定加盟銀行及び貯蓄銀行は二十四日午前十時及び午後一時夫々銀行集會所に臨時總會を開き既報預金協定利子引下の件を可決した

人事

▲本間[illegible]氏 [illegible]大阪市東區北濱町[illegible]

[illegible]二に居住

▲中辻喜次郎氏 二十七日朝日丸にて歸省の筈

▲成瀨遊氏（日本生命保險會社專務取締役）二十三日南部より來北即日東部へ

▲木村茂氏（日本生命保險臺灣支店長）二十三日花蓮港へ佐藤臺北支店長同行

お斷り

暴風雨に襲はれ一時送電を中止されたる爲め本紙昨夕刊は印刷不能に陷り從つて配達が非常に遲延致しました、讀者各位の御諒恕を願ひます

八月二十五日

臺灣日日新報社

シナチク

何んでこんなに農村が疲弊したのか——この問題について先頃地方長官會議席上で各縣知事から持ち出された幾つもの農村悲話に聽き入つてゐた中島商相知事、その時ツト腕に浮かんだのは次の樣なこと▲一昔、農家は餘剰勞力を以て手織物を織つたり、わらぢや草履を作つたり肥料まで自給自足でやつて來たものが、今日では機械工業が發達して反物もバカ安いので織つては損だ買へといふ事になり、肥料なんかも買つた方がよいその他の何を取つても手製より買つた方が安くて便利よくて……といふ事で農家の過剩勞力は昔の樣に有效に使はれなくなつた▲或る縣などは近年米が有望だとて田へ桑を植ゑ米を買つて食べてゐたのだが、生糸安で此頃では米も買へず再び桑を拔き食糧を出すやうになつてゐる、その上人は殖える一方だし、耕地は一向に增さぬのみか却つて一家當り耕地は減つてゐるといふ有樣▲更にお百姓が惱む肥料價に縛り過ぎる爲めに今日のやうな疲弊を來し農村の借金も何十億といふことになつたのではないかと思ふ

購買入札變更公告

一、[illegible]八月廿五日[illegible]

昭和七年八月廿五日

總督府內務局

大阪商船

門司神戶行

瑞穗丸 八月廿五日午前十時發

蓬萊丸 八月三十日午前十時發

扶桑丸 九月三日午前十時發

近海郵船

門司神戶行

朝日丸 八月廿七日午前十時發

大和丸 九月一日午前十時發

吉野丸 九月六日午前十時發

醫學士有山周郎氏を聘し自今診療に從事爲致候

基隆 久恒小合堂醫院

追て院長久恒は病氣全快次第有山と共に院務に精勵可致候

耳鼻咽喉科

長尾醫院

臺北大和町四ノ一（商工銀行裏）電三六八七番

川端（紀州庵隣地）

衡陽住宅地

一萬五千餘坪

▲水道幹線引込ミアリ

▲整地區劃シアリ適度ノ坪數ニ區分ス

◎詳細ハ蘇淸淇又ハ池上商會ニ御問合セ被下度候

古亭町一七三 蘇淸淇

壽町 池上信託商會 電話七一三番

專賣特許 彈性ゴムタイヤー

豐車號

カタログ進呈

代理店募集

臺北市永樂町四丁目（大正街入口）

元賣發 大德商行

電話二八五一番

●商號登記公告 [illegible]

●林本源柏記產業株式會社 [illegible]

●株式會社 [illegible]

臺北地方法院

蓬萊米の聲價を墜す
不良籾摺屋を告發
數回に亘り檢査員を誤魔化す

【高雄電話】鳳山郡鳳山街赤山籾摺業者簡先張（二七）が七月初旬から數回に亘つて移出蓬萊米の袋の中央に不良米を混入して檢査員の目を誤魔化した不正事件に關し高雄米穀檢査所ではその調査終了したので廿四日簡先張を檢米規定によつて鳳山郡に告發した

不良米處分に窮し
巧みに混入す
玄人にも解らぬ不正手段

尙一方高雄米穀組合ではこの事件について去る二十日緊急役員會を召集し米界の重大事として徹底的協議の結果組合定款に基き同人に對し過怠金二十六圓と六ケ月の營業停止を命ずる事を決議しその決定書は二十三日本人に發送した、尙これにつき彼が何故にかかる不正手段を弄したかと言ふに島内消費用として不良米を買取りその處分に窮してかかる奸策を弄したもので又これが不正米あると言ふ事を知らしておいた後に見落しを玄人が檢査しても不良米の混入が容易に發見し得られぬ事によつても彼が弄した不正手段の巧妙さが判ると同時にかかる不正事件の發見は却々容易でないがこれも發見を容易ならしむるには袋内の米の檢附[illegible]の改良等が必要ではあるがこれを行ふには倉庫の設備や檢査員の増員等の問題が伴ふので容易く行ひ難いと檢米當局は語つてゐた

地語をよく話すのを幸ひ常に内地人になりすまし内地人方のみを狙つて[illegible]門の盗みをなし來つた本島人としては毛色の變つた賊である、更に高雄[illegible]方面でも相當荒し廻つた形跡あり引續き取調べ中である

宜蘭方面の
天候險惡

【宜蘭電話】廿四日夕半よりの[illegible]報通りに暴風雨の襲來らしく天候次第に險惡になりつつあるが同日夕方迄の様子ではたいした事なく蘇澳、羅東兩郡下の海岸をはじめ大體に於て無事であるけれどもこの二三日中は油斷なるまいと見られ警戒中である

一夜に五軒を襲ふ
神出鬼沒の怪賊
高雄署で必死の捜査網
犯人の目星つく

【高雄電話】最近高雄市內に頻々として竊盜事件が起り去る二十二日夜の如き賊は當局の嚴重な警戒の中を悠々一夜の中に相次いで五軒の內地人住家を襲ふ等神出鬼沒の橫行振りに市民は等しく不安の念にかられてゐる

手口 其他から見て同一人と見られ高雄署ではこの頃來刑事巡査總動員の下に文字通り不眠不休の活動を續け犯人檢擧につとめつつあるけれど犯行が巧妙を極めてゐるため何らの犯跡を殘さずその上贓品の處分等も全然高雄を離れた他地方で行はれてゐるらしいので

捜査 は頗る困難の模様であるが、去る二十二日夜市內榮町[illegible]館に忍び込んだ賊は贓品を[illegible]山街の某質屋に入質してゐた事が手掛となつて漸く目星がつきその逮捕も近きにある模様なので累犯[illegible]來の

盗難 事件が同一犯人に依つて行はれたものであるとすれば前記犯人の逮捕によつて早晩この不安は一掃されるものと見られ警察當局でも必死となつて捜査を續けてゐる

糖業試驗所の
事業計畫成る
嘉南大圳の給水を得て

既報の如く此の程敷地の買收契約を了つた臺南市竹篙厝なる糖業試驗所は近く本館工事着手の運びとなつて居ると共に農場計畫については荒木督府技師、[illegible]等に依つて測量、排水路に新地整理に關する設計を行ひ追つて[illegible]の上計畫着手の運びとなつた而して右計畫に基く農場は之を三區に區分し、第一區約三十甲、第二區約三十五甲、第三區約三十甲とし第一、二區は甘蔗、水稻、綠肥、甘藷、又第三區は綠肥、甘蔗、水稻、甘藷の順序に依つて試驗を行ふ豫定であつて第一、二區及第三區は右の順位に依り既に試驗に

着手中 である、尙甘蔗、綠肥、水稻等の輪作栽培は今後の助力の向上を期する上に最も效果的とされて居る點より何れも無肥料栽培を爲すものであるがその他に從來の看天田地帶である同農場の土性に關する基礎的調査を行ふ必要があるので右試驗地以外の地を數十のブロツクに分けその各區域につき土性、土層、地下水等の理學的調査を行ふ事となつた、又苗圃約十甲を新設して優良品種及交配用品種の

栽培等 も企畫され目下着々準備中である、尙同試驗場は全くの看天田地帶で灌漑の方法がなかつた爲め農場整地が終了すると共に嘉南大圳の給水を受くる事となり水路作業も併せて實施さるる事となる筈である

衣類泥棒の
情婦も引致
竊盜の片手間に『愛の巣』

【臺南電話】二十四日朝臺南署の岩本警部補は臺南市港町二の二七七吳[illegible]方借家住まひの吳氏清枝（二七）を引致するとともに家宅捜索を行ひ衣類數點を押收した、同女は二十日臺南署で檢擧された衣類泥棒臺中州彰化郡彰化街字東門三四四黃上金（三七）の情婦で彰化郡鹿港街[illegible]、三四[illegible]の長女と判明したが黃は二年程前より同女と關係を結び去る五月中旬頃臺南に連れ來たつて泥棒稼ぎをする裏面に前記借家で全く

愛の巣 を營んでゐたもので尙その後の餘罪として六月五日夜南門町二ノ五一吉見要吉より衣類八點二百四十圓同月中旬東門町三六木村[illegible]方より[illegible]及び衣類入バスケツト一個同夜更に隣家[illegible]一郎方より衣類四點百圓を竊取した事實判明したが同人の風貌が內地人らしくその上內

夕方迄の様子ではたいした事なく蘇澳、羅東兩郡下の海岸をはじめ大體に於て無事であるけれどもこの二三日中は油斷なるまいと見られ警戒中である

御救恤金分配

【臺中電話】過般の大豪雨の際における臺中州下罹災民に對し畏き邊りより御下賜あらせられた御救恤金は各郡へ配付された　大甲郡三百十八圓、彰化郡一千九百六十三圓九十九錢、員林郡二百十八圓、大屯郡百三十四圓、臺中市七圓、東勢郡二十圓、南投郡二十四圓、新高郡十一圓、能高郡十四圓竹山郡二圓

後藤府屬が
新竹州地方係長
に轉任發令

【新竹電話】總督府屬新竹州屬後藤市二氏は二十三日附をもつて本官を免ぜられ新竹州地方係長を命ぜられた

勝地宣傳の
協議會を開く
タロコ小唄吹込等を打合す

【花蓮港電話】東臺灣勝地宣傳協會では二十四日午後九時より協會理事小川緒氏方に協議會を開き山下庶務課長、梅野、藤井、古賀、中村の諸氏出席しパンフレツトの發行、タロコ小唄のレコード吹込の件等につき打合をしたが田村技師より送付して來たタロコ誌の編纂につき二十八日頃藤井公氏が出北する筈である

三割値下拒絶で
嘉電と正面衝突
近く需要者大會を開き
積極的行動に移る

【嘉義電話】嘉義電燈料値下問題で既報の如く昭和新報主催の下に七月五日公會堂にて期成會を開き現行料金の三割値下げ要求を決議し實行委員を定め嘉義電燈會社に懇談的要求中の所同社鈴木支配人より二十四日付を以て要求に應じ難き旨徐乃庚氏宛回答があつた、之について徐乃庚氏は來る九月一日實行委員の會合を求め打合せの上直ちに需要者大會を開き積極的運動に入るべき準備中である

姙娠を悲觀し
藝妓自殺を圖る
高雄榮町遊廓幸樓の騒ぎ

【高雄電話】高雄市榮町遊廓幸樓藝妓小錦事北野アイ（二二）は二十四日午前二時頃突然激しく苦悶し始めたので大騒ぎとなり醫師の診斷を受けた所[illegible]を服下自殺をはかつたものと判明手當の結果一命は取止めた、同樓ではこれを

祕密 に付してゐるが聞く所によると同人は二ケ月程前から身體に異狀を來し姙娠の兆候があるのを[illegible]み胸を痛めてゐたが遂にその惱みにたへかね死をはからんとしたものらしい

古澤市尹霧峰へ

【臺中電話】古澤臺中市尹は[illegible]

臺南州曾文郡
會議室增築

臺南州下の市、郡役所會議室新設[illegible]に關する最後の[illegible]曾文郡役所會議室の分工事[illegible]入札は二十三日午前十時臺南州にて行つた結果七千二百六十圓で[illegible]組に落札した、[illegible]竣功期限は本年末までの豫定、之れで管內各郡役所とも全部完成を見るに至つた

新竹山嶽會が五指山の絶頂をきはめ萬歳三唱の刹那

◇天變地妖◇
屏東郡海豐の
地下に白水湧き
續いて大旋風起り民情騷然

【屏東電話】屏東郡海豐附近に二十二日午後二時頃大旋風が起つたが二十一日には白い水が出たのを見たものもあるとて例のカツギ屋連の古老達の話では白い水は[illegible]多く屁卷に大洪水、大暴風雨の前兆だと愚にもつかぬ迷信がそれからそれへと傳へられ出したので其筋ではその事實の無根であることを[illegible]めるに汗だくの態である

苗栗郡の
肥料購入高

新竹州苗栗郡にては[illegible]農家に於ける肥料を調査したが昭和六年一期作十六萬一千七百六十二圓、第二期作九萬二千九百八十八圓、合計二十五萬四千七百五十圓であると之が內譯を示せば左の如し

	數量	價格
大豆油粕	[illegible]	[illegible]
落花生油粕	三〇、一一〇	七、三二八
過燐酸石灰	一〇、八〇二	一一、九三三
硫安	[illegible]	四五、三三七
胡麻油粕	六、五三〇	一五四
調合肥料	[illegible]	九一、八八三
計		二五四、七五〇

航空ページエント
屏東で出願

【屏東電話】臺北で過般計畫した航空ページエントは九月十八日午前十一時より午後三時まで屏東で開催したいと代表者より二十四日許可を願ひ出た

二十五驅逐隊
廿三日出發

【馬公特電二十四日發】第二十五驅逐隊二隻は二十三日午後四時基隆に向け出發した

肉豚肥育競技會
入賞者發表

【花蓮港電話】二十三日玉里公會堂に開催の肉豚肥育競技會の入賞者左の通りである、飼育期間百日純種はバークシヤ種である

一等　玉里、[illegible]川市太郎、百九十一斤

二等　公埔、[illegible]、百八十[illegible]斤

一等　大庄、[illegible]、二百六斤

三等　同人、二百一斤

農事講習終了式

【宜蘭電話】二十四日午前十一時より州立宜蘭農林學校に於て去る十五日より十日間の豫定を以つて州下小公學校教員の內農事講習をなしてゐた五十名に對し之が終了式を行つたが[illegible]州教育課長の訓辭、西崎農林校長の[illegible]、講習生總代の答辭等あつて盛會裡に正午散會した

臺南州最初の
自衞團成る
廿日朴子官民協議會で

臺南州東石郡朴子街官民協議會は去る二十日午後三時半より朴子女子公に於て郡守、高橋警務課長、黃街長その他街各官公署長保甲役員、有志約三百名出席のもとに開會、先づ黃街長が開會辭及び開會の目的と朴子自衞團創立の趣旨を闡明、續つて郡守は朴子四圍の事情より見て本事業設立は最も機宜を得たものだと賛意を表明し次いで規約の審査、役員の制定、提案、[illegible]決定團長黃街長以下役員全部を發表して午後四時半散會したが、尙朴子自衞團は自治精神發揮に資する[illegible]にして臺南州下に於ての試みであり健全なる發達を期待されてゐる

高松ご中商
けふ試合
雨天なれば延期

【臺中電話】高松商業と臺中商業との廿四日の野球試合は雨天のため中止となつたにつき二十五日好天なれば午前十時頃から試合をする豫定であるが若し雨天なれば臺中商業との試合を中止し二十五日正午の上り急行で歸北する豫定

臺南野球戰
參加は六團

來る九月の第一日曜から開催さるる事となつた臺南市內秋季野球試合に就いては目下市役所に於て詮議中だが二十五日迄に參加チームの申込を受理し大體リーグ戰として開催の筈だが參加團體は臺南商、南商、南鐵、教育、嘉南大圳、專賣、州廳の六團の豫定で土、日の各曜日に試合實施の豫定である

親を毆つて
逃走中の不孝者
嘉義署で檢擧留置

【嘉義電話】嘉義市西門町五ノ五八不良青年蔡俊英（二〇）は本年六月中實父[illegible]（五〇）に暴行を加へ逃走中であつたが二十三日午後十一時頃同町遊廓附近を徘徊中嘉義署防犯係に逮捕され鈴木司法主任により[illegible]によつて二十四日拘留處分を言渡された

總督の日月潭
霧社視察で
臺中州準備

【臺中電話】目下東部巡視中の中川總督は來る二十九日日月潭に到着し三十日霧社に到り同地殉難殉職者の墓に參拜の豫定で臺中州では種々手配中である

嘉義市で
又ルリハ自殺

【嘉義電話】二十四日午前三時頃嘉義市西門町七の三九[illegible]正夫方雇人加茂嘉吉（二七）は同家の[illegible]に於てルリハを嚥下自殺を圖り同六時頃苦悶中を家人に發見され[illegible]病院に擔込加療中であるが生命危險は不明

延長三十里の
海岸道路開鑿
臺南州郡守市尹會議に附議

既報の如く臺南州にて計畫中であつた臺南市を基點とし海岸地帶の主要地を經て[illegible]に達すべき新たなる產業道路の開鑿については近く[illegible]技手に依つて實地測量を行ふ事となつた、[illegible]海岸地方一帶は嘉南大圳の完成に依つて鹽分地、魚塭地その他不毛地帶に漸次改良を見つつあつて北路線にその必要を認められて居る交通路を設け臺南市より[illegible]、北門、將軍、[illegible]、東石、布袋、[illegible]、下營、新營、[illegible]、西港、[illegible]口を經て西[illegible]街に通ずる約三十里のもので右道路は十五間の自動車及牛車の交通を爲さしむるもので右敷地は東[illegible]に於て

無償寄附 として又工事に對しては從來の例に依り各方面に[illegible]する分は地元負擔の紀錄に依り進捗を圖る事となり臺南州郡守市尹會議の協議事項とし地方の實情に應じ附議した結果大體可能性を存するものとして各方面に其の調査を行ふ事となつた

少年溺死

【臺南電話】二十三日午後一時頃[illegible]簡嘉天義（八）は同所埤塘附近にて山羊を放牧中誤つて同埤塘に顛落溺死した

屏東街の
酒無デー
震災記念日に

屏東街では九月一日關東震災記念行事として同日は日本酒類販賣組合の酒無デーに呼應し宣傳を行ひ同正午當時の地震時刻にモーターサイレンを鳴らし街行者は[illegible]より道路の交通者も一分間の默禱を行ふ[illegible]で北の外飛行聯隊[illegible]黑瀨少佐は當時其の渦中に直面して居た人なので同少佐を聘し午後七時半より屏東齋館で震災實況と非常時の準備の題下に講演を催す

淺生課長著任

【馬公特電二十四日發】淺生新任馬公庶務課長は二十三日夜多數官民の出迎へを受け家族同伴着任したが二十四日は各方面の挨拶廻りをなした

田端局長岡山へ

【高雄電話】澎湖の視察を終へた田端遞信局長は廿四日朝入港の[illegible]丸で高雄着、遞信水產其他を視察して後自動車にて[illegible]視察のため岡山郡[illegible]に向つた

今津分院長榮轉

【臺中電話】今津臺中第三大隊[illegible]分院長は今回臺北へ榮轉しその後任として[illegible]二十四日着任した

殺人前科の
モヒ密賣者

【臺中電話】二十三日夜臺南市西門町小公園でモルヒネを密賣せんとする一本島人男を警邏中の巡査が發見取押へんとしたが忽ち逃げ出したので追跡撤底の末逮捕して署へ連行取調べの結果同人は臺南市西門町一ノ七九[illegible]生別名[illegible]と云ふ殺人、賭博、[illegible]等前科の[illegible]を持つ者で最近モヒ中毒者にかかり密賣をなすかたはら[illegible]者と判り[illegible]司法主任は懲役一ケ月を即決言渡した

ツーリストビユーローと
東海自動車が提携
內地、鮮、滿、支主要都市間の
連絡切符を代賣す

【花蓮港電話】東海自動車會社では過日東臺旅行者の便宜について東京ジヤパンツーリストビユーロー[illegible]

荊妻ク二儀病氣入院中ノ處二十三日午後八時四十分臺北赤十字病院ニ於テ死去致候間此段謹告仕候也
[illegible]
名越眞吾
新井文藏

景氣來！
惡いから仕事が出來ない、惡いから仕事が出來ないなどといふのでは、景氣を直すことは出來ない。
全日本の[illegible]、つて景氣をよくしようと思へば必ず景氣がよくなる。少しの[illegible]である。
是非『榮えゆく道』を同胞皆々樣一人殘らず御讀願ひたい。
たゞ賣らんが爲めにこれを云ふのではありません。

廣告は宣傳の近道なり

チフス・赤痢にダイモール（常備豫防）
[illegible]

スポーツ藥 サロメチール
たゞ患部に擦り込めば良い
疲勞と凝りを、最短時間に恢復することは餘りに知られた事實でありますが……打身、挫き、突き指などの應急劑としても非常に重寶です。
一円と五十錢 [illegible]

日英米佛特許
淋疾にウラルゴール
慢性には是の療法
淋疾特に慢性は其病源たる淋菌が尿道の粘膜に深く喰入つて、その上に薄い膜を被つてゐるものである。であるから普通の注入劑や洗滌劑若しくは內服では粘膜の表面のみ作用し、深部の病巢まで浸み込まないから幾度やつても、なをらぬもので徹底的の效果は期待出來ぬものである。
淋病は膿が止まつた丈では全快といへない、其の病源には時候のかわりめとか、酒でものむか運動が過ぎるかすると又膿が出て來る。であるから根本的に癒さうとするには其の喰入つた淋菌に長時間はたらく藥をえらばねばならない、ウラルゴールは其の喰入つた淋菌に長時間浸み込み殺菌作用を逞しくするから其の效果は的確だといへる、然も隨時隨所に使用が出來る簡便なものである。
又豫防には市後數時間經過後と雖も中管乃至短管の使用により罹病を防ぐ事が出來ると言はれてゐる。
▽各地藥店に販賣せり
種類 價格
長管 一〇本入 金貳圓
中管 一〇本入 金壹圓八拾錢
短管 二〇本入 金壹圓五拾錢
發賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社
實驗報告集進呈す

今日は髪を洗ふ日
思ひ立つたが吉日です
髪は手まめに洗ひませう
一個五錢（大型三十錢）
御洗髪 花王シャンプー

これからが愈々仁丹の活用季！

消化素　口香料
四博士責任部
ポケット必携
仁丹

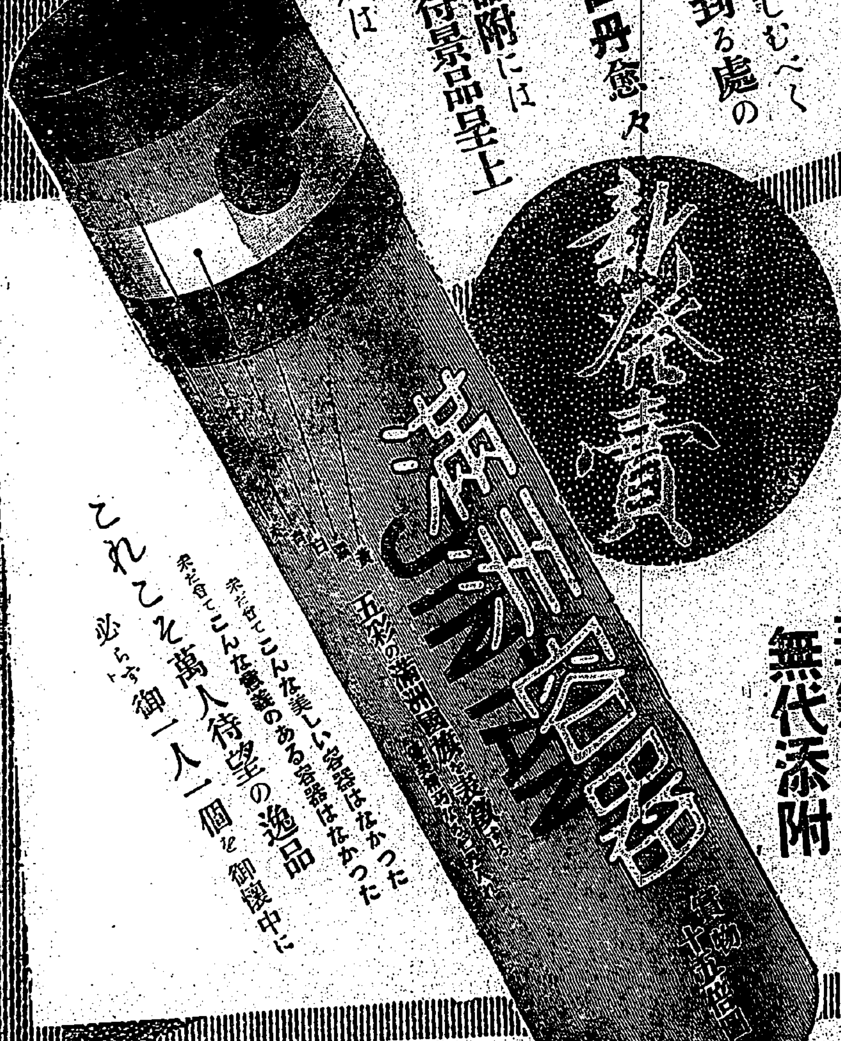
仁丹は、多年滿蒙を一大市場として　對支輸出年額
實に二百五十万圓を下らず
是を以て弊舖は、今春 大滿洲の建國成るや 直ちに之れが
記念新品として「滿洲容器」入「仁丹」を發售
せしに、果然 旋風的人氣を捲き起し 幸に在滿内外人間に
さながら「建國デー」の慶祝を籠めたる徽章を佩ぶるの意氣
を以て本容器を鍾愛せられつゝあり
目今 聯盟の動向極度に緊張し 内田外相の決意
[illegible] この悲壯の言を聽き、眞に
皇國開闢以來の一大危機を思ふ秋
我が九千萬同胞は 擧げて此の國難に衝るべき大團結心を
鞏固にし、眞個 非常時の決意を秒時も弛緩せしむるなきを
緊要事とす
則ち弊舖は、前述「滿洲容器」を 時にとりて
最も好趣向のマークたらしむべく 切に其の御携帶を御勸奬
して已まざるもの
今や 時候變りに際して、護身藥仁丹の最必要時たり、此の
容器は 朝夕「滿洲關心」の刺戟たる一面
日常の保健 口臭 豫防等の實効に、洵に一石二鳥
たるを信じ
敢て「御一人必ず一個御携帶」の寵を賜はらんことを切に
懇願して止まざるもの也

仁丹本舖　森下博營業所

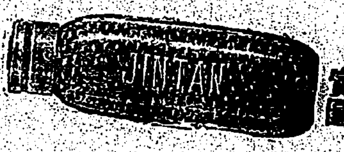
今春、大滿洲建國と同時に、其の國旗を
象どり、彼の地に記念新發賣せる、仁丹の
滿洲容器は、さながら『建國慶祝の徽章』
として、全滿に渉り鍾愛せられつゝあり

今や國家總動員して
滿洲への關心を緊要とする秋

最も時宜を得たる
「滿洲への關心マーク」たらしむべく
今回更に日本全土に於ても到る處の
藥店にて發賣す
時候の變り目近き今………仁丹愈々
必要の此の際！此の新容器附には
殊に恰もよし、洩れなく優待景品呈上
下記の通り、
赤の小粒仁丹の御活用は
今が最絶好機!!


新發賣
滿洲容器
JINTAN
五彩の滿洲國旗を表徵
價物十五錢

未だ曾てこんな美しい容器はなかった
未だ曾てこんな愛嬌のある容器はなかった
これこそ萬人待望の逸品
必らず御一人一個を御懷中に



實圖

三千萬滿民の幸慶を祝福する
ハッピー（ヘツピー）容器
落ついた雅味のある容器
茶褐色の小瓶に碧色のふた
帯の間などからチラリと見えるのも床しい

二種とも赤の小粒仁丹
三十錢包に
無代添附

（賞A）クローム側 腕時計　壹千名
（賞B）パイロット 萬年筆　參千名
上記新容器附御買上一個毎に
A賞B賞抽籤券の他に即座に
（賞C）仁丹粉ハミガキ　クリーム色 正價五錢包
一袋洩れなく進呈

御愛用家
六百萬人様
御優待

抽籤に就て
御買上と同時にＣ賞景品と抽籤券壹 [illegible]
十二月中旬、警察官、新聞記者、大
代理店代表者等の立會、嚴正公平に
抽籤す
抽籤結果は十二月中に東京・大阪の
主要新聞に發表す
賞品は發表後二週間を經て御引換す
抽籤券は十二月の發表迄御保存願ひ
上ます

眞崎參謀次長曰く
『滿洲問題の解決は、我が九千萬國民
一丸の火となることが、絶對の必要事だ』

儲けた話（損した話）
―體驗に聽く……―

臺中　陳　啓　峰

一、元來小生は投機的事業は大嫌ひで相場などに手出したことは一度もありませぬ、從つた儲けたことも損したことも無い譯です、然し大正八年當時內地に旅行し砂糖が四十三、四圓、米が一升五十五、六錢、他の物價も天上知らずの暴騰到る處好景氣は形容の辭も有りませんでした、本島でも八割・十割の配當會社はざらに有りましたが果して此好景氣が永續性があるかと心配に考へました、確か大正九年三月頃かと考へます財界は急轉直下惡化に擾亂を重ね爾來一進一退現在に及びました、其間爲政者などは慣用療法何等かの效果は無かつたものかと今に慄然たるを禁じ得ませぬ

二、內地の情報に依りますと政府は財界有力者に於て近來積極的に叫ばれて居る樣ですが要するに複雜な問題です、現下の本島では用役を起し又は各團體で低利資金を借入れ合理的に諸般の事業を起し產業の開發を計ることが急務かと痛感します

三、小生は平常餘り研究した事もありませぬ、生れ付地味で即ち無病息災です、是れ全く日常早起を勵行し居る結果かと考へます

―◇―

臺北州　奥　田　彧

拜復小生は生來の不精者なる上に近來一層多忙を極め候爲め特に御求めに應じ申すべき物は致し居らず唯早起き、每朝乾布又は冷水摩擦を致し居り候、之を健康法と稱して申上げらるるかと存じ右御答へ迄拜具

臺南　高島鐵關生

一、儲けた話（損した話）

儲けた話などは今日此頃の不況時に藥にしたくも無いが、それと反對に損した話は幾何でも持つて居る近い一例を擧げれば、ヤー何々會長だ、ヤー何々會長だなどと持ち上げられて何處へ行け彼處へ行けと命じられるまま東奔西走暇を潰し旅費を自辨し一生懸命に其の使命を果し來つた時には何の得るものはないアンナ者に代表を頼んだものは[illegible]には唾棄すべしだと怨罵を浴びせらる、如斯は素より當然の事ながら一人の不德の然らしむるのか將に緣の下の力持と思つて默々と諦慣するのみ

打つ人も打たるる人も諸共に

　如露亦如電應作如是觀

二、不況打開私案

政府が掛け聲ばかりでなく眞に今日の非常時難局に當つて救濟事業施設を本氣でやるといふのならば十ケ年位の繼續事業として安平築港問題の實現に取り掛かるべきである灣泡を開鑿して三、四千噸級の四、五艘も出入自由ならしむるには少くも一千五百萬圓位は要するであらうがいくらかかつても一面にはルンペン救濟と共に又一面には國防上の見地から大々的工事を起すといふことが現下の緊急事である、一千五百萬圓といふ莫大な經費を此の不況時にといふ[illegible]を免れぬであらうが、余は不況時であるから其の不況を挽回する意味に於て又國防上の見地から見て是非共臨時議會に提案して促進を期して貰ひたい

三、私の健康法

每朝遲くも五時前に起床して深呼吸と體操法とを行ひ冷水を浴びて靈水を一杯グッと吞みたる上臺南神社に參拜して神殿の前に額けソレより孔子廟明倫堂に赴き多くの修養會員と共に靜座法を施して自他平等に百年の健康維持に努め、尙ほ月一・二回は必ず服鍊劑を服して腹中の淸淨を掃除し心身の淨化に努めて居る爲めに物質上には惠まれず常に窮乏生活を續けて居る併しお蔭で私は何年にも風邪に一つ罹されたこともなく極めて頑健を保ちつつあることは幸福であると思ふのであります

爲替市場は弱含み
辛うじて二十二弗臺を維持す

【東京二十四日發電通】二十四日の爲替市場はニューヨーク米貨爲替が二十二弗五十六仙四分の一と十八仙方低落の入電に寄付より弱含みを呈し前日の引値より約一ポイント方安を告げたが上海は二十二仙方高騰して二十二弗四十仙となつたとの報を入れて引際は辛うじて二十二弗臺を維持し對米二十二弗八分の一四分の一買對英一志三片十六分の五四分の一買に引け商內は相當多かつた

包種茶の活躍
支那茶の杜絕で沖繩市場を獨占
上半期で既に一年分を出し
前途期待さる

本島から沖繩に移出する包種茶は一ケ年十萬斤に上り支那茶と競爭の狀態であつたが本年からは輸入品に對し十割の關稅を課せられその上最近には銀相場の關係が輸出に不利となり目下沖繩には支那茶の輸出不可能となり、臺灣茶が支那茶に代つて一人舞臺の狀態である。それで沖繩移出茶は最近益々旺盛を極めてゐるが臺北茶商公會の調査によれば本年上半期に於て十萬斤に達し數量からみれば例年の一年分の移出量に達した、この狀態で進んだならば本年中の沖繩移出茶は少くも二十萬斤を突破する形勢である向方面に仕向らるるものは包種茶の下等品ではあるが茶業界行詰りの折柄この機會に沖繩に販路を擴張しつつあることは茶業界のために慶賀すべきことである

本島北部を襲つた暴風雨の被害
廿四日までの所大したことなし
水產業は時化續きで打擊

二十三日夜から二十四日にかけ臺北州を中心として襲來した暴風雨は

農作物 には果して如何なる影響を與へたかにつき當局に聞いてみると、臺北州に對しては二十四日までは殆んど被害なく唯七星郡士林方面が一回に浸水し潰家の程度で、二期の稻作は植付けてからまだ間もないことだとて水さへ退けば何等被害なき見込みである其他の農作物では全く被害なく園藝作物中の蔬菜が風で少し傷がつき各家庭の一隅に栽培されてゐる木瓜が倒れた程度で茶の如きは多少干魃氣味であつたから却つて好影響を受けた狀態であつた、然るに一方

水產方 面では今回の暴風雨で漁船の被害などはなかつたけれど頻々たる低氣壓の發生で遠洋漁業も怒の如く出漁出來ず、沿岸漁業も打擊を受け手繰網漁業も出漁出來ぬ狀態で漁業界には大打擊を及ぼし惹いては魚類の供給も不足となり茲暫らくは

魚價の 昂騰は免れないであらう

株式債券の時價總額
二百廿九億餘圓
前年より八百七十萬圓增

東京株式取引所の調査によると八月一日現在全國有價證券時價總額は二百二十九億五千五百萬圓にして前月に比し八百七十萬圓の增加を示してゐる、之を株式、債券に區別すれば（單位百萬圓）

株式	一〇、一六八
債券	一二、七八七
內譯	
內債	一〇、七八三
國債	四、六〇四
地方債	一、五三〇
社債	四、六四九
外債	二、〇〇四
合計	二二、九五五
前月合計	二二、八六八

向八月現在に於ける未償還額を標準として株券に於ける拂下金額、假值上り、値下り額を推定すると昭和六年十一月一日に比し八億六千六百萬圓の値上り、五年十月一日に比し三億四千四百萬圓の値上り四年七月一日に比し五十七億三千三百萬圓の値下り三年七月一日に比し百十二億七千百萬圓の値下りである

農業部の一期稻作
挿秧以來の實績

中央研究所農業部の第一期稻作第六回調査報告によれば本年第一期作は苗代期中二月中下旬降雨連日にわたり苗の生育を阻害されたが三月上旬天候回復と共に生育亦回復に向ひ挿秧當時に於ては稍良好なる苗を得た挿秧後三月下旬は天候順調にして苗の活着良好なりしも四月上旬以降引續き天候不良氣溫低く八[illegible]生育を遲延[illegible]

爲替安で「輸入商品暴騰」

【大阪二十三日發本社特電】爲替前途見込みがたたず商品界は不安を感じて泌に下押すものも現れて來たが輸入商品類に於ては益々騰勢を加へ二十日以後二百四十圓と十六圓高、銅は十一圓四十錢と三圓高、亞鉛三十六圓七十五錢と一圓高錫方飛騰したがより驚くべきは大豆で朝鮮ものは四物皆無、滿洲もの六四以上でこの一兩日間に一四五、六十錢の値上りとなり豆粕は一服ながら硫安は組合成立說に一袋二圓三十錢の取引が出來ゴム五圓高の十四錢五厘、鋼材保護板は五十二錢と六錢、亞鉛鍍は六十錢と四錢方何れも暴騰し騰勢全く停止する所を知らぬ有樣であるが內地の取引はこの値上りとともに依然不振を加へて行く模樣である

豆粕は珍高値
銀は天井不知

米日爲替は二十四日二十二弗五十六仙四分の一と前日より十八仙四分の一安を告げ大連銀相場は二十三日百九圓六十錢と新高値を出し二十四日には百九圓五十錢と小甘く保合つてゐた、銀相場の天井知らぬ騰勢に豆粕の保險沖值は一圓九十一錢といふ珍高値を唱へてゐるが島內の實際取引値は利付物が存動し賣物も不持の爲め割に伸びず高雄で一圓七十二錢北部で一圓七十錢を呼んでゐる

東京の貯蓄銀行も
貯金利子引下決定

【大阪二十四日發本社特電】東京預金利子協約加盟貯蓄銀行たる大阪貯蓄、川崎貯蓄、東京貯蓄、安田貯蓄、東京貯蓄、の五銀行代表者は二十三日午後二時より大阪貯蓄に會合預金利子引下げを協議し左の如く內定二十四日總會を開き正式に決定する豫定貯金及び定期預金は二十六日から實施普通貯金の內金利計算による分は九月一日から實施、据置四分二厘、定期四分二厘、普通年利三分六厘、日步八厘

水曜會加盟銀行の
當座貸越日步協定
引下の意見一致す

【大阪二十四日發本社特電】水曜會加盟銀行たる三井、三菱、第一、安田、川崎、第百、正金、住友、三十四、山口、鴻池の各代表者は二十四日銀行集會所に會合當座貸越し日步の協定率引下げを協定するが大體當座貸越し日步は三厘下げの一錢七厘コール協定率は一厘下げの一錢丁度兩引日步最低率は一厘下げの一錢一厘とする事に意見が一致してゐる

華銀貯銀
貸出利下
廿四日より實行

華南銀行に於ては廿四日臺銀新表の貸出利率改正に追隨して各種別日步一厘方の引下を決定した尙貯蓄銀行に於ても臺銀に追隨商貸と有價證券擔保につき引下を實施したが貯金利下については二十四日內地東西貯蓄銀行組合が利下實施に決したので、この上は島內組合銀行協議決定を待つて同時に利下實行の筈である

臺北組合銀行の
預金利下協議
甲乙銀行間の利鞘が問題
けふの會合で決定か

臺北組合銀行では最近の貸出利下發表につき何れも追隨に決し既に三四、華銀、勸銀等にては二十四日より實行に移つた、これと同時に預金利子の引下げをも是非共實施したいとの意向で[illegible]二十三日臨時會合して協議利下についての意向は一致したが利下率につき[illegible]題を協議するか否かにつき[illegible]定を見る筈である

一月以降七月迄の
本島貿易趨勢
―重要商品別に見る―

本年一月以降七月末日までの本島外國貿易は既報の如く輸出九百三十五萬八百三十四圓、輸入二千四百萬六千百二十七圓にして、前年同月累計に比し輸出は二百六十六萬九千三百四十四圓の減少であり、輸入は百七十八萬九千九百七十二圓の增加を示してゐる、それを各重要品目につきその詳細を見るに輸出品の中包種茶、石炭、綿織物、セメント、紅茶、酒精、樟腦、燐寸罐詰等は數量、價額共に減じ、烏龍茶、乾魚及鹹魚、西瓜等は數量に於て增し、價額では減少して居り、砂糖、樟腦、鷄が數量、價額共に增加して居る、右の內でもより重要なる品目につき本年一月以降七月末迄の輸出額を前年同期に比較してその比較增減を示せば（單位千圓）

輸出品	本年七月迄の累計	前年同期比較增△減
包種茶	九九九	△一、五一〇
砂糖	二一、六五八	四一四
烏龍茶	五二六	△四六
樟腦	一、一七三	一五五
セメント	九一	△四五四
乾魚及鹹魚	二五七	△三四
西瓜	一三五	△五〇
燐寸	一一五	△七

次に輸入品目について見るに肥料、ガンニー袋、大豆、揮發油、鐵、小麥、石炭、鹹魚、セメント、米等は前年同期に比し數量、價額共に增し阿片、木材、燈油、重油、包蓆、茶、綿布、苧麻布及麻絲布、綿織物、鉤、用紙、豌豆、落花生豆等は數量、價額共に減少し

輸入品	本年七月迄の累計	前年同期比較增△減
肥料	八、二九五	三九四
ガンニー袋	七七一	七四
大豆	一、一三五	二三一
阿片	一三九	△一〇三
木材	三三五	△四一七
包蓆	二二五	△九二
小麥	四〇四	一七八
米	一、八八九	一、八四四

小樽港の
焚料炭問題
解決なる

【大阪二十四日發本社特電】小樽港船取船舶焚料について三井、三菱、住友、小倉等北海道の大炭鑛業者はカルテルに結成し價の引上げを行つた爲船主側はボイコットで對抗し兩者の間に抗爭を續けてゐたが船主側の態度が益々强化し小樽への寄港船舶のみならず小樽在籍の船舶迄不買同盟に參加するに至つたので前記四炭鑛主は過日來東京に會合協議の結果九月一日以降の焚料炭に對し噸當り三十錢の引下げを行ふ事とし直ちに船主協會側有の旨回答する事になつた炭鑛船主側の引上げは本年二月頃八十錢を引上げたので五月五十錢下げ九月より更に三十錢下げて元にもどした譯である向炭鑛主側は右引下げとともに各船主がなるべく焚料を小樽で購取る事を希望してゐる

內地中旬
貿易狀況

【大阪二十三日發本社特電】中旬貿易は前旬に比し輸出二百八萬八千圓を增加したが輸入に於ては五百九十二萬三千圓の增加となり貿易尻は一千四百八十三萬三千圓の出超であるがこの額は前旬に比し三百八十三萬一千圓を減少した輸出は圓價下落により順調に進み生絲二萬二千七百俵は今年の最高記錄でアメリカ財界底打ち生絲に對する需要稍々回復し一方內地は豫備季にかけて相當買急ぎもあつた模樣であるが先約定より見て月末、六萬俵の輸出が期待される綿製品、人絹織物等は爲替安が輸出を刺戟し印度、南洋、アメリカ、近東諸國への引合旺盛當分盛へる氣配なく輸入にあつては爲替先安と原棉手當の減少等から紡績筋には大分買進められてゐるがその多くは十一月積先であり此處當分は依然として一旬二十萬俵內外の輸入を續けるものと見られ向先としては輸出入とも急激の變化なく各旬同樣の狀態を辿り唯輸出入額ともに多少の商勢傾向を示すものとして豫想されてゐる又目下の圓價急落については輸出入とも一時見送の狀態であるが尙し九月以降に於ては引續き圓價の下降があれば第三次臨時議會により不況對策として通貨膨脹が行はるべきこと及び國際聯盟にあつてはリットン報告書の發表[illegible]見られ貿易今後の推移如何は爲替の動向一つにかけられてゐる

花蓮港地方
降雨待ち
旱魃に惱む

【花蓮港電話】鹽糖花蓮港製糖所管內大和、南工場來期甘蔗の植付區域約三千五百甲に對しては去る八月一日から一齊に植付に着手したが旱魃のため八月十日限り植付を中止して降雨を待つてゐるが其後旱魃續きにて既に植付けた蔗苗も枯死を生じ今後十日も降雨なき時は遂に枯死するのみでなく植付未了の約三千甲の植付不能となり製糖期にも多大な影響が生ずる恐れあるので鹽糖農務當局の狼狽一方ならず對策攻究中であるが殘る危殆に瀕した蔗園に對しては木瓜溪を利用して灌漑する外ないが同溪の上流鯉魚潭に吉野圳の取入口がありその締切が不備のため四百五十立方尺の流量に對して二百立方乃至二百五十立方尺を使用するのみで殘餘の二百立方尺の流量が無駄にされてゐるのでこれを節約して鹽糖工場區域內に給水することとなりさし當り吉野圳取入口の締切を調節して同溪の流量を節約的に利用する點について二十三日鹽糖當局に陳情交涉した模樣である近來の旱魃には甘蔗の原料植付のみでなく一般農作物にも影響をうけるわけとなり各河川の流量も激減せる場合でもあり、今後一週間も降雨なき時は旱魃から生ずる水利問題が各所に勃發しはせぬかと一般に憂慮されてゐる

基隆積移出米

（米穀組合調査）十六日基隆出帆の△蓬萊丸で一期蓬萊米大阪行二、七一〇袋、京都行一六五五袋、神戶揚八、六五五袋、門司揚七、七〇〇袋、下關揚三〇〇袋、計一九、四三〇袋と一期丸糯米小樽行一六五五袋大阪行五〇〇袋神戶揚三三〇袋、門司揚四〇〇袋、下關揚二〇〇袋、計一、五九五袋を△嘉義丸で神戶行蓬萊白米九、五三七袋、在來白米四七四袋、丸糯白米九〇袋、長糯白米二五四袋を△宮島丸で一期蓬萊米東京行三九、一〇〇袋、橫濱揚七、一一五袋、名古屋行六、一五〇袋、大阪揚四、三〇〇袋、神戶揚六、四〇〇袋、宇品揚二〇〇袋、計六三、二六五袋を△ばたびや丸で門司揚一期蓬萊米八、一五二袋を十七日出帆の△第二蓬萊丸で朝鮮行蓬萊二四七〇袋を△門司丸で一期蓬萊米東京行四八、一九九袋、橫濱揚三、六〇〇袋、名古屋行一四、七二五袋、計六六、五二四袋と一期丸糯米東京行五三〇袋、名古屋行一六五袋を十八日出帆の大和丸で一期蓬萊米大阪行八、二三〇袋、神戶揚七、〇六〇袋、下關揚五〇〇袋、門司揚一三、七六九袋、計二九、五五九袋と大阪行丸糯米八六〇袋とを搬出した、これで十八日現在基隆高雄兩港移出米累計は

一期蓬萊米	二、一五一、四五八袋
一期在來米	八〇、〇九六袋
一期丸糯米	三四、五五五袋
一期長糯米	一〇、四九二袋

右の中一期蓬萊は七月末までの搬出しが一、三三七、一四〇袋であるから八月に入りてよりの移出高は八十一萬四千三百十八袋の多きに達して居るわけである

土用以來天氣が良過ぎて毒暑しく殊に本月中旬は馬鹿に暑かつた、暑過ぎると颱風が發生し易いが今度の颱風は珍らしくも沖繩大東島の東方から西一文字に西に進みアジンコート對岸を通過したので北部地方に本年初めての[illegible]各所に[illegible]分に降水した▲[illegible]ものである、中心附近は無論颱風速三十米以上だらうが臺北は十五米位のもの、周圍に山があるので風力が强くない代りに雨が多いわけ…殊に山嶽は平地よりも遙に雨が多いから河川の增水も甚だしいのである▲大正九年九月初に本島の北端を通過した颱風よりもまだ猛烈で殊に港が近かつたので[illegible]本島一般に豪雨を降り[illegible]農作物の被害多く、當時鐵道[illegible]基北線が流失した、水害として[illegible]九月初めに至る大水害（臺北市浸水）に次ぐべきものであつた▲颱風は明治四十四年八月二十七日夜臺南に於ける颱風速五十四米（一時間百二十マイル）が最高記錄で大正元年九月十六日十七兩日の颱風は風速では前記のものに及ばないが二晝夜に亘つて三十米以上の颱風が吹き捲くり而も全島的であつたから被害の程度は遙に甚大であつた▲近數年間猛烈な暴風雨には餘り見舞はれなかつた中南部地方は過般稀有の豪雨に見舞はれたが北部は無事今度は北部の番かも知れぬが大した被害なしにのがれたいものだ

新竹州下の
製糖實績

新竹州下に於ける昭和六、七年期の製糖實績は左の如く全島製糖高の三分に過ぎないと

	原料（單位千斤）	產糖高	步留
新竹	[illegible]	[illegible]	[illegible]
竹南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苗栗	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新式計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
改良計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
舊式計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

新竹州下の
業佃事業成績
地主の各種施設

新竹州に於ける小作慣行改善事業成績の概況を聞くに州下は田畑面積九十三萬八千四十甲の內小作面積九萬七千九百三十六甲あり、又農家戶數五萬二千八百四十五戶中自作兼小作農家二十一パーセント、小作農家五十八パーセントあり故に州下の農村社會問題は最大多數を占める小作農の經濟並に社會的地位の安否にかかつてゐる然るに農耕地及農家の大部分を占むる小作慣行は甚だ不良にして小作者の生活を脅威し又反面不良小作人に依り地主の苦しむ者も少くなかつた依つて新竹州にては昭和二年から小作慣行改善事業に著手し昭和五年末までに各郡とも業佃會を設立し其數四十三、各郡に街庄聯合業佃會が設置して專務指導員を置き小作慣行の指導に努めてゐるが昭和七年三月末日現在の書式契約締結件數を擧げて見ると左の通り

	契約件數	契約田畑甲
新竹市	二五	六一
新竹郡	一、八三八	五、五四〇
中壢郡	一、四九九	八、四一四
桃園郡	一、四八〇	五、四七五
大溪郡	六二八	一、八四〇
竹東郡	一、四一三	三、二二四
竹南郡	三、〇二八	一、九四八
苗栗郡	一、九五五	四、三一九
大湖郡	四六七	五三一
計	一二、三三三	三一、三六〇

然して之等書式の長期契約に依り小作人は安心して耕作に從事し施肥管理等を充分に行ひ只管增收に努めてゐるが一方地主に於ても團體若くは個人にて左の通り種々の改善施設を爲し專ら共存共榮の實を擧げてゐる

- 一、優良農具の貸與
- 一、農業經營資金の前貸し
- 一、優良品種の獎勵
- 一、堆肥舍建設獎勵（甲額補助）
- 一、耕地防風林設置（費用地主負擔）
- 一、深耕獎勵（[illegible]配布）
- 一、肥料共同購入斡旋
- 一、綠肥栽培獎勵（種子無償配布）
- 一、小作人慰安會
- 一、農事視察（旅費支給）
- 一、小作人品評會（賞金授與）
- 一、肥料代補助
- 一、發明獎勵（設計無償配布）
- 一、耕牧試驗田の設置獎勵
- 一、農民個人の表彰

基隆商工信組成績

基隆商工信用組合は去る二十二日役員會を開いたが近來世間の不景氣にも拘らず組合は意外に成績よく出資口數三千五百八十五口となり三十七口を增し又出資拂込金額は九萬八千六百九十一圓に上り八百四十七圓の增加を示し貸付金も三十七萬七千四百四十圓となり二萬百五十五圓の增加、貯金は五十九萬二千六百九十八圓となり三萬八千四百六十九圓の激增を來した

木柵信組役員會

文山郡の木柵信用購買利用販賣組合では過日役員會を開き左の二件を議決した

一、發動機及揚水ポンプ購入の件

組合區域內の水田の灌漑を圖り旱魃の被害を輕減する主旨の下に發動機及び揚水ポンプを購入し農家に利用せしむること

一、倉庫建設に關する件、平家倉庫三十一坪を建築して組合員の生活品を貯藏保管の便に供する事

萬華信組役員會

臺北市萬華信用組合では二十四日午後三時から役員會を開き臺北州から小池畜業主事も列席の下に左の二件を議決した

一、總代會促進の件

二、利息引下げの件

商況（廿四日）

米況

臺米現物相場

（基隆商組調）

		前日對比
南部一期在來米	五、七〇	五高
北部一期在來米	六、四七	三高
中部一期蓬萊米	六、七五	四高
南部一期蓬萊米	六、一八	二安
北部一期丸糯米	六、五〇	同事

高雄在庫米（二十四日朝現在）

（正米市場調査）

一期蓬萊米	三九、八〇八袋
一期在來米	一一、三三七

基隆在庫米（二十四日朝現在）

（正米市場調査）

一期蓬萊米	九九、六六二袋
一、二期蓬萊白米	二、七四五
一期丸糯米	六五五
一、二期丸糯白米	六五
一期長糯米	一、二五〇
一、二期長糯白米	一三五
一、二期在來白米	二六五
合計	一〇四、七七七袋
到着米	一五五車（一、八六二袋）

正米市況（後場）

▲一期蓬萊米

當限	中限	先限
六、三八	六、五六	六、六六
三七	五七	
三六		

▲一期丸糯米　各限共不申

一期蓬萊は前場小甘き保合の氣先に後場期米の小甘さを入れたが大證ボツボツ當限は六圓三十八錢と止め十一丁高に中限は六圓五十六錢と一丁安に引り下向いて三十六錢と止め十五丁[illegible]先限は六圓六十六錢と一丁安に一本止め一期丸糯米は各限共不申に後場を終る

大阪期米

▲後場

節	當	中	先
一	二一、六〇	二一、七二	二一、九一
二	二一、六四	二一、八〇	二一、九六
三	二一、六六	二一、八七	二二、〇五
四	二一、六七	二一、八六	二二、〇六
五	二一、七〇	二一、八九	二二、〇八
六	二一、八四	二一、九〇	二二、一九

東京期米

▲後場

	當	中	先
寄	二〇、五四	二一、二一	二一、二三
止	二〇、六六	二一、三〇	二一、六二
高	二〇、六六	二一、三〇	二一、六二
安	二〇、五三	二一、一〇	二一、三六

神戶期米

▲後場

	當	中	先
寄	二一、八一	二二、九〇	二二、〇一
止	二一、八一	二二、九九	二二、三八
高	二二、〇八	二二、一四	二二、三八
安	二一、八一	二二、九九	二二、〇一

各地期米引跡配氣

大阪　東京　神戶　[illegible]

堂島兩建控除俵合

當限　六〇、七〇〇石　[illegible]

中限　一〇八、三〇〇石　賣方 北川以下十八店　買方 西渦以下十二店

先限　一〇八、八〇〇石　賣方 北川以下十四店　買方 渦先以下二十六店

堂島米況前場

【大阪二十四日發電通】正米の不健れと顯氣袋めに期近一、二十丁安く先は今村、芳賀等小口賣物勝に地場痛氣拂取穫防禦替へ二十一圓九十一錢と下放れ、二階東京筋寄り八十五錢と押し跡場商筋買に九十錢と小戻し商商內に上向へ變方の乘替に株式高を受けて八節九十二錢と小締つたが當限不勢に頭重く結り九十一錢と打止めた

臺中米價（廿四日）

蓬萊米 六、七七錢、在來米 八、六〇錢、出來高 蓬萊米一四、八三一袋（臺中電話）

堂島米況後場

【大阪二十四日發電通】各地保合に後場は冴兵館る氣乘らず小口商內で二十一圓九十一錢と變らずに寄付き三品高に爆騰筋買ひ三圓〇五錢と跳ね跡株式綿絲の綿惡に連れ十九錢と吊腰して大引本日の出來高一八四、二〇〇石

株式

大阪短期

▲後場　[illegible]

大阪長期

▲後場　[illegible]

東京短期

▲後場　[illegible]

東京長期

▲後場　[illegible]

東京株況前場

【東京二十四日發電通】外電は一息入れたのと一般銀行の預金利子引下げ好感もあり折柄綿絲、生絲の一段綻騰を傳へ諸株に對する買人氣旺盛にて何れも上向きとなり將頭第一東株新、鐘紡新、和七、九十錢高、砂糖株は原糖の引返しに精糖八十錢高その他も小口買り雜株では磐城セメント王子紙一圓高、富士紙一圓六十錢高、樺太工業、淺野八十錢高、第二立會は盛況で何れも二、四十錢高に大引

富士紡　東洋紡　日清紡　日石　淺野　明治　日水　[illegible]

東京銀行實株

日銀　正金　臺銀　勸銀　鮮銀　[illegible]

公債

東京國債

甲號五分利　特別五分利　第三五分利　第一四分利　第二四分利　二十二年物　二十八年物　公債　[illegible]

銀塊

倫敦現物　同先物　紐育現物　同先物　大連現物　同先物　[illegible]

爲替

米日爲替

二十二弗五十六仙四分の一

米英クロス

三弗四六仙一六分七

神戶爲替

[illegible]

砂糖

大阪現物

三溫（OBB）　分蜜（M3）　精糖（粉）　同（角）　同（日）　耕地白糖（A双）　[illegible]

大阪淸算

[illegible]

玖馬　爪哇　[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

大連特產

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

靑物卸相場表（廿四日）

（臺北市中央卸賣市場）

[illegible]

今日の番組

J・F・A・K　八月廿五日（木）

午前の部

【六・〇〇】朝の体操▽ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表

夏季特別講座

【六・三〇】英作文講座、第十講…吉見猛

名曲鑑賞講座

【七・〇〇】第七回、交響曲の名曲解説…一條眞三郎

交響曲、第五番、八短調、作品六七（ベートーヴェン作曲）第一樂章アレグロ・コン・ブリオ　第二樂章アンダンテ・コン・モト　第三樂章スケルツオ・アレグロ　第四樂章フイナーレ・アレグロ

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答△再び膽石病について

【一〇・一〇】家庭料理獻立△南瓜の肉詰△叩き牛蒡

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）（臺北のみ）ジャズ一、昔友達二、家鴨がなきます…ウエーバー管絃樂團三、シナニキ・ダ四、あなたが笑ふと…ヒルトン管絃樂團五、全くねあてられるわ六、ギャングの唄…オルスン樂團七、懐しい村の合唱團…ホワイトマン管絃樂團八、靜かな葉ずれの音…オルスン樂團

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）（臺南のみ）浪花節一、小山田庄左衛門（東家樂燕）二、小金井小次郎（日吉川秋水）三、村雨金五郎（雲井式部）四、關取千兩幟（東家三燕）

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【六・三〇】特別講演（大阪）「本年の國際勞働會議に使して の感想」第十六回國際勞働會議使用者代表工學博士片岡安

【七・〇〇】子供の時間（臺北のみ）綴方鑑賞批評…臺北市南門小學校兒童　A作者及文題　流行（尋六）正村信子　新公園（尋六）坂井みどり　B鑑賞批評者（尋六）宮地綾子外四名　C指導者（訓導）渡邊綱一

夜間の部

【七・〇〇】子供の時間（臺南のみ）筑前琵琶「キユーピーさん」藤川旭櫻

【七・三〇】浪花節（東京）（臺北のみ）未定…木村重松

【七・三〇】三曲合奏（臺南のみ）一、千鳥の曲…箏村井德子、同菊香春櫻、同中島綾子、同阿波綾子、尺八森本尤山　二、菊水…三味線村井德子、箏菊香春櫻、尺八森本尤山

【八・〇〇】映畫劇（臺北）「嗚呼空閑少佐」配役―空閑少佐…青柳章太郎、夫人かん子…折井清、令息正和…折井花子、空閑少佐の父…靜香正美、松浦曹長…瀧川清、尾山大尉…石堂逢雄、廿介…秀川壽郎、張某…月野清、其の他大勢、伴奏指揮…衛藤高明

【九・二〇】時報、氣象通報（臺北）臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項知事項、明日のプログラム發表

英作文講座 第十講

吉見猛　Aug. 25 1932

Examples:-

Must I take this medicine?

Yes, you must take a dose after every meal.

Must I go to the post Office?

No, you need not, if you are busy.

A. ねばならぬ must; have to or has to; should; ought to:

ねばならなかつた had to

ねばなるまい shall have to or will have to

B. するには及ばない need not

するには及ばなかつた did not need to

するには及ばないだらう shall not need to or will not need to

（注意）A little boy does not need a watch.

Exercises.-

1) 吾々は生きんが爲めに食はねばならんが食ふために生きてゐるのではない。

2) 人類は互に相愛し相助け合はねばならぬ

3) 今朝は五分遲刻しました　これからもつと早く起きなければなりません

4) 今夜の會は八時までは始まらないのだから、そんなに早く出かけるには及ばない

5) 子供等は兩親に從ふべきである。

映畫劇

嗚呼空閑少佐

【午後八時】臺北

―配役―

空閑少佐	青柳章太郎
夫人かん子	折井清
令息正和	折井花子
空閑少佐の父	靜香正美
松浦曹長	瀧川清
尾山大尉	石堂逢雄
廿介	秀川壽郎
張某	月野清
其の他大勢	
伴奏指揮	衛藤高明

上海事變のうち最も激戰であつた江灣鎮の西北廟行鎮の戰鬪に於て名譽の負傷となり人事不省に落ちた時、隊は異動命令を受けた、猛烈な戰鬪のために戰死者や負傷者を收容する暇もない、空閑少佐の人事不省の體は十九路軍の卅中尉によつて發見された、卅中尉は日本に留學して曾て空閑少佐の敎へを受けた身である、その後の空閑少佐の悲壯極まる日本武士の精華大和魂の武德なきあらはれはよく人の知る所、今晩の北の放送は空前絶後未曾有にない熱演である！

特別講演

【午後六・三〇】―大阪より中繼―

本年の國際勞働會議に使ひしての感想

第十六回國際勞働會議使用者代表

工學博士　片岡安

片岡博士は今年のジユネーヴに於て開かれた國際勞働會議に出席した人で、片岡石本建築事務所長、日本エレベーター社長、大阪府設用品組合會長、日本建築協會長等の要職にあつて勞働問題には深き造詣がある

筑前琵琶

【午後七時より】（臺南のみ）

▲キウピーさん　藤川旭櫻

これは新曲、旭櫻さんは十二歳の少女である

アメリカ生れの茶目坊や、ムクムク肥えたキユーピーさん、日本見物せんものと、頭をそつくりチヨンボリとチヨン髷ほどの毛を殘し裸かでとび込む旅の中、風と波とに身を任せ、水や空なる

（中略）

薩原を西へ流れて行きました

青い眼をしたお人形は、アメリカ生れのセルロイド、日本の港についた時、一ぱい涙を浮べてた、私は言葉がわからない、迷子になつたら何とせう、やさしい日本の娘ちやんよ、仲よく遊んでやつとくれ、今は日本のキウピーと、茶目で裸の愛嬌者、オモチヤの王とうたはれて、榮え行くこそ芽出度けれ

夏季特別講座

【午前六時三十分】（臺北）

▲英作文講座

―（第十講）―

吉見猛

浪花節（東京）

―臺北のみ―

【午後七時三十分】

▲未定

三曲合奏

【午後七時三十分】（臺南のみ）

▲千鳥の曲

箏	村井德子
同	菊香春櫻
同	中島綾子
同	阿波綾子
尺八	森本尤山

しほの山、さしでの磯にすむ千鳥、君が御代をば八千代とぞ啼く、君が御代をば八千代とぞ啼く、淡路島、通ふ千鳥の啼く聲に、幾夜ねざめの須磨のせきもり

▲菊水

三味線	村井德子
箏	菊香春櫻
尺八	森本尤山

その時正成、はだの守りをとり出し、これは一とせ、都にたたかひありし時、下し給ひし綸旨なり、これを汝にゆづるなり、我ともか

くもなるなれば、世は尊氏の世となりて、吉野の山の奥深く、叡慮を惱まし給はらんは、鏡にかけて見る如し、さはさりながら正行よしばしの難を逃れんと、弓張月のかげ暗く、家名を汚すこと勿れ、父が子なればさすがにも、忠義の道はかねて知る。うちもらされし者共を、はぐくみ扶助し隱家の、

吉野の川の水清く、流れ絶えせぬ菊水の、旗も再びなびかせて、叡慮を休めたてまつれ、叡慮を休めたてまつれ

名曲鑑賞講座

【午前七時より】

解說　一條眞三郎

▼第七回、交響曲の名曲

交響曲、第五番、八短調、作品六七（ベートーヴェン作曲）

第一樂章アレグロ・コン・ブリオ

第二樂章アンダンテ・コン・モト

第三樂章アレグロ（スケルツオ）

第四樂章　アレグロ

夏季の名曲鑑賞講座も今朝が最後である。今日交響曲の名曲として最もポピュラーなベートーヴェンの第五交響曲が選ばれた。これはベートーヴェンの九つある交響曲の中の一つで、俗に（これはベートーヴェン自身がつけたものではないが）運命交響曲と稱ばれてゐる。これは第一樂章の最初に出て來る主題が、作曲者自身が、これは運命が戶をたたく響だと說明した所に始まる。又第三樂章と第四樂章の間は休止なく續けて演奏されるが、この第四樂章のテイムパニの連打に續いてトロムボン等の活躍する歡喜のうたは、聽く誰をも力づける強い迫力を持つてゐる。今日は一條氏は自身ピアノを以つて各樂章の主要な主題を演奏して解說をつけられることになつてゐる

晝間娛樂時間（臺北のみ）

【午後零時二十分】

▲ジャズ

一、昔友達

二、家鴨が鳴きます

二曲共ロドリゲースの作曲になるタンゴ。演奏は最近メキメキ評判になつて來たウエーバー樂團

三、シナニキ・ダ

四、あなたが笑ふと

これはジャック・ヒルトンの名演で前者は「オ・シナニキ・ダ、バザーの揺すのギター弾き、ハハハハギターを弾きつつ愛嬌をふかし、ハハハと笑ふ。目がな暇日アヘハノハ」後者はフオックス・トロット

五、全くね、あてられるわ

六、ギャングの唄

オルスン樂團の演奏、前者はエセル・シユツタとフラン・フレイの二重奏付、後のはエセル・シユツタのうたのついたフオックス・トロット

七、懐しい村の合唱團

久し振りのポール・ホワイトマンの演ずる手際のいいワルツ

八、靜かな葉ずれの音

これは先のオルスン樂團のフオツクス・トロット

▲浪花節

―臺南のみ―

▼小山田庄左衛門　東家樂燕

▼小金井小次郎　日吉川秋水

▼村雨金五郎　雲井式部

▼關取千兩幟　東家三燕

子供の時間

【午後七時より】（臺北のみ）

▲綴方鑑賞批評　南門小學校兒童

度々放送する綴方朗讀の趣をかへたもので渡邊先生の指導の下に兒童の作品を、同じ兒童がこれを批評するものです

A　作者及文題

流行　（尋六）正村信子

新公園　（同）坂井みどり

B　鑑賞批評　（尋六）宮地綾子　外四名

C　指導者　渡邊綱一

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▼再び膽石症に就いて

膽石症に就いての質問がその後も再々ありますので、再び山崎診療士の解答を御紹介します

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）　黑田小料理發表

▼南瓜の肉詰

南瓜	小一個
豚挽肉	二十匁
玉葱	一個
玉子	一個
鹽胡椒	少々
[illegible]	[illegible]

▼叩き牛蒡

牛蒡	中五本
黑胡麻	一五勺
酢	一合
砂糖	大匙一杯半
鹽	小匙一

雜誌「共樂」九月號安から面白からうが共樂の使命だ讀みに月次を一見しただけで買ひたくなる事必定殊に「八丈島流人」[illegible]は其道に通られたユーモアと興味情調と溢味には健康を全く忘れるであらう其他高木樂山師の「必殺」[illegible]大捕物としては小島政二郎「男リレー」長井太郎「仇討行脚」長谷川伸三「侮る妖姫」富田正夫氏の傑作等好評山で定價は三十五錢　發行所東京芝區琴平町一ノ一四　博文館　振替東京六六六〇七番

曙光

(84)

生方敏郎作

中野修二畫

悲緣（四）

獨身者の春田は、政治といふ職業柄、知人に若干の女性はあつても、精神的に交際するばかりで、本能の慾望を滿足する機會に乏しかつた。

床に入つた頃には、彼は酒の醉ひで身も魂も腕押し切つてゐたが、十年前に出戾りの年增によつて育くまれ、其後久しく眠つてゐた本能が、澄江を得ると猛然として目醒めたのだつた。

春田の心は他に心からの愛人がありながら、愛してもゐない女の肉體に觸れることの無意味さを、態度がつくぐ〳〵後悔したが、止めんとして止め難きは本能の盲目的な力だつた。

太い鐵格子の檻を破つて、荒れ出した猛虎の如き激しい勢ひで、春田の身の中に潛んでゐた本能は、祭壇に捧げられた犧牲の小羊の如く、爲されるままに打ち委せてゐる澄江の肉體を、思ふ存分に貪り食つた。

夜が明け放れてから、二人ともグッスリ熟睡して、目ざめた時は日が高く昇り、昨夜からの合宿の客たちは、大方歸つた後だつた。

二人はお晝に近い朝食をすませて、小石川の春田の家に隣つて來たが、春田は姉に何と話してよいか、と思つて我家へ近づくに從ひ足がにぶつた。

春田の心は、ただ悔恨ばかりだつた。

歩く道々もろく〳〵話もしないので、澄江はしきりに否にやんだ

「あなた、何考へてるらつしやるの？」

と、訊いた。

澄江は、昨日とはすつかり變つて、元氣になつてゐた。もはや春田とい安心の根城を占領し、勝ち誇る心になつてゐた。

「別に何も考へてやしないが、昨夜睡眠不足だから、疲勞してるのさ。」

「さう、私も疲れたわ。ちつとも寢せて下さらないんですもの。」

そういはれると、春田はまた後悔した。

澄江は、春田が返事をしないので、機嫌を惡くしてると思ひ。

「でも、私かまはないわ。私を愛してさへ下さるなら。ねえ、あなた、私を見捨てないでね。」

かう澄江にいはれると、今度は春田も返事をせぬわけにはいかなかつたが、しかしただ義務的に、

「うん。」

と、答へた。澄江はすぐに晴れ晴れした心持に歸つて。

「ほんとにね。私家にゐたつて、今ほど幸福ちやあないのよ。」

「さうかね。今は幸福かね。」

「ええ。私はじめて、人から愛せられるつて、何んなことかわかつたわ。私お母さんにだつて、あんなに固く抱きしめられたことはないんですもの。」

澄江は一生懸命な聲でいつた。それをきくと、春田は思はず。

「はあ…」

と、深い嘆息をついた。春田は底知れぬ深い井戶の中に、眞逆樣に落ち込んだやうな氣がした。

その嘆息をきいて、澄江は心配になつた。

「あなた、そんなに疲勞して？私、何處かで休みませうか？」

「休まう。ああ、僕はもう苦しくつて堪まらない。倒れさうだ。」

澄江は春田の背に手をかけて、自分の體に寄りかからせるやうにした。

「私におぶさりませうか？」

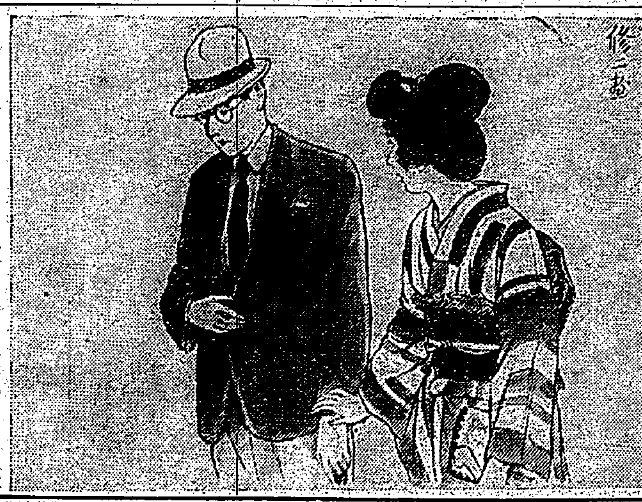
「いや、そんなでもない。歩ける。」

と、いつて、澄江から離れた。

そして歩いた。抱きしめることが、何うして愛してることに解せられるだらう？あんなことは男子から見れば、恥ずべき醜態に過ぎないのに。

「ああ、堪まらない。バカなことをしてしまつた。」

と、思ふと、春田は澄江が傍で幸福感に陶醉してゐるのが、癪にさはるほどだつた。



身の上相談

相談相手もなく悲嘆に暮る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

譯ある夫に巡査志願をさせたい

私は在鄉軍人の妻で御座います夫を巡査に志願させたいのですが互に少々氣がかりの事が御座います、と申すのは夫に [illegible] しに酒の間違ひで [illegible] 目を受けたのです、この罪の爲め今 [illegible] 見習ひとして三十圓位の月給を [illegible] 一家四人の生活を [illegible] ります、併し巡査としては夫に適 [illegible] の御座います、軍隊生活を見ましたが一月入營し七月には一等兵、十二月には上等兵、翌年二月には伍長勤務を命ぜられました戶籍には前科も入つてゐません、女心に御同情下さいまして此の夫が巡査できるものか否か御敎へを願ひ上げます（人妻）

人物と學力次第 てできませう

御良人がお酒の上で間違ひした [illegible] 人物であるかどうか [illegible] 事にないと思ひます、それで [illegible] ろ目下は志願者も多いので少しきずのある人は除いてゐるが人物が確實であれば試驗を受けられぬ事もないとの事です、ですから學術の方を大いに勉強して志願して御覽なさい、右の試驗は [illegible] では毎月第二金曜日の午前八時から試驗をするさうですから履歷書持參で本人が出頭すれば考査されます、[illegible]

▲萬なかだち

貸家 [illegible] 大正町四條一ノ五一 中島

貸家 佐久間町三ノ二二 六疊、八疊 [illegible] 電話四三三番 盛進商行

貸家 佐久間町二ノ四 [illegible] 電四三三 盛進商行

貸家 宮前町白川邸二、三、六 [illegible] 北門町 原川 電話一八〇三番

貸家 [illegible] 建成小學校東隣 [illegible] 表町 電九五二 青島

讓店 カフェー 市內京町 [illegible] 電二〇三九 李 [illegible]

恩給月賣分 [illegible] 臺北市下奎府町一丁目 [illegible]

恩給立替 [illegible] 末廣町二ノ一 電三五七番 [illegible]

募集 [illegible]

採用 [illegible]

仲居入用 [illegible] 電話八一五 [illegible]

女中 [illegible]

リベール

淋病藥

淋病の尖端的療法

服藥翌日の爽快さ

五日後の徹底した悦び

特製リベールは現代治淋藥の第一人者として內地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつゝあり特製リベールの內服は淋病菌ゴノコツケンに恰も熱湯を注ぐに等しきもので胃・腸よりの吸收作用極めて速く膀胱內に入つて強力殺菌作用を行ふを以て今迄濁性尿と化し放尿時みこと殺菌作用 [illegible] し患者も服藥翌朝より [illegible] 爽快なる氣分を感ずるに至る。その藥效の說明は茲に千萬言を要するより多くの使用者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徵は

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ強きリベール臭を放つて排泄す此時逸くも顯著なる效果を自覺す。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ。因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。

一、異國人種より傳染したる病毒は極めて頑固性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸效なし、この場合特製リベールは物凄くこの頑固性淋菌を殺滅す。

洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奧へ押込むため、淋菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる。

二、患者の尿道は腐しくただれてゐるから猛烈に痛む。その上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。

三、ゴム管やスポイトを、ただれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしめ飛び上つた人もある。

四、藥物を強く尿道へ注入し淋菌を膀胱內部へ押し込み、淋毒性膀胱炎膀胱カタル等を起して取り返しのつかぬ目にあつてゐる人も少くない。

以上自家尿道洗滌は百害あつて效果の曖昧なるものであるから是非注意を要する。

定價　五日 二圓　十三日 五圓　七日半 三圓　廿七日 十圓

大阪市東區南久太郎町二丁目

發賣元　竹村製劑所

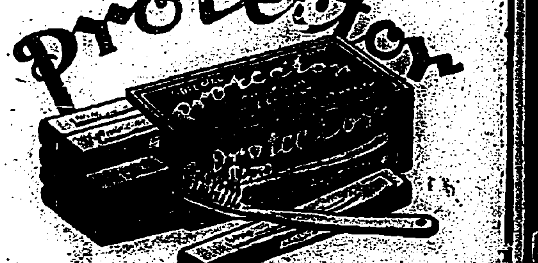
代表者　竹村幸次郎

振替大阪三六〇番

內地海外到る處の藥店に販賣す

世界的優秀品

プロテクターハブラシ



登錄商標

コマ印ハブラシ

本舗　大阪市南久寶寺町一　東京・大阪　荒木金助商店

全國洋品店化粧品店にあり

感冒・頭痛に

トラブン

副作用絶對なし

效果顯著 [illegible]

全國 [illegible]

廣告は宣傳の近道なり

お手のよごれぬヘラ付

不易糊

事務用に……手工用に……

優良にして廉價

不易エービーシーインキ

ABCインキ

萬年筆用

TRADE MARK ABC REGISTERED

化學の粋

ドンドン賣れる

最優良品

實務家へ……

學窓の若人へ……

近代の女性へ……

この最新の優良品を特に推奨致します

有名文具店にあり

青函入 ¥.30

赤函入 ¥.20

大阪　不易糊工業株式會社

颱風・果然・本島北部を襲ひ 近來稀有の大暴風雨となる

臺北全市暗黑、交通杜絶し 物凄き假死の巷と化す

列車顚覆、死傷者を出したが救援困難

萬華河岸に聞ゆる阿鼻叫喚

本島北部を襲うた颱風は、午後六時、七時となるに隨つて次第に猛威を逞うし來り、近來稀有の暴風雨となつた、臺北市內は殆んど暗黑化し、街路樹は倒れ、店舗の看板は飛ぶの物凄い有樣に危險極りないので、市營バスは午後七時より全線運轉を停止しタクシーは悉くお斷りで、全市の交通機關は全く杜絶の狀態となつた、中にも同時刻頃市內通行中のタクシー約卅臺はエンジンに浸水して立往生となるの奇觀を呈し、道行く人も飛ばされさうな勢ひに、行人も殆んどなく、全市物凄き假死狀態と化し、唯大暴風雨の荒れ狂ふに委せるのみであつた、被害程度は通信交通機關不備のため充分探知し得ないが、本稿締切までの情報に依れば、淡水線の列車顚覆して多數の死傷者を出したが救援困難なるものの如く、又萬華河岸のカキ船ニコ〳〵及びカフエー・ゴンドラの主人、女將、女給等は逃げ遲れて聲を限りに救ひを求むるも手の下しやうなく、暴風雨の中に阿鼻叫喚の聲を聞くと云ふ此の世ながらの地獄の慘狀を呈した（二十五日午前二時記）

昨夜八時の風速二十一米

「今度の颱風は風速等詳しく今迄の記錄と照らし合はして見ないとはつきりした事は言へませんが、この三、四年以來無い颱風でした」——颱風も絶頂を越した昨夜十一時頃臺北測候所では忙しい中に語る「颱風は依然時速十マイル位の速力で西へ進行中です現在の位地はアジンコートの少し西でせう、臺北での風雨は段々弱つて來てゐます、明朝（二十五日）は隨分なく去ると思ひます、風速の一番強かつたのは六時から七時までの二十一米で七時から八時までが二十米、八時から九時までが十九米で、段々弱くなつて來ました、雨量の一番多かつたのは九時から十時までの二十八ミリでした

ゴンドラ濁流に呑まれ 女將と女給等六名溺死

警官、消防夫の救助も效なく

暴風雨の生んだ最も悲慘な事件——それは夜の萬華河岸に演出された、此の世からなる地獄の如き叫喚の姿そのものの如き事實であつた、それは或る意味において一つの異彩で人の話題であつたカフエー・ゴンドラの流失と女給たちの死である、暴風雨が激しくなつた午後八時頃、客を待つてゐたゴンドラでは**漸く危險**を感じた頃（客は浮き船）から引き揚げやうとしたが折柄の暴風雨のため陸地からの綱を押し流されて引き揚げる事も出來ず聲を限りに救ひを求めた、急報に接して南署から原野刑事主任引率の下に刑事、巡查及び消防第二部から三十餘名の消防夫が出動して救助に盡したが荒れ狂ふ暴風雨と波浪高きためとで容易に救ひ出す事が出來なかつた、此間船の上ではゴンドラ**主人を初め**、女將、女給たちが二階に驅け上り、ただアレヨ〳〵と泣き叫ぶのみで救援隊らが差し出す棹や浮き袋にも捉まり得ず狼狽へ騷ぐのみであつたその中九時頃に至つたゴンドラ主人杉本三郎氏と使用人の日高氏と女給の千代、他の四人は泳ぎが出來るため辛うじて岸に泳ぎ着いて救ひ上げられたが左の女給及び女將は遂に九時半頃船の沈むと共に濁流の中に押し流されてしまつた

ゴンドラの女將杉本シゲ、女給春日、吹雪、三笠、吾妻、不知火

船が沈んで彼女たちが濁流に呑まれる刹那の光景は全く正視する事の出來ぬ凄慘な光景であつたと目擊者は目をしばたたきながら語つた

泳いで助つた 主人と女給は語る

『ほんとに恐かつたワ』

カフエー・ゴンドラから泳ぎ上つた同店の主人杉本三郎氏は語る

「お客過ぎ頃から危險だから陸へ上がれ〳〵と皆のものに云つたのですが暴風雨が餘りヒドかつたものですから上らなかつたのです危險 濁してから泳ぎの出來るものだけが漸く上つたのですが後の者は船につかまつてゐました。その中**船が破れ**たのでその儘流されてしまひました。自分は泳ぎが出來るので泳いで上る事が出來ました」

泳ぎが出來た爲めに助かつた女給の千草は語る

「私に泳ぎには自信がありましたので濁の中に飛び込んで岸まで泳ぐ事が出來ました、夢さんも泳げるので助かりました、初め危險だと云ふ聲が聞えましたので皆二階へかけ上つたのですそしてみんな**裸になつ**たのですが女將さんは二階へ上つてからも帶をしめてゐましたので沈んで了ひました、ほんとに恐ろしう御座いました」

救助出來ず 誠に殘念

原野主任語る

救援の指揮に當つた南署原野刑事主任は語る

「救援隊に全力を擧げて救助に努めたのですが、何せ浪が高いので船の人達が恐しがつて救助の棹や浮袋などを出しても捉まらないので弱りました、それから河へ飛び込めと頻りに奬めたのですが浪を恐がるのと風雨のためによく聞き取れなかつたと見えて救ひ上げる事が出來なかつたのは眞に殘念でした」

ニコニコの方は全部救はる

投げた浮袋に掴つて

カフエー・ゴンドラと並んでゐるカキ船ニコ〳〵もゴンドラと同樣陸地よりの綱を流されて內地人二人と本島人二人が救ひを求めてゐたので救援隊から浮袋等を出して救助に努めた結果內地人の方は遂に浮袋に掴まつて救はれたが本島人二人はなか〳〵それに掴まらず救ひ出し困難であつたが午後十時半頃になつて右二人も浮き袋に掴つて救ひ上げられ、ニコ〳〵の方では一人の死者もなかつたのは救援隊の盡力の賜物であつた

淡水河の增水 二十八尺

川端町附近で

二十四日午後五時淡水河增水のため第一、第二、第三水門を閉鎖したが同日午後八時に於ける水位は左の通りである

淡水河 ▲川端町二十八尺▲萬華第三水門十九尺▲臺北橋下（十七尺五寸）

基隆河 ▲明治橋下二十尺

市內床下浸水百七十五戶

暴風雨が夕刻から夜にかけて益々猛威を示し看板が飛ぶ、樹木が倒れる、街路の浸水は市內各所に及び、床下浸水百七十五戶を出すに至つた又圓山神社裏山の崩潰から士林道路三十間が埋沒して交通杜絶となつた

興行物も料亭も全部休業

暴雨を交へて吹きまくる風速十八米以上といふ烈風にはさすがの大臺北も暗黑街と化し行人も殆ど絶えた二十四日夜の市內興行物及び料理屋、カフエー等は勿論萬華遊廓も風雨を冒して出掛ける遊客もなく全部戶を下して休業した

意外に多い 電信電話の故障

暴風雨の影響による臺北を中心とする電信電話の故障は意外に多く臺北、基隆間一、二番電話線は午後三時五十分頃、同北投間は七時四十分頃、羅東宜蘭線は六時半頃、蘇澳線に七時、花蓮港線は七時六分新店、深坑、桃林線は七時四十分、高雄線は八時四十分、臺中線は九時十分頃より何れも不通となり、市內の不通個所は二百餘に上つた海底線は異狀なく無線電信は暴風雨のため對岸支那方面との通信不能のため長崎經由で通信してゐる、電話線の故障個所は風雨の收まり次第復舊工事に着手する筈である

演藝放送は 昨夜中止

停電の爲めに

臺北JFAKでは二十四日午後六時半の子供の時間が二十分遲れて開始されたが七時三十八分頃停電の爲放送不可能となり和藝放送は取り止めて九時二十分の時報と臨時氣象通報ニュース（主なるもののみ）の放送だけにとどめた

淡水線で列車顚覆 負傷者數名を出す

江頭、竹圍驛間で

北部海上を通過する颱風のため臺北地方は二十四日朝から降雨甚だしく士林街道は午前中既に一帶水といふ狀態となつたが午後に至り淡水線では列車が**顚覆し**て旅客中に負傷者を出した、同日午後三時三十分臺北驛を發した一九五號混合列車が江頭驛と竹圍驛間を進行中午後五時頃（普通時なら四時三十分頃）客車三輛が顚覆し旅客五、六名が負傷し列車は同所で立往生となつた此の報に接した淡水郡警察課では直ちに警察官をトラック一臺に乘せ救援のため**現場に**向つたが附近の北投、士林と共に目下浸水中である、一方鐵道部でも此報に接し午後八時十二分救援列車を組立て堀田技師以下運轉課の係員が急行したが何分にも警察電話、公衆電話、鐵道部電話等が不通となつてゐるため線路の狀態も解らず進行困難で**圓山驛**に停車（午後十時）してしまつた、救援列車の後小川運轉課長は保線係のトロッコで同線現場に急行した、列車顚覆につき鐵道部の運轉課では次の如く語る

列車顚覆の御報があつた後は何分電話が不通となつてしまつたので顚覆の原因、乘客の負傷者氏名、負傷の程度等何も判明しません四、五名は負傷者はある模樣です

救援列車も遂に圓山で停車

また臺北州**保安課**では警察電話が不通で何も判らぬと語つてゐた

踏切番の殉職

二十四日正午頃暴風雨が猛威を振つてゐる最中、臺北市蓬萊町新道路踏切に於て踏切番の職に殉じた悲慘事が突發した、同所踏切番蓬萊町三ノ三二吳成は折から進行し來つた汽動車にふれ頭蓋骨を粉碎して即死した、十一時五十五分圓山驛發臺北行き汽動車が前記踏切に接近した際暴風雨は殊に強く踏切の遮斷機が風にふかれて軌道內に押し込まれるのを見た踏切番吳成は遮斷機を持つて列車を通行せしめんと努めたが突然吹き來つた疾風に吳成も吹き倒されたため列車の後部に前頭部を打ちつけ頭蓋骨を粉碎即死したものである

第廿五驅逐隊 無事と判明

暴風雨を避けて 花蓮港沖を游弋

二十四日午前九時馬公より基隆へ入港する豫定であつた第二十五驅逐隊栗、竹の三艦は同日夕刻に至るも姿を見せず暴風雨の最中とて非常に憂慮されてゐたが午後十一時に至り臺北駐在海軍武官の許へ馬公要港部より電報があつた、それによると三艦とも豫定通り二十四日朝基隆外港へ入つたが折柄の暴風雨のため港內諸船舶の往來も激しく逃入港不可能と見て暴風雨の中心を避けるため花蓮港沖を游弋して居り全員元氣で二十五日基隆へ入港するとのことに關係者一同愁眉を開いた

オランダ汽船 消息なし

【基隆電話】二十四日未明基隆入港の豫定であつたオランダ汽船ゼーライン・リテン・パン號（五五〇〇噸）は同日夕刻に至るも何等の消息なく一同憂慮してゐるが同船は門司を出帆せる非常信號である低氣壓の中心を避けて游弋してゐるものと思はれる

港外假泊の四汽船 消息全く不明となる

市內で死者一名を出す

基隆方面の暴風雨被害

【基隆電話】基隆地方は夜に入つて暴風雨激しく、特に豪雨は盆を覆すが如くにて午後七時市內西町、旭町高砂町一帶は二尺以上浸水し降雨依然續くに於ては各方面に相當の被害を見るだらうと氣遣はれてゐる

◇港內では元町岸壁に繋留せる支那型船一隻內港を繋切つて第四岸壁方面へ漂流した

◇外港假泊の汽船四隻は豪雨のため海上暗黑なると烈風怒濤のため奔艇が近づけず消息全く不明で、各船の前途漂流の心配が多い

◇市內は消防隊警察隊が總動員で非常警戒中であるが全市電燈が消え暗中搜索の活動をしてゐる（午後七時半）

【基隆電話】六時五十分かねて危險がられてゐた基隆神社拜殿前石垣が大音響と共に崩潰し九尺位を擁め警官二名が神具を保護してゐる

◇其他の被害は義重町九番地先の小屋は收容中の家屋天井から落ちた材木で顏面を打たれ直ちに濟生醫院に擔ぎ込んだが絶命した

◇第一公學校雨天體操場屋根大破

◇全市各方面の浸水家屋六十餘戶全壞三戶、半壞多數

◇電柱の倒れたもの數本電話線切斷數十ケ所に及んだ（午後八時）

【基隆電話】基隆地方の暴風雨被害は多數に上る見込みなるも詳細不明であるが午後八時頃SOSの無電報に接り、外港假泊の春丸より萬山丸が臺灣方面に押し流されつつある旨無電があつたのでさては碇のチエンでも切られたのかと氣遣はれ大騷ぎをしたが、基隆無線局では直ちに萬山丸に無電で問合した所木船はスチームをあげて進退の自由をつけ臨機の措置をとる用意があるとの返電があつたので初めてその無事なるを確かめた他には藤泉水產會社我丸が暴風雨圈內でさ迷つてゐるので警戒中である

◇漁船の遭難は昨日の警報によつてそれ〳〵出漁を見合せてゐたので今の所無事なやうである

◇電話線切斷し各方面の情報を得るを得ず、電燈全滅し全市暗黑、咫尺を弁ぜず、午後十時に至り風やや凪ぎ市民安堵、胸を撫下したが本社基隆支局は數寸浸水したことから見て附近の浸水被害も相當多大なる見込み（午後十一時）

北部一帶の鐵道は 殆んど全滅の形

板橋樹林間は復舊見込立たず

二十四日朝來の暴風雨のため北部一帶の鐵道は殆ど全滅の形となり同夜遂に新竹、基隆間（宜蘭線、平溪線、淡水線も含む）は列車の全運轉を中止した、同夜十時半臺北驛發の下り夜行列車も運轉を中止し、同じく高雄發二十五日朝臺北驛着上り夜行列車は臺中止りとなつた、因みに不通個所は左の通りである

縱貫線 板橋、樹林間、大嵙崁溪南岸、下り線は約百米は潰溺して運轉不能（復舊の見込みたたず）

△桃園、山子腳間上り下りとも運轉不能

△汐止、南港間上り線に不通、下り線は徐行可能

△崁頂、竹圍間上り下りとも不通

又臺北鐵道は二十四日午後六時以後運轉を全部中止した

一部を除いては 暗黑の臺北市

基隆市內も殆んど暗闇

二十四日夜臺北市內の電燈は全部消え全市暗黑の裡に沈められたが、電力會社配電所員の努力に依つて午後八時頃に至つて幸町、及び千歲町、兒玉町、旭町、壽町、新起町方面の各一部、建成町方面にだけは漸く點燈し得たが他の大部分は全く暗黑の裡に一夜を明かした、右に就いて配電所では語る

「配電所としては全力を擧げて [illegible] 市內の大部分に配電出來ない事に就ては需要者に對して申譯けありません、市外では松山、汐止方面、基隆市內など [illegible]

【基隆電話】午後豪雨を冒して市內を自動車で一巡し各方面の被害狀況を視察した所西門派出所管內は午後九時頃既に浸水し街路に濁流滔々と逆り深み六尺に達し家屋五百餘戶に迫し救助を求めて派出所を**取捲き**居るものがあり [illegible] 日新町、觀音町方面何れも浸水家屋多く [illegible]

救助を求めて 暗黑の街を彷徨

基隆市役所は警察署と協力

六千人分の炊出準備

市役所では二十五日朝食として六千人分の炊出準備中、午後十一時頃になつて雨も小降りとなり漸次**減水し**つつあるも全部引切るまでには相當の間がある見込み（二十五日午前零時）

市バス卅餘臺 雨中に立往生

エンヂンに浸水して

昨夕全線運轉中止

臺北市營バスの六線及び遊覽乘合等の郊外線は早くも二十四日午後五時頃から運轉を中止し市內線も午後七時頃に至つて風雨益々つのり全く運轉不能に陷り全線に亘つて運轉を中止した、二十四日のバス乘客は午後五時頃までには風雨を冒してボツ〳〵あつたがそれ以後は殆ど絶無となりバス始まつて以來の最少乘客のレコードを作つた、又六時頃までに運轉中のバスは道路の溢れ水の爲エンヂンに浸水し市內各方面の路上に雨ざらしとなつて立往生となつたもの三十餘臺に上つた

各郡の被害

二十四日午後八時に於ける臺北州下各郡の被害狀況は左の通りである

七星郡 本島人住家半壞一棟、住家床下浸水百二十五戶（士林街）道路流失一ケ所、水田浸水百甲步

淡水郡 午後四時より金山、淡水間乘合自動車不通

基隆郡 七堵出張所長七堵分室は午後六時五十分倒壞した　午後四時基隆河は十八尺の增水

宜蘭郡 郡下頭圍電話全部不通

文山郡 新店外讀大坪間の警察電話不通、警察用電柱倒壞十七本、橋梁流失等（午後三時半）非住家屋全壞十棟、橋梁流失、私設埤圳崩潰等、新店溪は九尺增水渡船中止となる

海山郡 （午後六時半）鶯歌三峽間は道路上浸水二尺に及び交通杜絶となる 鐵道線路（山子腳附近）約五間埋沒し應急修理の上徐行 住家全壞二棟田畑各十甲步浸水 臨時便鐵道橋梁流失

新莊郡 高籬頭警察電話線切斷 新莊和尚洲警察三重埔方面は全部 [illegible]

眞田檢察官 挨拶廻り

【臺南電話】武井檢察官の後任として臺南地方法院檢察局に新任の眞田俊雄氏は二十三日夜急行で家族同伴來南し二十四日朝初登院の上各官衙及び關係方面へ挨拶廻りをなした

臨濟寺の地藏祭

圓山臨濟寺では二十五日午後六時から地藏祭を擧行するが當夜は活動の映寫もある筈

西式洋裁の實演

東京で有名な西式洋裁として評判になつてゐる西式簡易國民洋裁法の無料實演發表が二十七日午後七時から本社三階講堂で催される來會者は紙鉛筆手帖を持參されたいと

STOMACHICOZO
食後に一錠
忘れた事がありません
オゾ胃腸藥

御詫

昨日來の北部大暴風雨に際し臺北、並に基隆地方其他に長時間に亙る故障を起しまして皆樣に多大な御迷惑を御掛け申しましたことを深く御詫び申上げます

今回の暴風雨に就きましては測候所の御好意により [illegible] 不幸にも市內に於て [illegible] 萬難を排し懸命の努力を致しましたが [illegible] 需用家各位に御迷惑を [illegible] 誠に申譯なき次第 [illegible] 御詫び申上げます

需要家各位

臺灣電力株式會社

特別廣告

內科花柳病　山本醫院　本町二丁目　電話六二七番

日本最初ウエスタン式本格的オールトーキー　浪子　德富蘆花原作不如歸の現代化　水谷八重子　大日方傳共演　二十七日より　2世界館

日活超特作　細君解放記　田村道美　市川春代主演　パ社エスターラルストン主演　曲馬天國　松竹特選ニュース　新世界館

漢文臺灣日日新報

貴族院開本會議

二十四日東京電。二十四日貴族院本會議。午前十時五分開會。德川議長　開院式之際。對下賜優渥勅語奉答文。經議長之手起草。爰爲奉讀乃朗讀奉答文。滿場一致贊成。起立表敬意。由是德川議長。爲捧呈奉答文。直行參內。近衛副議長代爲議長席。而入日程。

一、全院委員長選舉。

開票結果。　投票總數二一八

二一三　松平賴壽伯(研究)外一條公二票。佐々木侯一票。無效二票。

松平伯當選。次於各部。爲選舉常任委員。十時二十六分。一但休憩。十一時十八分再開。

德川議長告以

參內宮中。拜謁天皇陛下。捧呈奉答文。而更賜優渥勅語。

于全院起立裡。奉讀別項勅語。次就休憩中所舉行常任委員互選結果。令書記官報告。十一時二十五分散會。

兩議長恭呈奉答文 更賜優渥勅語

二十四日東京電。德川秋田貴衆兩院議長。二十四日午前十時五十分。參內宮中。十一時進至鳳凰間。拜謁天皇陛下。恭呈兩院奉答文。蒙陛下御嘉納。下賜如左優渥勅語。兩議長感激退下。

朕嘉貴族院深厚敬意。朕嘉衆議院深厚敬意。

貴族院奉答文

二十四日東京電。貴族院奉答文如左。

奉答文

貴族院議長臣德川家達。誠恐誠惶。謹上奏。

叡聖文武天皇陛下。

茲行第六十三回帝國議會開院盛典。而賜優渥勅語臣等謹奉體。

叡旨愼重審議。以謁協贊之任。期贊襄皇猷。臣家達不勝恐懼之至。謹奉答。

故江木氏邸 差遣侍從

二十四日東京電。二十二日逝世之樞府顧問官江木千之氏。九重念及生前功勞。于告別式前日之二十四日午前十一時。差遣久松侍從。于牛込余丁町自邸。下賜幣帛並祭粢料。

銀行資本制限 延期法案 由同盟提出

二十四日東京電。國民同盟。二十四日午前之院內代議士會。對本議會。決定提出地方銀行資本制限所關改正法律案(今後三年間制限延期)

中小商工業 要望政府 徹底救濟

二十四日東京電。民政黨近畿代議士會。以政府之對中小商工業者救濟不徹底。更以民政黨案爲基礎。凝議適切案。要望政府實行。一觀政府之態度如何。或化相當問題。

衆院傍聽口 撤布傳單

二十四日東京電。二十四日午前九時二十分。衆議院傍聽人受付口附近。有小倉袴二十四、五歲青年。突如由袂中。取出宣傳單數百枚。撒布于多數衆集傍聽人。警官驅至拾閱後。將兩名捕住。傳單以「愛國青年聯盟三河島支部準備會」之名。記載打倒無力無能齋藤內閣。資本主義議會否認等文字。

爲滿洲問題處理 松岡氏特派聯盟

參加討議注視聯盟

二十四日東京電。爲滿洲問題處理。十月中旬。開聯盟理事會及總會。已屬確定的。我國已不論聯盟之意向如何。對滿洲國。決以正式承認。然其時期。殆內定九月十五日頃。因而聯盟與我國。正面衝突所不能免。而政府經決時或有脫退聯盟之意。唯自最初。欲避決裂。于理事會及總會。除長岡。佐藤兩大使而外。由本國特派松岡洋右氏。參加討議。對我國滿洲承認注視聯盟之動靜。

屏東水道缺水 警鑿水道

不須仰給於高雄

屏東街水道。七月中川量一日平均四千五百米立。若超過之。勢必爲時間給水。或其他方法。街當局頗憂慮。向需要者。宣傳節約。顧該水道。送水管僅一條。且係受高雄水道分水。故街當局。每年支與高雄市送水費。有二萬八千五百餘圓距額。且每盛夏期。水當告缺乏。街民咸感不便。街當局。爰欲籌設水源自給。以省送水費。按來十月頃。擬在番子寮。掘井試驗水量水質。若得好成績。即籌具體案。該工費按三十三五萬圓。若完成後。水料亦得從廉。又現在給水戶數有二千八戶。外二千戶。尚用井水。若降水料。申入給水必增。一般街民希早實現云。

竹郡庄長會議

新竹郡庶務課。於二十四及二十五兩日。召集管下各庄長。在郡衙樓上。開庄長會議。協議一般庄政並產業施設兩項。

衆議院各常任委員長理事決定

二十四日東京電。衆議院常任委員長理事互選結果。決定如左。

一、豫算委員長岡田忠彥(政友)理事(八名)木村武太夫。森恪。太田正孝。岡本一巳。縫井義道(以上政友)工藤鐵男。平川松太郎(以上民政)由谷義治(國同)

一、請願委員長高見之通(政友)理事。岡田伊太郎。立川太郎。橫山泰造。田尾藤四郎(以上政友)淸水留三郎。大島寅吉(以上民政)

一、決算委員長。川口文次(政友)理事。國枝捨太郎。沼田嘉一郎。勝又春一(以上政友)比佐昌平。原淳一郎(以上民政)

一、懲罰委員長濱田國松(政友)理事。中谷貞賴。寺田市正。(以上政友)增田義一(民政)

一、建議委員長牧野賤男(政友)理事。小野寺章。瀨川嘉助。原耕(以上政友)小山邦太郎。寺代木隆吉(以上民政)野中徹也(國同)

衆議院開本會議

二十四日東京電。衆議院本會議。二十四日午前十時三十分開會。秋田議長爲捧呈勅語奉答文。參內宮中。植原副議長就議長席。由書記官諸般報告後。遂入議事。日程

第一　全院委員長選舉。

開票結果。　投票總數三五六

二三六票　伊藤仁太郎(政友)

一一四票　村上紋四郎(民政)

野依秀市氏三票。町田忠治。安部磯雄。島田俊雄三氏各一票。

以伊藤氏當選。次

建議案審查委員會(四十五名)設置件。無異議決定。

第二　選舉常任委員

植原副議長　自是選舉常任委員。各員參集于各部室。選舉常任委員。將其結果報告于議長。

十一時十四分休憩。其間各部互選各常任委員。十一時五十分再開。

秋田議長　言參內宮中拜謁。恭呈奉答文。而蒙御嘉納。且更賜優渥勅語。遂于總員起立裡。奉讀勅語。次令書記官。報告于休憩中所行各常任委員互選結果。

秋田議長　述各常任委員。于本會議散會後。在各委員室。互選委員長理事。以告議長。又本議會。不定本會議日。委員會日。雖在本會議中。得開委員會。而質問日隨時定之。議案之上程。而許不要近規日數。無異議可決。午後零時二分散會。

糖業試驗所 交換用地

急訂結契約

督府臺南糖業試驗所。爲事業實施準備。急欲買收豫定地之臺南市竹篙厝。園地百四十二甲。爲臺灣製糖會社。及民所有。所有權移轉登記頗難。督府當局。急欲施設農場。將派荒木技師赴南。就彰化糖業地圍場。與竹篙厝所有者。締結交換契約。按至本月末告成。該試驗所諸般準備。現著々進行中云。

總督巡視東部動靜

引見巴伊灣族蕃人

廿五日乘肩輿十時間

東部巡視中之中川總督。去二十三日晚。在知本溫泉洗與。受二十四日。爲臺灣北部低氣壓影響。該地風速十二、三米。臺東午前五時。氣溫九十五度。至八時頃稍涼。九時總督桀浴衣輕裝。赴羅溫泉九丁處。觀白玉瀧。午後零時發當地祭大武。在加珠鹼溪。下自動車乘肩輿。五時頃抵大武。引見同地巴伊灣族。總督訓示後。入旅館。按二十五日午前七時發當地。午後六時抵四重溪。是日乘肩輿約要十時間云。

請願未成年禁酒

實施於本島

臺灣。未成年者飲酒禁止法。尚未實施。爲是。臺灣禁酒會理事長橫川定氏婦人矯風會臺灣支部長八幡絹代女史連名。訂乘來九月一日無酒日。向臺灣總督。就有未成年禁酒法之施行請願。又一日無酒日。撒布宣傳單外。並欲映寫活動寫眞也。

金德發主人 爲買賣關係 受檢舉

臺北州東刑事課長。由臺北地方法院檢察局指揮之下。寺吉村刑事部長以下。於去二十二日午後十時。往臺北市太平町二丁目百五番地米穀商金德發主人劉金聲。年四十八宅中。檢舉留置。並搜查家宅。押收關係書類。聞其原因。爲劉受委託者臺北州宜蘭郡宜蘭街與門鄭東海之委託。自昭和五年。與鄭買賣。關此金額一萬餘圓。被鄭提出告訴。致受檢察局活動。二十三夜。刑事課續行取調。據聞內容。鄭東海。自昭和五年。委託正米市場組合員劉金聲。數回買賣。昭和六年六月。爲欲與劉大買賣。將其兄弟共同財產之九千餘圓田園。爲擔保。作正辦金之抵當。繼續買賣。因市價激變。鄭損失一萬一千餘圓。外尚欠扣除九千餘圓。劉千餘圓。兩者間時關此次被鄭告訴。以爲詐取其私產。致受當局活動。然案情如何。不日當能明白云。

臺南州籌設指導圃

改良土地增收水稻

由各市郡選定申請認可

臺南州。爰欲改善看天田及鹽分地改良。依嘉南大圳給水。得三年輪作水稻。然成績均不良。收穫甚少。當局鑑於有改善之要。欲指導合理化栽培法。乃擬設置水稻增收指導圃。專究研增收。該指導圃面積。一處按約一甲步。本試驗中間作。及第二期作。該用品種。以蓬萊種中州爲原則。而指導事項。應地方實狀。由各市郡樹立該案。更與州當局協議。該主要事項如左。

一、對當代。十分致意指導。不使誤生育日。使植下健秧。

二、宜用深耕犁之件。

三、宜密植及淺植之件。

四、肥料。依自給肥料。配合金肥。

其他依各市郡指導圃關係插秧及收穫時。集農民于指導圃。由技術員講栽培方法。及收支經濟大意。努力普及改善。本年度設置該圃總面積。按六十八甲步由市郡選定。然後申請州當局認可。又選定完了者。被前回風水害。流失若干。故面積有多少變更云。

農事改善 社會教化劇

開于新舞臺

臺北州當局。爲圖農事改良。拉資社會教化。訂來二十六日午後正七時。假臺北新舞臺。開演現代農事改善劇「流雲黎明」及社會教化劇「祖父歸」。以供市內及一般業主觀覽。是夜爲防混雜。對各業主有發出招待券。若有遺漏者。可于是夜在入口聲明再交入場券。

少女投水遇救

月二十二日午後四時頃。高雄市西子灣海岸之防砂堤中央。有一年少女郎。躍身入水。被附近木島人發見。急爲阻住。拉帶往警察署取調結果。判明爲市內鹽埕町二丁目二十六番地林水來之媳婦仔鄭氏愛。年十六。原因爲同日午前九時頃。被鄰人託往外方辦事。因歸遲被家人責。遂生厭世之念云。

農村對策委員會

開總會決議兩項

二十四日東京電。衆議院各派有志所組織農村對策委員會。二十四日午前十時。于院內開總會。決議兩次於左。

一、會期延長。

二、排除對議會陳情之官憲壓迫。

而對第一次。于各派求多數贊成者署名。就第二項。決以加藤知正。小池四郎兩氏以下周旋人十七名。訪山本內相發警告。十一時散會。

時評

○齋藤首相。初對議會策。一求諒解。近觀兩院空氣。變爲評說。胸有成竹則[illegible]

○政府所定豫算案。勿論在民救時局。各政黨所主張亦在乎是。結果或有不符。目的上亦相差。至一程度相讓。俾可成仁也。

○國中碩學。決定對滿洲問題。訴諸世界學者。即歐美名大學八百二十八處。總長部長三千人。其人諒解。以傳之關係方面。嫌猜自釋疑今矣。

○某外人中國通有言。日華間提攜。須[illegible]之道。兩國經濟的[illegible]切中時弊之言也。與其相爭兩[illegible]

○本年來本島暴風雨。自中南。而北部。中南之害已甚。北部則不可知。動輒流失田園房屋。河川整理或爲。未必至是也。

○本島農村本窮。重遭暴風雨害。農民苦痛更甚。所謂救農案。認人援者甚夫三分二之後。別有苦後之妙策乎。

○植民地買米案。本期不及提出於議會。因得少寬一時。若夫久遠之計。陳情團。更宜乘機妥籌。拉求朝野要人。認識而諒解之。

○商業手形割引日利。昨今降爲一錢八厘。金融低利時代到來。本島人方面。得以均霑利益者。能有幾何。自無不足。惟人故抑也。

○中國方面。銀水高漲。輸出貿易。能活一步。則有一步之利。苟得其門而入彼蜂業的抵制者。亦無所施其技矣。唯視北辰關之手段如何耳。

○淡水郡小基隆二坪頂。有逆媳弑姑。人倫大變。[illegible]於此時。[illegible]案者。不一而足。刑罰政策。不因人而施之。法失其[illegible]好人[illegible]

伐樹々倒斃命

新竹郡關西庄馬武督陳興源。年四十九。去二十一日上午八時。在距宅南方之山上。伐枯死之相思樹。樹倒撲中腦天。起腦振盪即死。

姦通從弟婦 縊死嫌疑

拘從弟究辦

臺北州七星郡汐止街康詰坑百三十六番地。黃啓抻。年五十一。姦通從弟之內緣妻被發見。於其縊死一節。已通前報。七星郡警察課。因同縊死體有外傷認有他殺。乃請臺北醫專工藤博士。解剖死體。果然嫌疑濃厚。解剖結果。右肋骨第四、五、六骨折斷心臟震盪。診爲他殺無疑。七星郡。乃檢束其從弟黃內從取調云。

狂者雉經

苗栗郡苑裡庄營藥業者陳鴻濱。自幼神經衰弱。陷于精神異狀。去二十一夜。因與其妻口角。竟動厭世之念。同夜更闌。自縊而死。

陳情委員自動車衝突

謝大江氏顏面負傷

郭林兩氏亦負輕傷

臺米移入統制反對陳情委員十二名一行。去二十四日午前十一時。在京乘自動車而往大藏省政務次官陳情。後將歸督府出張所。途中與他自動車衝突。謝大江氏。顏面負傷。要安靜一週間。而郭廷俊。林獻堂兩氏。亦各負輕傷。

臺車顚覆負傷

竹南郡頭分庄斗換坪推車夫黃木生。去廿一日自頭分載一月眉女客吳氏河妹推進至三灣庄間路上。脫線顚覆。河妹由車上跌倒。兩肢大腿。均受打撲重傷。

蓬萊町鐵道 門番殉職

臺北市蓬萊町三百三十二番地吳成年三十七。爲蓬萊町新道路鐵路門番。昨二十四日午前十一時五十五分。因山汽動車。同十二時。通過該地點之時。吳急降下遮斷機。值風雨猛烈。遮斷機。被狂風吹斜。吳力制止之之時。竟被汽動車後部撞倒。頭部粉碎。即死。

擬編陳祚年氏遺稿

故茂才陳祚年氏。字篇竹。號淑齋。精古學。工詩聯。善書法。平生所作甚多。惜未存稿。今也其哲嗣陳乃渠氏。不忍使其聲人心血湮滅。擬編集問世。方致力於蒐集遺稿。倘各界有存陳氏遺作不論文詩聯。請寄臺北市永樂町二丁目九十四番地和生堂藥舖金氏收。他日集成。各附一册以酬之云。

竹山期米店 發生問題

竹山郡竹山。自數年來。期米店續出。皆由中南部出張。然如泰昌。萬泰。及外數戶。皆設立未幾。倒閉者尤多。不少與諸顧客紛糾。查其原因。名雖與大阪方面有連絡。實則不然。得利之時。當報不歸。一旦損失。責任不歸。今回素稱最老興之嘉義某商會某。於同地泰和商會內。開設期米出張所。託陳國飛氏爲代辦。不意于前月間。對陳榮東。倉庶水外數氏。取引大阪期米數百石。因受時價大變動。竟被顧客。獲益約四百圓。合前豫入追證金。三百餘圓。不肯精算。故自前月間。顧客屢用電話。或用配達證明書催促。言語支吾。或云外出。顧客乃大憤慨。擬近日中。決欲提出手續。告訴詐欺。在同地。開設出張所。約近五年間。獲利有二萬餘圓。今此少額。不能賠償。實屬可疑。但聞于全島。所設數處出張所。亦同樣不能賠補。馬脚既發露云。

暴風雨中見聞

青年團員冒雨活動

昂魯拉酒場水滿步橋

去二十三日午後七時。臺北測候所。發表暴風警報第四報。翌二十四日午前一二時。風雨交加。同六時四十分。再發表追警報颱風中心位置。在北緯二十六度。東經二十三度。中心氣壓示度七百二十二度。時速十哩。颱風在彭佳嶼東方約九十浬海上。二十三日夜半。至正午。一晝夜雨量。凡九十九粍。一坪面約一石八斗。最強風速十二米二。豫想午後三時。通過彭佳嶼海上。將午後一時半見聞。錄之於左。

▲青年團員活動　大稻埕青年團本部。接到午後三時。低氣壓通過彭佳嶼之報。由陳團長。躬率觀察市內。既聞由方面一面團員。亦多出活動準備臨時召集。

▲酒場撤徙什物。淡水河漲水。再三兩尺。使及岸上。因是。萬華河畔之昂魯拉酒場。水滿步橋。場主人。急命人撤徙什物。

▲路樹吹倒午前十一時。至午後一二時。最強風速十二米二。路樹被吹倒者。到處散見。龍山公園內大樹。吹倒三數株。其他廣告牌吹落者亦不少。

▲淡水自動車中止。二十四日午前中。據州保安課。接到暴風雨被害報告。郡下股亦不穩。唯士林庄士林公學校前。至石牌橋之淡水道路。因豪雨水漲二尺五寸。淡水乘合車。運轉中止。而林子橋草山道路。亦被崁。草山乘合車。不得運轉。

▲各船出港延期。基隆地方。朝來豪雨。因警報發表。海陸皆警戒。至正午無事。據基隆燈臺報告。低氣壓中心。在沖繩與基隆中間。漸次接近。船會社。將各船出帆期日延期。而昨朝出花吉野丸。但爲遭逢。因爲豪雨。[illegible]之芭蕉頗遭損害。乃將各船口寄回。又基隆三線局。接報情形。目下航海中汽船。爲有數隻。然別無事故。吉野丸。午後一時。已全通過暴風圈內。

▲驅逐隊不到。馬公要港部所屬之二十五驅逐隊三隻。豫定二十四日午前九時入港。二十五日。乘組員。一同來北爲是。臺北市。正爲準備歡迎。然因二十三日夜來之暴風雨。無線電信不通。出高雄港抑否或在何地。所在不明云。

鹿港

農事觀察

後龍庄農事觀察團一行十五名。去二十日午後二時。由團長彭賢榮氏領導。到當地視察老頭水圳狀況。傍晚歸去。

巡迴治療

日本赤十字社及愛國婦人會臺中支部。該救療巡迴治療。定二十四日午前八時。至午後三時。在當地公會堂施行。派遣醫師爲臺北醫專辭土茂木宣氏。

火害兩誌

竹南郡後龍庄苦苓腳人紀定之住宅二棟。去二夜七時。由竈下餘燼失火。灰燼及至同夜十九時。始得火滅。又屬於竹東郡加羅巴番山第十五號腦寮。去二十一日上午九時。由腦灶煙突。噴出火花。飛散於腦丁李阿燒住宅屋蓋。灰燼全棟。

宜蘭

店舖裝飾

宜蘭街內商人。此番組織店舖裝飾競技會。期間。自本月二十二日起。十日間。加入者已達五十餘店。現正在考案陳列中云。

臨時水道

宜蘭水道改設工事。順調進行。比豫定較早通水。現申込者已達數百件。際此中元。爲圖市民給水之便利。市內重要處。將消防栓。公開通水。

桃園

排斥庄長

桃園郡八塊庄一部民衆。乘庄長將屆滿任之機。猶起排斥。前日有邱有中邱創錦二氏。向郡守陳情。陳述希望。二十二日。又有邱創燦。邱創錦兩氏。訪郡守及庶務課長。排斥現庄長之非云。

非難歌戲

歌代戲之淫亂風紀。到處都有心人都不願在其地方開演。乃桃園街役場。受江雲社歌戲班之託。竟行許諾。演唱淫褻之詞。在新市場內。街民非難之聲四起云。

豐原

廢檢查所

豐原街豐原芭蕉檢查所。自和三年四月一日。設置于豐原驛東側。於今四年有半矣。但因年來當地芭蕉栽培者。逐漸減少。而檢查所之經營。稍漸入不供用之狀態。故此回不得已。由青果組合協議結果。決定自九月一日廢止該檢查所。已於日前通知各關係者及各生產者云。

盂蘭概況

豐原街普願中元盂蘭。本年仍照前例。自月之十九日起。三日間。在當街慈濟宮廟內。舉三朝祈事。去二十一夜。放水燈。二十一日。午後一時起。全街普度。是日間。附近村落男女咸來。東勢各地之觀者亦不下萬人。市上頗[illegible]

員林

電光不足

電力會社員林營業所。以於區域內村民。大有踴躍裝設。現已大普及。當用者增至數千。爲其先力不足。現下有燈者。尚不及普通之三十二燭。非難之聲四起云。

狂人喧擾

員林街南平人吳友田。年二十八。精神異狀。去二十三日。現於社頭庄許厝寮派出所附近。屢侵入人家。咸嚇寬子。一時庄中大騷。派出所聞報。長町巡查。即刻將友田。帶入派出所保護。午後由同庄保甲書記。蕭長欽氏。東之歸家。交還其母。爰爲處置之云。

二水

擧圳頭祭

八堡圳水利組合。依前例於去二十一日午前十一時。在員林郡二水庄界子頭圳頭取入口。擧圳頭祭。正午祭畢。一同移席閉宴。盡歡至午後二時。餘始散。

庄長問題

臺中州員林郡二水庄長。任期此九月末日告滿。庄人陳某認有改任之要。自數日前訪問當地所交遊人士。求其後援擬欲提出陳情書。閉欲推臨現任二水信用組合長陳宗奇氏爲候補云。

高雄

義擧可風

高雄市田町三丁目平山顯吉。年六十五。長男秀一君。年二十二。自昨年十二月入小倉第十四聯隊後。在家之顯吉。無人所恃。孤苦。傭賃米價糊口。此事被在鄉軍人會及憲兵隊等所聞。同情其境遇。時加以周恤。然天不知何方篤志家。乘平山氏不在。贈與白米一斗。及現金五圓。勿論平山氏感謝。在鄉軍人憲兵隊等皆讃稱其人之行爲云。

幼兒溺死

岡山郡阿蓮庄郭發心之長男郭清池。年三。月二十二日午後三時頃。在附近河邊遊戲中。失足陷落河中。未幾。死屍浮上。

無妄之災

高雄市苓雅寮陳允心之長男陳光秀。年二。去二十二日午後五時頃。其母準備晚餐時。手付翻溺湯。于其面部。現負傷生命危殆。

詩壇

送臺米統制反對陳情委員上京　黃春潮

耗、齊、時弊獄衆。何堪慘事、說郭荊。安慶默々誰云辛。院。兀約々北都路。買食皆分爲母困。無衣斯索賦秦庭。未必燕雲翻覆可。安得輪蹄感故庭。

病假一日過松山舊寓　兄玉峰

小園一任涨詩村。花樹陰々宜綠來。冬病得涼疑可愈。閒談自喜更相陪。村非改市人謀在。埔尾之間若破開。那川盆栽遂借玩。忙看已忘回。

洛梅生

二南到與學非詩。難兄難師世皆知。吾雅所求活斯問。傍人任取巧言辭。鷺洲我描双管。歐鶴名徒嘆一時。我有胸中開日月。是眞風雅許追隨。

對外滙水

二十四日臺灣銀行建値

倫敦電信賣	一志三片
紐育同	二一弗二分一
孟買同	八二留比二分一
新嘉坡同	一八五四二分一
爪哇同	五四盾四分一
馬尼剌同	二〇〇比
上海(參考)同	六〇兩二分一
漢口參考	五九兩二分一
福州同	一〇三兩二分一
廈門同	一〇三兩二分一
汕頭同	一〇三兩二分一
香港同	二〇四二分一
廣東同	一二〇四二分一

英美滙水　廿四日

英美滙水　三弗四六仙一分一

金塊行情　廿四日

上海金塊　七一三兩

銀塊行情　廿四日

倫敦現物	一八片八分一
同先物	一八片四分一
紐育現物	二八仙一九分
同先物	二九仙七〇

漢文臺日案內

洋服

服地と羊服地　臺北大和町　電二五四五

廣告

開業廣告

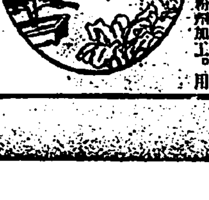
今般臺南市白金町三ノ十八番地內山醫院跡ニ於テ診療開始仕リ候間御愛顧ノ程奉願候

昭和七年八月二十五日

庭木盆栽之蟲

以此法驅之

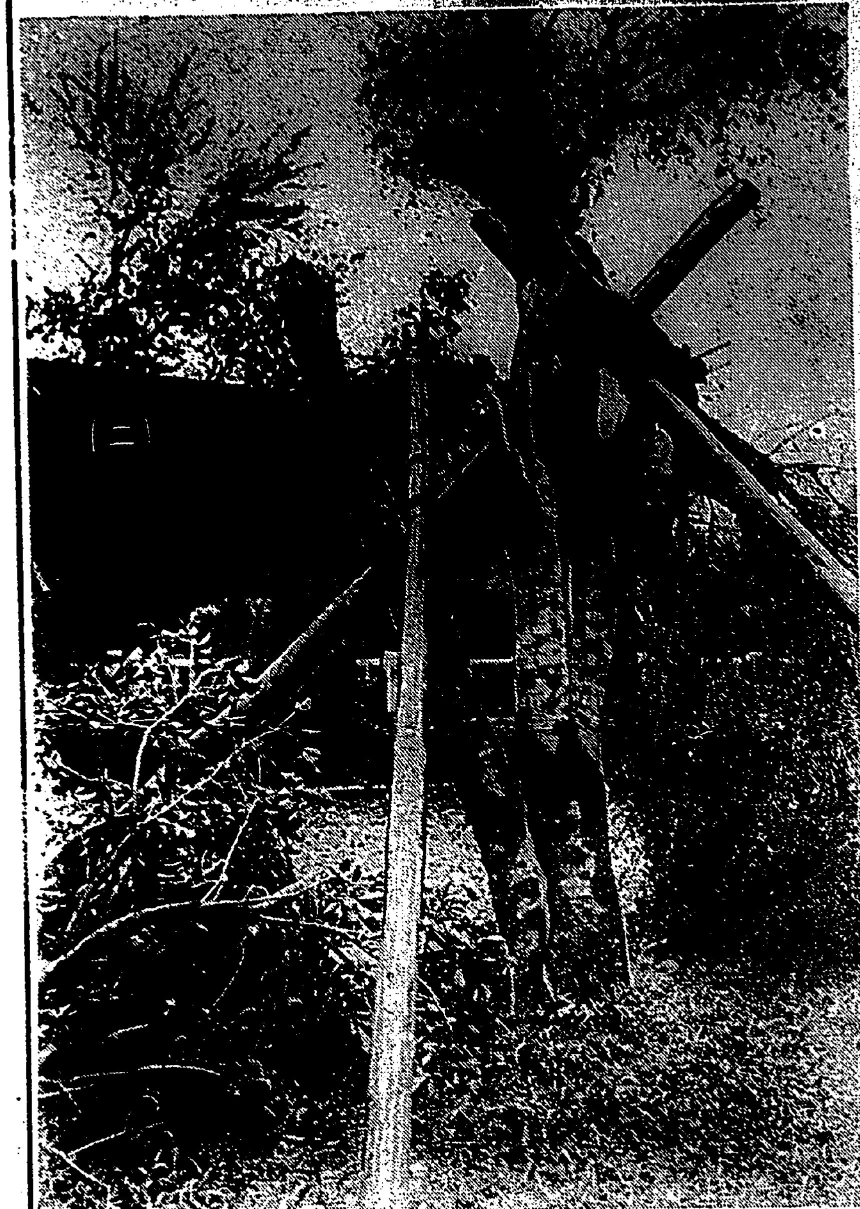
庭木盆栽類之害蟲。最忌者。宜以家庭園藝用殺蟲劑除之。本劑乃家庭本位調劑。以新劑加工。用法簡單。全國到處藥店販賣之。

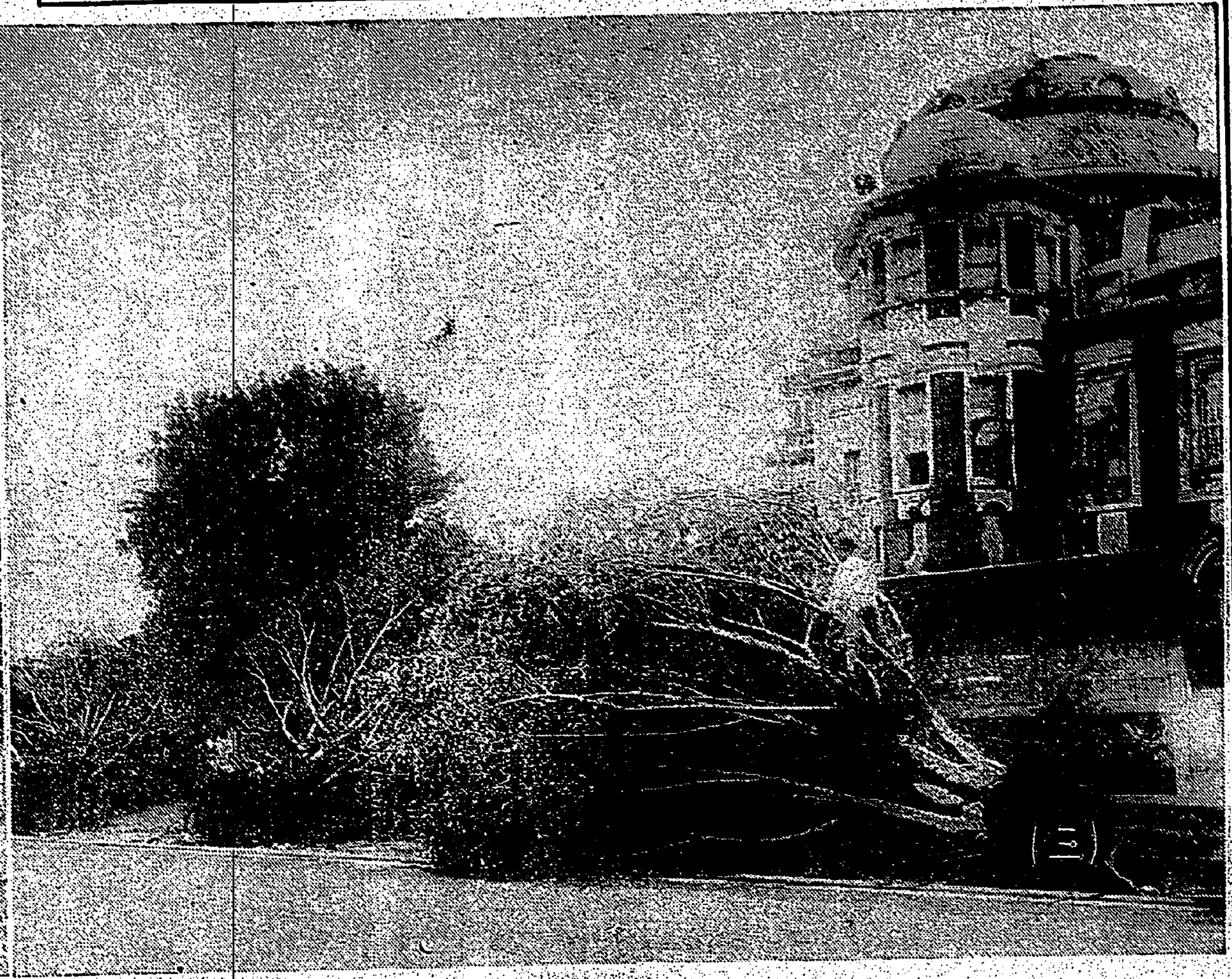


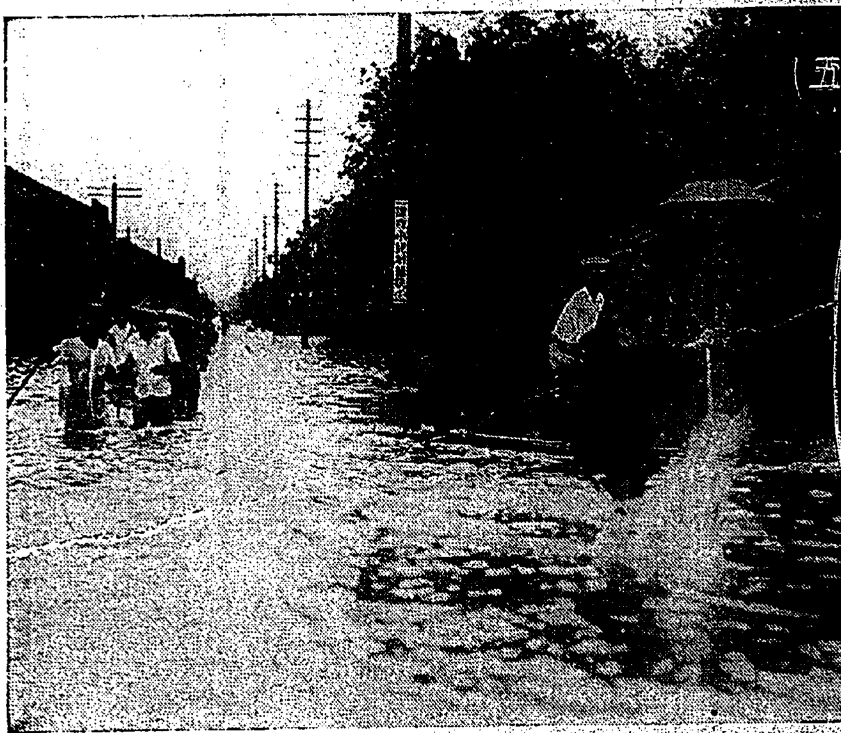
水稻亦可用之。使得使用。殺蟲效力絕大。人畜無害。絕對無害安全。而價格低廉。若買時。須指定家庭園藝用。發賣元。大阪。本町二。合名化學研究所謹明。

北部臺灣大暴風雨の跡

＝水に脅かされる大臺北市＝







（寫眞說明）(1)激流に飜弄され倒れその跡もないゴントラ附近の萬華河岸(2)ボキンと折れた三線道路の並木(3)臺北州廳前の倒木(4)大正町六條通り附近(5)膝のあたりまで浸水した雙連附近(6)浸水中の亭仔脚を行く本島人女(7)太平町五丁目附近の浸害(8)大正町六條入口のゴミバコ、オンパレード

發行兼編輯人　前野鶴若
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社